応用編

このマニュアルは、以下の製品に対応しています。

B820n/B840dn

本書の見方

表　記

本書では、次のように表記している場合があります。

- B840dn → B840
- B820n → B820
- マルチパーパストレイ→ MPT、MP トレイ
- セカンドトレイユニット → トレイ 2
- サードトレイユニット → トレイ 3
- PostScript3 エミュレーション → PSE、POSTSCRIPT3 エミュレーション、POSTSCRIPT3 EMULATION
- Microsoft ® Windows ® 7 64-bit Edition operating system 日本語版 → Windows 7(64bit 版) ※
- Microsoft ® Windows Vista ™ 64-bit Edition operating system 日本語版 → Windows Vista(64bit 版) ※
- Microsoft ® Windows Server ® 2008 R2 64-bit Edition operating system 日本語版 → Windows Server 2008 R2 ※
- Microsoft ® Windows Server ® 2008 64-bit Edition operating system 日本語版 → Windows Server 2008 (64bit 版) ※
- Microsoft ® Windows ® XP x64 Edition operating system 日本語版 → Windows XP(x64 版) ※
- Microsoft ® Windows Server ™ 2003 x64 Edition operating system 日本語版 → Windows Server 2003(x64 版) ※
- Microsoft ® Windows ® 7 operating system 日本語版 → Windows 7 ※
- Microsoft ® Windows Vista ™ operating system 日本語版 → Windows Vista ※
- Microsoft ® Windows Server ® 2008 operating system 日本語版 → Windows Server 2008 ※
- Microsoft ® Windows ® XP operating system 日本語版 → Windows XP ※
- Microsoft ® Windows Serverš ™ 2003 operating system 日本語版 → Windows Server 2003 ※
- Microsoft ® Windows ® 2000 operating system 日本語版 → Windows 2000
- Windows ® 、Windows Vista、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2008、Windows XP、Windows Server 2003、Windows 2000 の総称 → Windows

※ 特に記載がない場合は、Windows 7、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows XP と Windows Server 2003 には 64bit 版も含みます。

マーク

- プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。誤った操作をしないため、必ずお読みください。

メモ

- プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。お読みになることをお勧めします。

なお、本文中の記述は、特に表記がない限り、B840dn での操作手順を記載しています。機種によって画面や操作手順が異なる場合があります。

諸注意

紙幣、有価証券などの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律　　刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　等

電波障害防止について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

高調波規制について

この装置は、「高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品」です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

エネルギースターについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

VOC（揮発性有機化合物）の放散

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼン、TVOC の放散については、エコマーク No.122「プリンタ Version2」の物質エミッションに関する認定基準を満たしています。（トナーは沖データ純正 EP トナーカートリッジを使用し、試験方法 Blue Angel RALUZ-122:2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。）

⚠注意

本装置には主制御基板上に CR2032 リチウム電池が使用されています。
通常使用において 10 年間の寿命を有します。
電池を廃棄する場合はテープなどで絶縁してください。
他の金属や電池と混ざると発火、破裂の原因となります。
電池は地方自治体の条例、または規則に従って廃棄してください。
ごみ廃棄場で処分されるごみの中に捨てないでください。

プリンタに搭載のソフトウェアについて

本製品は、RSA Security Inc. の RSA® BSAFE ™ソフトウェアを搭載しています。

B820n/B840dn は、IPv6 Ready Logo Phase 1 テストに合格しています。

商標について

OKI は沖電気工業株式会社の登録商標または商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。

Apple、Macintosh、MacOS、AppleTalk、EtherTalk、LaserWriter、Bonjour、Rosseta および TrueType は、米国 Apple Inc. の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。

Adobe、PostScript および Reader は、米国その他の国々で登録された Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標、または商標です。

ESC/P はセイコーエプソン社の登録商標または商標です。

平成明朝体 W3、平成角ゴシック体 W5 は 、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。許可無く複製することはできません。

その他各社名 , 製品名は各社の登録商標または商品名です。

本書について

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
4. 本書の内容に関して、運用上の影響につきましては 3 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

使用許諾契約

以下に記載されているものは、お客様がプリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に同意して頂いたソフトウェア使用許諾契約書の内容です。

お客様へのお願い

プリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に、本契約書を必ずお読み下さい。お客様がこのパッケージ内の製品をご使用された場合には、本契約に同意いただいたものとみなします。

もし、本契約書の条項を承認いただけない場合には、速やかにお客様が購入された販売店に返却して下さい。

株式会社沖データ（以下「沖データ」といいます）は、お客様に対し下記条項に基づきこのパッケージに収納されているソフトウェア（ただし､Adobe Reader は除くものとし､以下「本ソフトウェア」といいます。）を非独占的に使用する権利を許諾します。沖データは本ソフトウェアをお客様に使用許諾する権利を有しております。

1. 使用範囲

お客様は、本ソフトウェアに対応する沖データプリンタを所有する場合に限り、当該プリンタに直接またはネットワークを通じて接続される複数のコンピュータにプログラムをインストールして､本ソフトウェアを使用することができます。また､お客様は､バックアップの目的として本ソフトウェアを 1 部複製することができます。

2. 財産権および義務

(1)本ソフトウェアおよびその複製物の著作権、版権、所有権は沖データまたは沖データのライセンサーにあります。本ソフトウェアの構成、編成、コードは沖データ及び沖データのライセンサーの業務上の重要な機密事項及び機密情報にあたります。本ソフトウェアは米国及び日本国の著作権法ならびに国際条約及びその使用される国において適用される法律の保護を受けており、書籍その他の著作物と同じに扱われなければなりません。

(2)第 1 条に定めた複製を除いて、本ソフトウェアの一部または全部の複製、貸与、レンタル、リース、譲渡、使用許諾することはできません。

(3)お客様は本ソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。

(4)お客様は本ソフトウェアのファイル名を変更しないことに同意します。

(5)お客様には本契約で認められた権利を除き、本ソフトウェアに関するいかなる権利も付与されません。

3. 期間

(1)お客様への本ソフトウェアの使用許諾は、本契約が解除されるまで有効です。

(2)お客様は、本ソフトウェアおよびその複製物を全て破棄および消去することにより、本契約を解除することができます。

(3)お客様が本契約の条件に違反した場合には、沖データは、お客様に対してライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様は本ソフトウェアおよびその複製物の全てを破棄および消去し、本ソフトウェアの使用を中止するものとします。

4. 保証

(1)沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアに関して、以下のことを含む一切の保証をするものではありません。

- 本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が得られること。
- 本ソフトウェアに瑕疵がないこと。
- 第三者の権利を侵害していないこと。
- 特定の目的に適合していること。

(2)本ソフトウェアは、予告なく改良、変更することがあります。

5. 責任の限定

沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失に対しても、沖データがたとえそのような損害の発生の可能性について知らされていたとしても、また、それらの損害についての請求が不法行為 (過失を含むがこれに限定されない) に基づくものであれ、その他の如何なる法律上の根拠に基づくものであれ、お客様に対して一切責任を負わないものとします。また、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアに関連して生じた、第三者からなされるいかなる請求についても、沖データ及び沖データのライセンサーはお客様に対して一切責任を負担しないものとします。

6. 準拠法

本ソフトウェアについての使用許諾契約に関しては、契約の成立も含め日本法を準拠法とします。

7. 契約の有効性

本契約の一部が無効で法的拘束力がないとされた場合には、本契約の他の部分の有効性には影響を与えず、他の部分は有効かつ法的拘束力をもつものとします。

8. 輸出管理

本ソフトウェアは、米国および日本国の輸出管理法、その他の関連法令・規則で禁止されている国へは輸出されないものとし、またかかる法令・規則で禁止されている態様で使用されないものとします。 お客様は、適切な米国 及び日本政府の輸出許可を得ずに本ソフトウェアや本ソフトウェアから作られた製品を輸出、再輸出しないことに同意します。もし、お客様がこの条項に違反された場合、自動的にこの契約は解除されるものとします。

9. 完全な合意

お客様は、本契約を読んでこれを理解したこと、および本契約がお客様に対する本ソフトウェアのライセンスについて沖データとお客様との間の事前の口頭、書面またはその他の通信手段による一切の合意に優先するお客様と沖データとの間の完全かつ唯一の合意であることを確認します。また本契約に基づくお客様の義務は、本契約に基づいてライセンスされる権利の保有者すべてに対する義務を構成するものとします。

*****

なお、本ソフトウェアには、個別に使用許諾契約を有するものが含まれている場合がありますが、個別の使用許諾契約に同意された場合には、そのソフトウェアに関してはそれぞれの個別の使用許諾契約が優先されるものとします。

※ Adobe Reader の使用について

Adobe Reader は沖データがアドビシステムズ社との契約に基づきお客様に配布するものです。お客様は Adobe Reader に含まれているエンドユーザ使用許諾契約書に同意することにより、アドビシステムズ社から Adobe Reader の使用を許諾されることになります。

目　次

6 章　便利なユーティリティ (Windows) …… 99

7 章　便利なユーティリティ (Macintosh) …… 121

8 章　ネットワークについて …… 135

9 章　困ったときには …… 203

1 章　いろいろな用紙に印刷する

注！

- この章では、Windows では［ワードパッド］、Mac OS X では［テキストエディット］、Mac OS 9 では［SimpleText］を例にしています。
- アプリケーションにより画面や手順が異なる場合があります。
- プリンタドライバやユーティリティの各設定項目の詳しい説明は「オンラインヘルプ」をご覧ください。
- プリンタドライバやユーティリティのバージョンアップにより、本書の記載が異なる場合があります。
- Mac OS X 10.6 で、64 ビットアプリケーションから PCL プリンタドライバを使用して印刷する場合、アプリケーションの［情報を見る］（または、［詳しい情報］）-［一般情報］内の［32 ビットモードで開く］をチェックし、アプリケーションを起動してください。

はがき、往復はがき、封筒に印刷する

機能の説明

はがき、往復はがき、封筒は、マルチパーパストレイ（MP トレイ）から印刷します。

- 印刷速度は遅くなります。
- マルチパーパストレイを手差しとして扱って印刷する場合、用紙をセットするまでの時間がシステムコウセイメニューのマニュアルタイムアウト（工場出荷時の設定値は 1 分）を過ぎると印刷データは自動的に破棄されます。

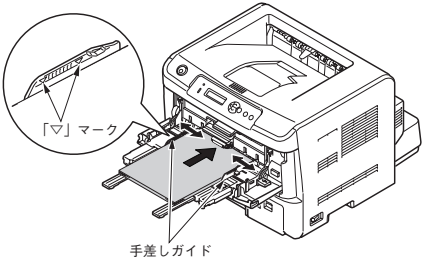
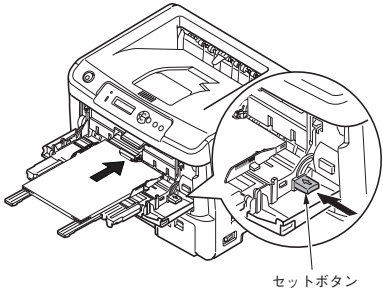
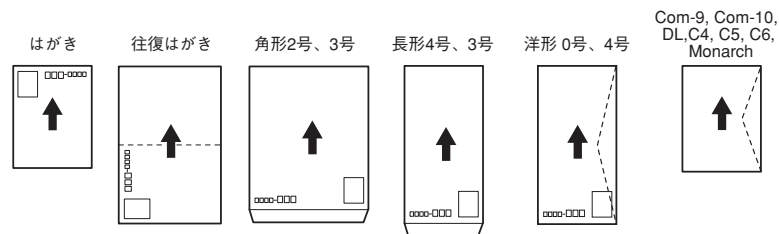
動作環境

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	○	○	○	○	○	○	○

操作方法

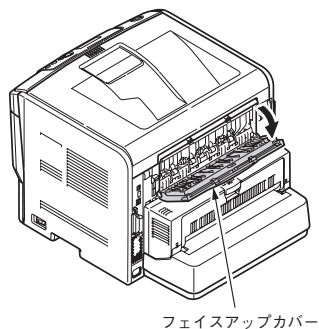
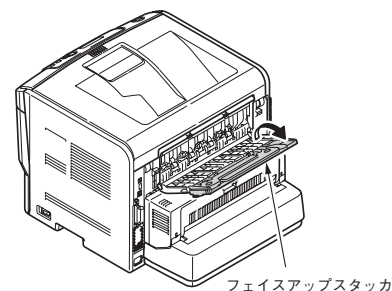
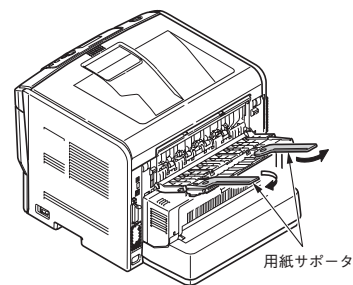
1 用紙をセットします。

① マルチパーパストレイに用紙をセットし、左右の手差しガイドを合わせます。

注!
- 角形 2 号封筒は、1 枚ずつセットして印刷してください。複数枚セットすることはできません。

② セットボタンを押します。

用紙のセット方向

2　フェイスアップスタッカを開きます。

用紙はフェイスアップスタッカ上に排出され、印刷した順と逆に重なります。

注! ・印刷中にフェイスアップカバーを開かないでください。紙づまりの原因になります。

① プリンタ後面のフェイスアップカバーを開きます。

② フェイスアップスタッカを開きます。

③ 用紙サポータを開きます。

3　用紙サイズと用紙厚を設定します。

ここでは、はがきに設定する手順を説明します。

① ボタンまたは ボタンを数回押し、［メディアメニュー］を表示し、「設定」ボタンを押します。

② ボタンまたは ボタンを数回押し、［MP　トレイ ヨウシサイズ／A3］を表示し、「設定」ボタンを押します。

③ ボタンまたは ボタンを押し、［ハガキ］を表示します。

④ 「設定」ボタンを押し、設定値の右側に［＊］をつけます。

⑤ 「戻る」ボタンを押し、ボタンまたは ボタンを数回押し、［MP トレイ　メディアウエイト／フツウシ］を表示し、「設定」ボタンを押します。

⑥ ボタンまたは ボタンを押し、［ヨリアツイカミ］を表示します。

⑦ 「設定」ボタンを押し、設定値の右側に［＊］をつけます。

⑧ 「オンライン」ボタンを押し、［オンライン］を表示させせます。

4 印刷したいファイルを開きます。

5 ［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

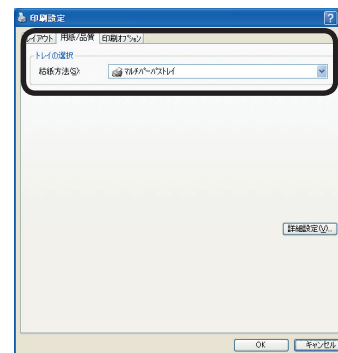
Windows PS プリンタドライバをお使いの方

① ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

② ［サイズ］で［はがき］、［往復はがき］または封筒サイズ、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

③ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

④ ［詳細設定］をクリックします。（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

⑤ ［用紙 / 品質］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択し、［OK］をクリックします。（Windows 2000 では、［OK］をクリックする必要はありません。）

⑥ ［印刷］をクリックし、印刷します。

Windows PCL プリンタドライバをお使いの方

① ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

② ［サイズ］で［はがき］、［往復はがき］または封筒サイズ、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

③ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

④ ［詳細設定］をクリックします。（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

⑤ ［設定］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択します。

⑥ ［OK］をクリックします。（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

⑦ ［印刷］をクリックし、印刷します。

Mac OS X をお使いの方

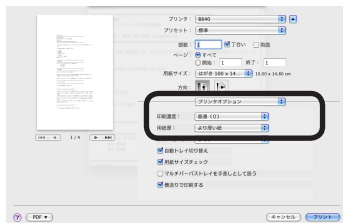
① ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

② ［対象プリンタ］でプリンタの機種名を選択し、［用紙サイズ］で［はがき］、［往復はがき］または封筒サイズ、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

③［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

④［給紙］パネルで［マルチパーパストレイ］を選択します。

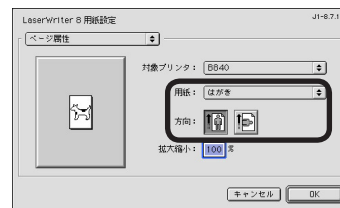
メモ
- PCL プリンタドライバをお使いの方は、封筒で、縦長（長形でフラップ（のりしろ）が上になる向き）に印刷する場合、180° 逆に印刷されます。
- PCL プリンタドライバをお使いの方は、封筒で、横長（長形でフラップ（のりしろ）が右側になる向き）に印刷する場合、「ページ設定」画面の［方向］で横方向（中央のアイコン）を選択します。

⑤ PCL プリンタドライバをお使いの方は、［プリンタオプション］パネルの［用紙厚］で［より厚い紙］を選択します。

メモ
- Mac OS X 10.5 以降で［プリント］ダイアログにプリンタオプションが表示されていない場合は、［プリンタ］ポップアップメニューの横にある［▼］ボタンをクリックしてください。

⑥［プリント］をクリックし、印刷します。

Mac OS 9 PS プリンタドライバをお使いの方

①［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

②［用紙］で［はがき］、［往復はがき］または封筒サイズ、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

③［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

④［給紙元］で［マルチパーパストレイ］を選択します。

⑤［プリント］をクリックし、印刷します。

ラベル紙、OHP シートに印刷する

機能の説明

ラベル紙、OHP シートは、マルチパーパストレイ（MP トレイ）から印刷します。

- 印刷速度は遅くなります。
- マルチパーパストレイ（MP トレイ）を手差しとして扱って印刷する場合、用紙をセットするまでの時間が［システムコウセイメニュー］の［マニュアルタイムアウト］（工場出荷時の設定値は 1 分）を過ぎるとデータは自動的に破棄されます。

動作環境

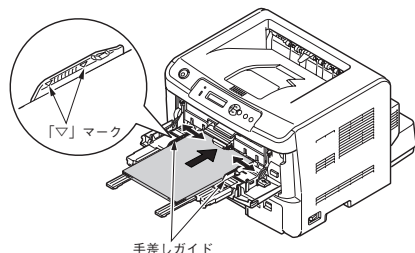
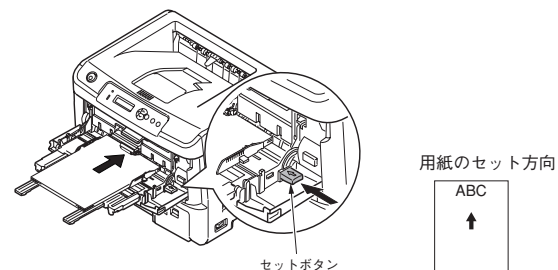
お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	○	○	○	○	○	○	○

操作方法

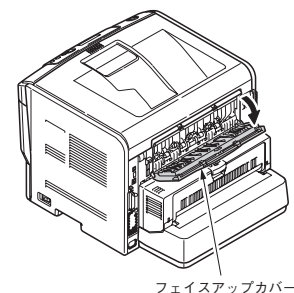
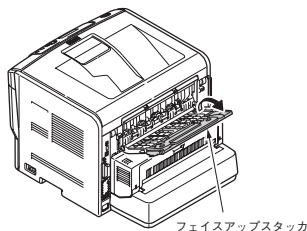
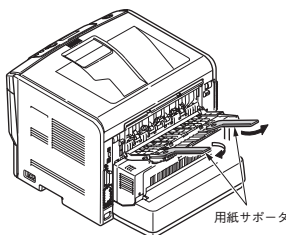
1 用紙をセットします。

① マルチパーパストレイに用紙をセットし、左右の手差しガイドを合わせます。

② セットボタンを押します。

用紙のセット方向

2 フェイスアップスタッカを開きます。

用紙はフェイスアップスタッカ上に排出され、印刷した順と逆に重なります。

① プリンタ後面のフェイスアップカバーを開きます。

② フェイスアップスタッカを開きます。

③ 用紙サポータを引き出します。

注！ • 印刷中にフェイスアップカバーを開かないでください。紙づまりの原因になります。

3 用紙サイズと用紙厚を設定します。

ここでは、ラベル紙に設定する手順を説明します。

① ボタンを数回押し、［メディアメニュー］を表示し、「設定」ボタンを押します。

② ボタンまたは ボタンを数回押し、［MP　トレイ　メディアタイプ／フツウシ］を表示し、「設定」ボタンを押します。

③ ボタンまたは ボタンを押し、［ラベルシ］を表示します。

④ 「設定」ボタンを押し、設定値の右側に［＊］をつけます。

⑤ 「戻る」ボタンを押し、 ボタンまたは ボタンを数回押し、［MP　トレイ　メディアウエイト／フツウシ］を表示し、「設定」ボタンを押します。

⑥ ボタンまたは ボタンを押し、［ヨリアツイカミ］を表示します。

⑦ 「設定」ボタンを押し、設定値の右側に［＊］をつけます。

⑧ 「オンライン」ボタンを押し、［オンライン］にします。

4 印刷したいファイルを開きます。

5 ［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

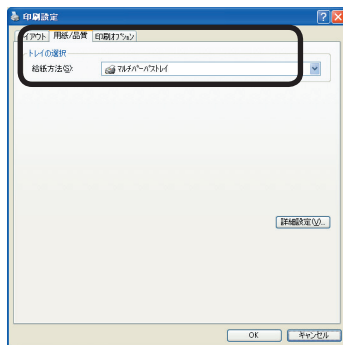
Windows PS プリンタドライバをお使いの方

① ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

② [サイズ] で [A4] または [レター]、[印刷の向き] で [縦] または [横] を選択し、[OK] をクリックします。

③ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

④ [詳細設定] をクリックします。(Windows 2000 では、この操作は必要ありません。)

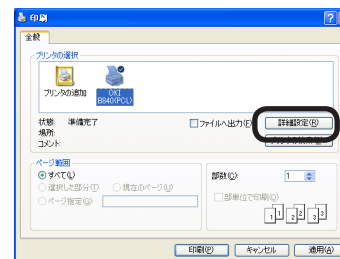
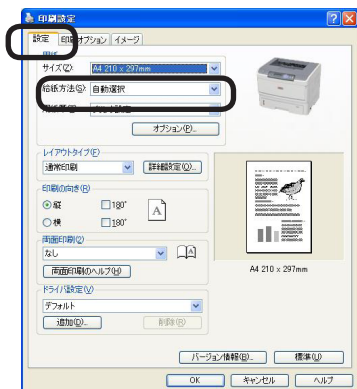
⑤ [用紙 / 品質] タブの [給紙方法] で [マルチパーパストレイ] を選択し、[OK] をクリックします。(Windows 2000 では、[OK] をクリックする必要はありません。)

⑥ [印刷] をクリックし、印刷します。

Windows PCL プリンタドライバをお使いの方

① [ファイル] メニューの [ページ設定] を選択します。

② [サイズ] で [A4] または [レター]、[印刷の向き] で [縦] または [横] を選択し、[OK] をクリックします。

③ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

④ [詳細設定] をクリックします。(Windows 2000 では、この操作は必要ありません。)

⑤［設定］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択します。

⑥［OK］をクリックします。（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

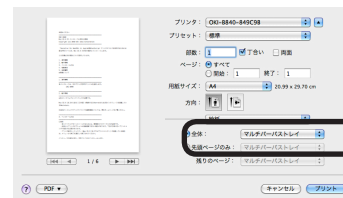
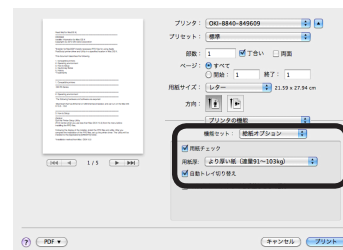
⑦「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

Mac OS X をお使いの方

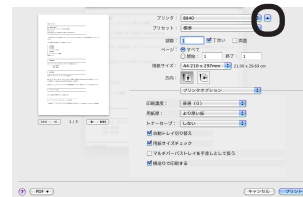
①［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

②［対象プリンタ］でプリンタの機種名を選択し、［用紙サイズ］で［A4］または［レター］、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

③［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

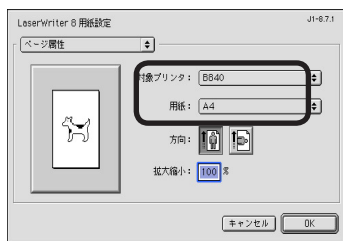
④［給紙］パネルで［マルチパーパストレイ］を選択します。

⑤ PS ドライバをお使いの方は、［プリンタの機能］パネルの［給紙オプション］機能セットの［用紙厚］で［より厚い紙］を選択します。

PCL プリンタドライバをお使いの方は、［プリンタオプション］パネルの［用紙厚］で［より厚い紙］を選択します。

メモ

- Mac OS X 10.5 以降で［プリント］ダイアログにプリンタオプションが表示されていない場合は、［プリンタ］ポップアップメニューの横にある［▼］ボタンをクリックしてください。

⑥［プリント］をクリックし、印刷します。

Mac OS 9 PS プリンタドライバをお使いの方

① ［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

② ［用紙］で［A4］または［レター］、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

③ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

④ ［給紙元］で［マルチパーパストレイ］を選択します。

⑤ ［プリント］をクリックし、印刷します

任意の用紙サイズに印刷する（カスタムページ）

機能の説明

独自の用紙サイズを設定して通常の用紙サイズと同じように使用できます。

注 !
- 用紙サイズは必ず縦長に設定してください。
- PS プリンタドライバで大きなサイズの用紙で正しく印刷されない場合は、［印刷品位］で「ふつう」を設定すると正しく印刷できる場合があります。

設定できるサイズ	トレイ 1 ～ 3 ※	マルチパーパストレイ（MP トレイ）
幅	148 ～ 297 mm	76 ～ 297 mm
長さ（高さ）	182 ～ 432 mm	148 ～ 432 mm

※　トレイ 3 は B840dn のみ

動作環境

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	○	○	○	○	○	○	○

操作方法

Windows PS プリンタドライバをお使いの方

① Windows 7/Windows Server 2008 R2 では、［スタート］-［デバイスとプリンター］を選択します。

Windows Vista/Windows Server 2008 では［スタート］-［コントロールパネル］-［コントロールパネルホーム］から［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］を選択します。

Windows XP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows 2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

② ［OKI B840(PS)］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

③ ［レイアウト］タブの［詳細設定］をクリックします。

④ ［用紙サイズ］で［PostScript カスタムページサイズ］を選択します。

⑤ ［幅］と［高さ］を入力します。

⑥ ［OK］をクリックします。

注 !
- ［用紙フィーダの大きさに対するオフセット］の設定はできません。

Windows PCL プリンタドライバをお使いの方

① Windows 7/Windows Server 2008 R2 では、［スタート］-［デバイスとプリンター］を選択します。

Windows Vista/Windows Server 2008 では、［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。

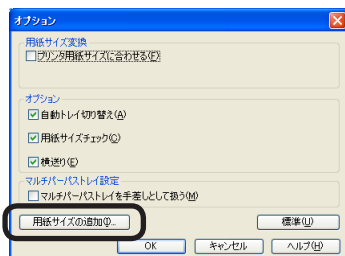
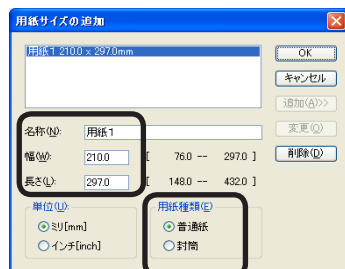
Windows XP では、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows Server 2003 では、[スタート] - [プリンタと FAX] を選択します。

Windows 2000 では、[スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

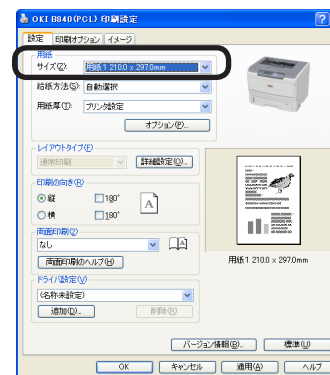
② [OKI B840(PCL)](B820n では、[OKI B820]) アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[印刷設定] を選択します。

③ [設定] タブの [オプション] をクリックします。

④ [用紙サイズの追加] をクリックします。

⑤ [用紙種類] を選択し、[名称]、[幅]、[長さ] を入力します。

⑥ [追加] をクリックします。

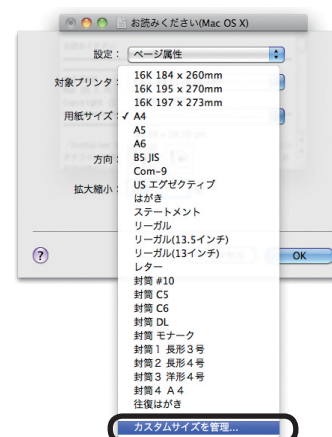
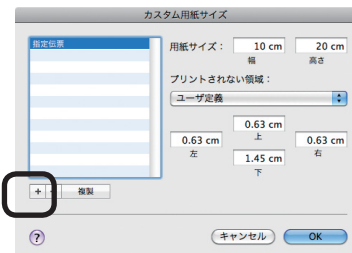
⑦ [OK] をクリックします。

メモ ・作成した用紙は、[設定] タブの [サイズ] リストの下の方に表示されます。合計 32 個まで定義できます。

⑧ [サイズ] で追加したカスタムページを選択し、[OK] をクリックします。

Mac OS X をお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② [ファイル] メニューの [ページ設定] を選択します。

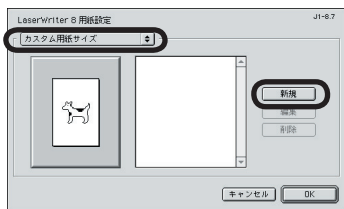
③ [用紙サイズ] - [カスタムサイズを管理] をクリックします。(Mac OS X 10.3 では [設定] で [カスタム用紙サイズ] をクリックします。)

④「カスタム用紙サイズ」画面で、[+] をクリックし（Mac OS X 10.3 では［新規］をクリック）、カスタム用紙の名前、[幅]、[高さ]を入力します。

⑤ [OK]（Mac OS X 10.3 では［保存］）をクリックします。
作成した用紙は［ページ属性］パネルの［用紙サイズ］リストの下の方に表示されます。

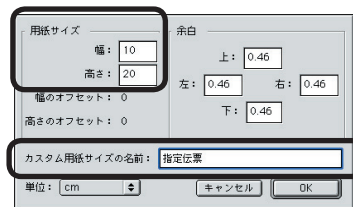
注！ • Mac OS X では、範囲外の用紙サイズを入力することができますが、正しく印刷されませんので、範囲内の値を入力してください。

Mac OS 9 PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

③ ［カスタム用紙サイズ］パネルで［新規］をクリックします。

④ [幅]と[高さ]、[カスタム用紙サイズの名前］を入力します。

メモ • 余白　上下左右の余白を設定します。

⑤ [OK] をクリックします。

作成した用紙は、[ページ属性］パネルの［用紙］リストの下の方に表示されます。

2章　便利な印刷機能

注！

- この章では、Windows では［ワードパッド］、Mac OS X では［テキストエディット］、Mac OS 9 では［SimpleText］を例にしています。
- アプリケーションにより画面や手順が異なる場合があります。
- プリンタドライバやユーティリティの各設定項目の詳しい説明は「オンラインヘルプ」をご覧ください。
- プリンタドライバやユーティリティのバージョンアップにより、本書の記載が異なる場合があります。
- Mac OS X 10.6 で、64 ビットアプリケーションから PCL プリンタドライバを使用して印刷する場合、アプリケーションの［情報を見る］（または、［詳しい情報］）-［一般情報］内の［32 ビットモードで開く］にチェックしてアプリケーションを起動してください。

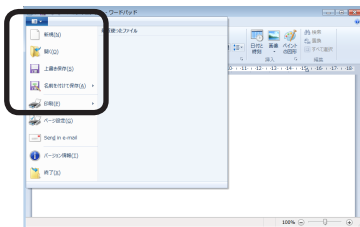
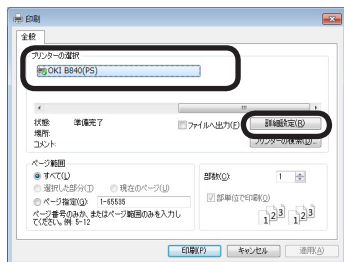
基本的な印刷方法

Windows をお使いの方

プリンタドライバでいろいろな機能を設定し、印刷します。
設定のしかたは 2 通りありますが、設定できる項目に違いがあります。
ここではワードパッドを例に説明しています。

• 印刷するときに使用する機能を設定する場合

① 印刷したいファイルを開きます。

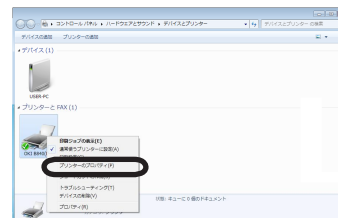
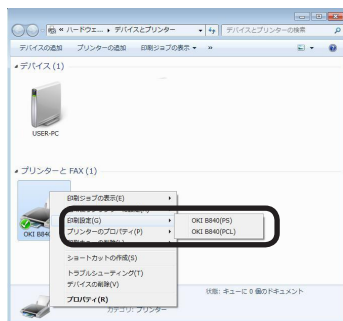
② ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

③ プリンタを選択し、［詳細設定］をクリックします。

④ 使いたい機能を設定し、印刷します。

☞ セットアップ編 「2 章　基本操作」

• よく使う機能をあらかじめ設定しておき、印刷する場合

① ［スタート］－［デバイスとプリンター］を選択します。

② プリンタアイコンを選択し、右クリックで［プリンターのプロパティ］のプリンタドライバを選択します。

インストールしているプリンタドライバが 1 つのときは、［プリンターのプロパティ］を選択します。

インストールしているプリンタドライバが 2 つ以上のときは、プリンタドライバを選択します。

③ 使いたい機能を設定し、[OK] をクリックします。

☞ セットアップ編 「2 章　基本操作」

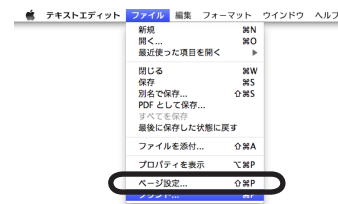
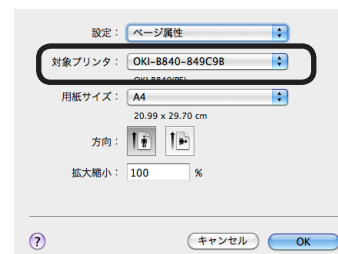
④ 印刷したいファイルを開き、印刷します。

■ Mac OS X をお使いの方

プリンタドライバでいろいろな機能を設定し、印刷します。
ここではテキストエディットを例にしています。

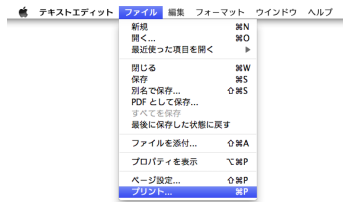
- 用紙サイズなどを設定する場合

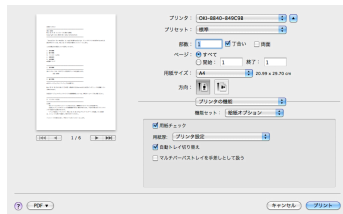
① 印刷したいファイルを開きます。

② [ファイル] メニューの [ページ設定] を選択します。

③ [対象プリンタ] でプリンタを選択します。

④ 用紙サイズなどを設定し、[OK] をクリックします。

• いろいろな機能を設定する場合

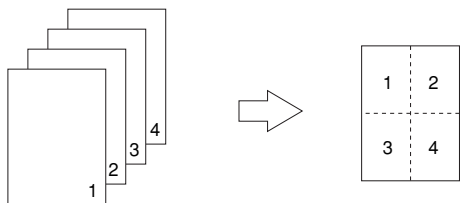
① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

③ パネルを選択し、使いたい機能を設定します。

☞ セットアップ編 「2 章　基本操作」

④ 印刷します。

複数ページを 1 枚に印刷する

機能の説明

複数ページのデータを 1 枚の用紙に縮小して印刷できます。

注!
- この機能は、データを縮小して印刷する機能なので、用紙の中央が正確に合わない場合や印刷が薄くなる場合があります。
- とじ代の値を変更すると、とじ代の幅に合わせてページ全体を縮小して印刷するため他の辺の余白も大きくなります。

動作環境

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	○	○	○	○	○	○	○

操作方法

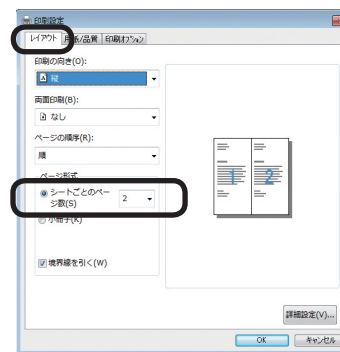
Windows PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② [ファイル]メニューの［印刷]を選択します。

③ ［詳細設定］をクリックします。(Windows 2000 では、この操作は必要ありません。)

④ [レイアウト]タブの[シートごとのページ数]を選択します。(Windows XP/Windows 2000/Windows Server 2003 では［レイアウト］タブの［シートごとのページ］を選択します。)

必要に応じて、[境界線を引く］を設定します。また［詳細設定］-［シートごとのページレイアウト］でページ配置を変更することもできます。

注!
- ［境界線を引く］、［シートごとのページレイアウト］は、Windows XP/Windows 2000/Windows Server 2003 では利用できません。

Windows PCL プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

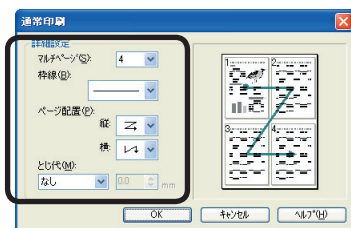
② ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

③ ［詳細設定］をクリックします。(Windows 2000 では、この操作は必要ありません。)

④ ［設定］タブの［レイアウトタイプ］で［n-up］(n は 1 枚に印刷するページ数）を選択します。

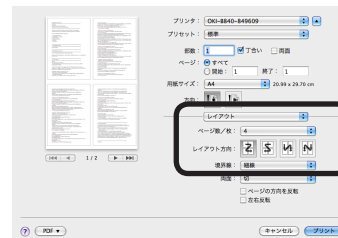
⑤［詳細設定］をクリックします。

⑥ 必要に応じて［枠線］、［ページ配置］、［とじ代］を設定します。

メモ
• とじ代は上下左右に 0 ～ 30mm まで設定できます。

Mac OS X をお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

②［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

③［レイアウト］パネルの［ページ数 / 枚］、［レイアウト方向］、［境界線］を選択します。

メモ
• Mac OS X 10.5 以降で［プリント］ダイアログにプリンタオプションが表示されていない場合は、［プリンタ］ポップアップメニューの横にある［▼］ボタンをクリックしてください。

Mac OS 9 PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

②［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

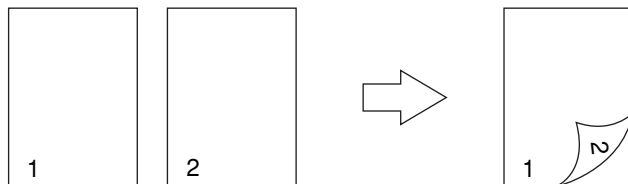
③［レイアウト］パネルの［ページ割り付け］、［レイアウト方向］、［枠線］を選択します。

メモ
• ページ割り付け
割り付けるページ数、配置を選択します。
必ず［2 ページ分］、［4 ページ分］…を選択してください。［4（縦方向）］、［6（縦方向）］…は選択しないでください。
•枠線
各ページを枠線で囲むことができます。

自動的に両面印刷する

機能の説明

用紙の両面に自動的に印刷することができます。

注！ • アプリケーションによっては利用できない場合があります。

自動両面印刷できる用紙サイズは A3、A4、A5、B4、B5、カスタムサイズ（幅 148 ～ 297mm、長さ 182 ～ 420mm）です。

自動両面印刷できる用紙の厚さは、坪量 60 ～ 105g/ ㎡（連量 52 ～ 90 kg）です。それ以外の厚さの用紙は、紙づまりの原因になりますのでお使いになれません。

メモ • 上記の用紙サイズ以外の用紙は、手動で両面印刷を行います。

☞ 「手動で両面印刷する（手動両面印刷）」（58 ページ）

動作環境

B820n をお使いの方は、オプションの両面印刷ユニット（DXU-M3B）が必要です。

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	○	○	○	○	○	○	○

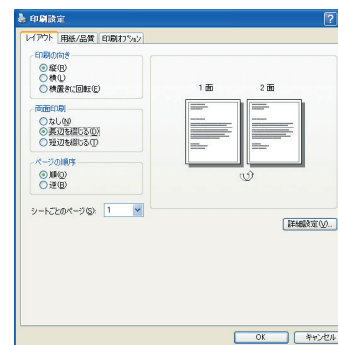
操作方法

Windows PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

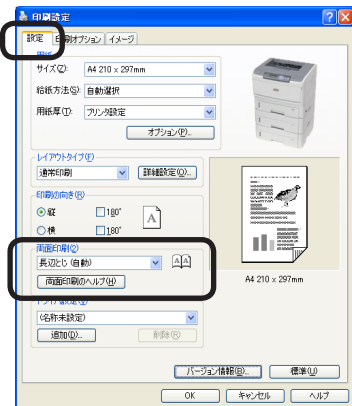
③ ［詳細設定］をクリックします。（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

④ ［レイアウト］タブの［両面印刷］で［長辺を綴じる］または［短辺を綴じる］を選択します。

Windows PCL プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

③ ［詳細設定］をクリックします。（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

④ ［設定］タブの［両面印刷］で［長辺とじ（自動）］または［短辺とじ（自動）］を選択します。

Mac OS X PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

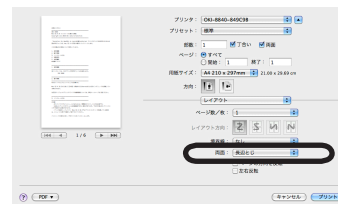
③ ［レイアウト］パネルの［両面］で［長辺とじ］または［短辺とじ］を選択します。

メモ
- Mac OS X 10.5 以降で［プリント］ダイアログにプリンタオプションが表示されていない場合は、［プリンタ］ポップアップメニューの横にある［▼］ボタンをクリックしてください。

Mac OS X PCL プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

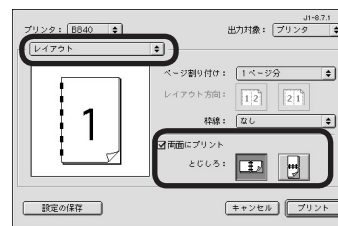
② ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

③ ［両面印刷］パネルの［両面印刷］で［長辺とじ］または［短辺とじ］を選択します。

メモ
- Mac OS X 10.5 以降で［プリント］ダイアログにプリンタオプションが表示されていない場合は、［プリンタ］ポップアップメニューの横にある［▼］ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.6 の場合に［プリント］ダイアログの［両面］および［レイアウト］パネルの［両面］で設定した値は有効になりません。

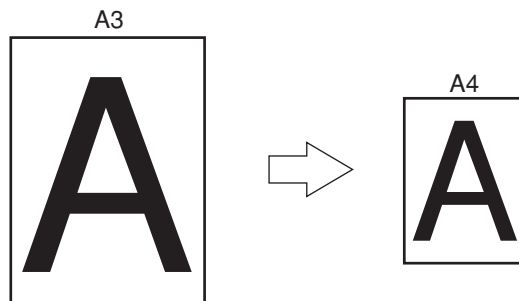
Mac OS 9 PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

③ ［レイアウト］パネルの［両面にプリント］にチェックをつけ、［とじしろ］のアイコンを選択します。

用紙サイズを変更する

機能の説明

印刷データに手を加えることなく、異なる用紙サイズに印刷できます。

- アプリケーションによっては、正常に動作しない場合があります。
- Windows のプロパティの［印刷オプション］タブの［拡大・縮小］（または Mac OS 9 の［用紙設定］ダイアログの［一般設定］パネルの［拡大／縮小率］）はデータを縮小するもので、用紙サイズを変換するものではありません。

動作環境

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	×	○	×	×	×	○	×

操作方法

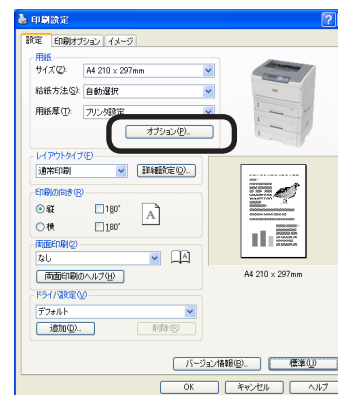
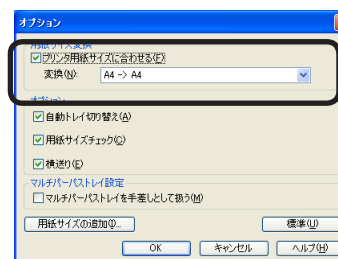
Windows PCL プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

③ ［詳細設定］をクリックします。

④ ［設定］タブの［サイズ］で編集する用紙サイズを選択します。

⑤ ［オプション］をクリックします。

⑥ ［プリンタ用紙サイズに合わせる］にチェックをつけ、［変換］で印刷したい用紙サイズを選択し、［OK］をクリックします。

トナーを節約して印刷する

機能の説明

トナーの消費量を節約するように印刷します。

注!

- トナーセーブを設定した場合は、印字品質は保証できません。

動作環境

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	○	○	○	○	○	○	○

操作方法

Windows をお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイルメニュー］の［印刷］を選択します。

③ ［詳細設定］をクリックします。（Windows 2000 ではこの操作は必要ありません）

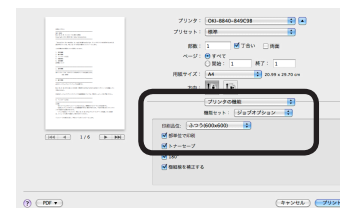
④ ［印刷オプション］タブの［トナーセーブ］にチェックをつけます。

（Windows PCL プリンタドライバの画面）

Mac OS X PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

③ ［プリンタ機能］パネルの［ジョブオプション］機能セットの［トナーセーブ］にチェックをつけます。

メモ

- Mac OS X 10.5 以降で、［プリント］ダイアログに［プリンタオプション］が表示されない場合は、［プリンタ］ポップアップメニュー横にある［▼］ボタンをクリックしてください。

Mac OS X PCL プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

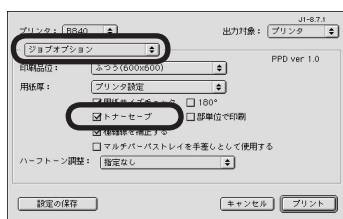
② ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

③ ［プリンタオプション］パネルの［トナーセーブ］で［する］を選択します。

Mac OS 9 PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

③ ［ジョブオプション］パネルの［トナーセーブ］にチェックをつけます。

ウォーターマークを印刷する（スタンプ印刷）

機能の説明

アプリケーションから印刷される内容とは独立して［見本］や［社外秘］などの文字を重ね印刷できます。

動作環境

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	○	○	×	×	×	○	×

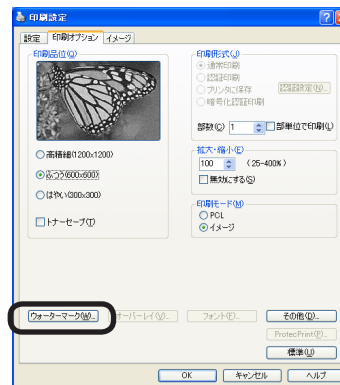
操作方法

Windows をお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

③ ［詳細設定］をクリックします。（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

④ ［印刷オプション］タブの［ウォーターマーク］をクリックします。

（Windows PCL プリンタドライバの画面）

⑤ ［新規］をクリックします。

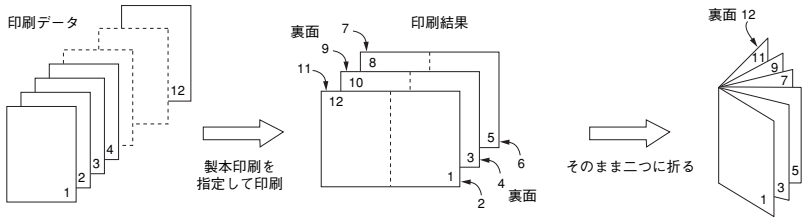
⑥「ウォーターマークの編集」画面で［文字列］を入力し､［フォント］､［サイズ］他を選択します。

⑦［OK］をクリックします。

⑧ 印刷するウォーターマークが選択されていることを確認し、［OK］をクリックします。

小冊子を作る（製本印刷）

機能の説明

パンフレットのような小冊子を作成できます。

- アプリケーションによっては正常に動作しない場合があります。
- アプリケーション自身で PostScript データを生成する場合には、小冊子の指定は正常に動作しないことがあります。回避方法の有無はアプリケーションに依存します。お使いのアプリケーションのマニュアルをご確認ください。例えば Adobe Acrobat または Adobe Reader では印刷ダイアログの詳細設定で、［画像として印刷］にチェックすることで小冊子の印刷が正常に動作するようになります。
- ［小冊子綴じ］は、Windows XP/Windows 2000/Windows Server 2003 では利用できません。
- ［小冊子］印刷ができない場合は、［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダの［OKI B840(PS)］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［詳細設定］タブで［詳細な印刷機能を有効にする］にチェックを付けてください。
- ［小冊子］印刷では、ウォーターマークは正しく印刷できません。

動作環境

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	○	×	×	×	×	×	×

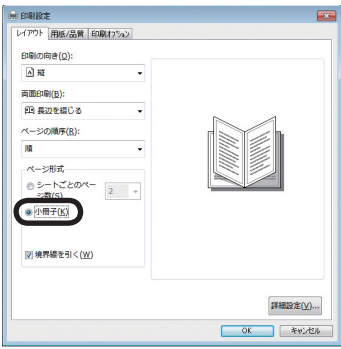
操作方法

Windows PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

③ ［詳細設定］をクリックします。（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

④ ［レイアウト］タブの［ページ形式］で［小冊子］を選択します。（Windows XP/Windows 2000/Windows Server 2003 では［レイアウト］タブの［シートごとのページ］で［小冊子］を選択します。）

⑤ 必要に応じて、［境界線を引く］を設定します。

注！
- ［境界線を引く］は、Windows XP/Windows 2000/Windows Server 2003 では利用できません。

⑥ ［詳細設定］をクリックし、［用紙サイズ］で実際に使用する用紙サイズを選択します。

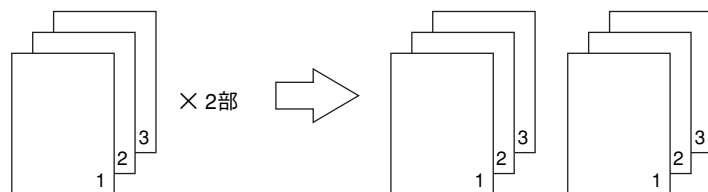
- （例）A4 サイズの用紙を使用して A5 サイズの小冊子を作る場合［詳細設定］の［用紙サイズ］で［A4］を選択します。
- 右折の小冊子（1 ページ目を表にした時、右側が綴じ位置になる冊子）を作る場合、［詳細設定］の［小冊子綴じ］で［右の端］を選択します。

文書を部単位で印刷する（丁合印刷）

機能の説明

複数ページのデータを部単位で印刷することができます。

注！ • アプリケーションの部単位印刷機能はオフにしてください。

部単位を指定して印刷した場合

部単位を指定せずに印刷した場合

動作環境

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	○	○	○	○	○	○	○

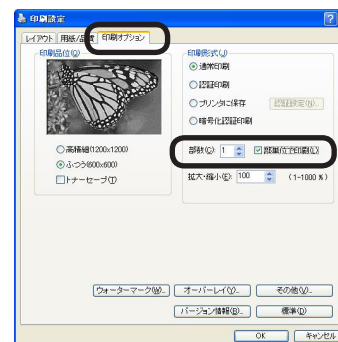
操作方法

Windows をお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

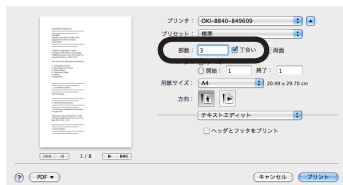
② ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

③ ［詳細設定］をクリックします。

④ ［印刷オプション］タブで［部数］に印刷部数を入力し､［部単位で印刷］にチェックを付けます。

Mac OS X をお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

③ ［部数］に印刷部数を入力し、［丁合い］にチェックをつけます。

メモ
- Mac OS X 10.5 以降で［プリント］ダイアログに［プリンタオプション］が表示されない場合は、［プリンタ］ポップアップメニューの横にある［▼］ボタンをクリックしてください。

Mac OS 9 PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

③ ［一般設定］パネルの［部数］に印刷部数を入力し、［丁合い］にチェックをつけます。

トレイを自動的に選択する

機能の説明

プリンタドライバで設定した用紙サイズに一致するトレイ 1、トレイ 2（オプション）、トレイ 3（オプション、B840dn のみ）、マルチパーパストレイ（MP トレイ）を自動的に選択して印刷できます。

注!
- 必ず操作パネルでトレイ 1 ～ 3、マルチパーパストレイの用紙サイズと用紙厚を設定してください。
- メニュー設定の［MP トレイ　ノ　ツカイカタ］の初期値は、［シヨウシナイ］になっています。この場合、マルチパーパストレイは自動トレイ選択の対象になりません。

動作環境

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	○	○	○	×	○	○	×

操作方法

1 操作パネルで MP トレイの使い方を設定します。

① ボタンを数回押し、［インサツ　メニュー］を表示します。

② 「設定」ボタンを押します。

③ ボタンまたは ボタンを数回押し、［MP トレイ　ノ　ツカイカタ］を表示します。

④ 「設定」ボタンを押します。

⑤ ボタンまたは ボタンを数回押し、［ヨウシチガイ　ノ　トキ］を表示します。

⑥ 「設定」ボタンを押し、設定値の右側に［＊］を付けます。

⑦ 「オンライン」ボタンを押し、［オンライン］にします。

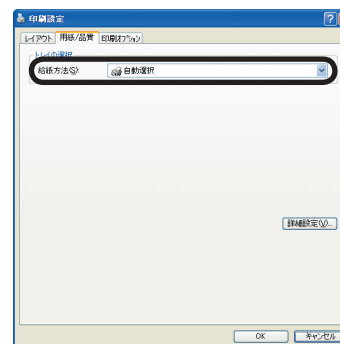
2 プリンタドライバで［給紙方法］を設定します。

Windows PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

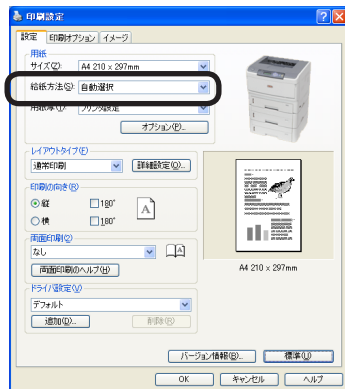
③ ［詳細設定］をクリックします。（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

④ ［用紙 / 品質］タブの［給紙方法］で［自動選択］を選択します。

Windows PCL プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

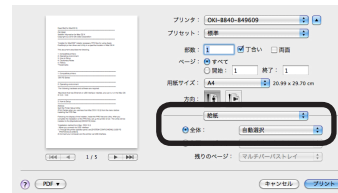
② ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

③ ［詳細設定］をクリックします。（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

④ ［設定］タブの［給紙方法］で［自動選択］を選択します。

Mac OS X PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［プリント］を選択しす。

③ ［給紙］パネルで［全体］、［自動選択］を選択します。

• Mac OS X 10.5 以降で、［プリント］ダイアログに［プリンタオプション］が表示されない場合は、［プリンタ］ポップアップメニュー横にある［▼］ボタンをクリックしてください。

Mac OS 9 PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

③ ［一般設定］パネルの［給紙元］で［全体］、［自動選択］を選択します。

同じ用紙サイズで大量に印刷する

機能の説明

トレイ 1、トレイ 2（オプション）、トレイ 3（オプション、B840dn のみ）、マルチパーパストレイに同じ用紙サイズ、同じ用紙厚の用紙をセットしている場合に、トレイの用紙がなくなったら、他のトレイから印刷することができます。

- 必ず操作パネルで、トレイ 1 ～ 3、マルチパーパストレイの用紙サイズと用紙厚を一致させてください。各トレイの用紙サイズ、用紙厚が異なる場合、自動トレイ切り替えはできません。
- メニューの［MP トレイ　ノ　ツカイカタ］の初期値は、［ショウシナイ］になっています。この場合、マルチパーパストレイは自動トレイ選択の対象になりません。

動作環境

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	○	○	○	○	○	○	○

操作方法

1 操作パネルで MP トレイの使い方を設定します。

☞ 「トレイを自動的に選択する」手順 1（39 ページ）

2 トレイ 1、トレイ 2、トレイ 3、マルチパーパストレイの用紙サイズと用紙厚を同じ値に設定します。

☞ 操作パネルを使う場合、セットアップ編 「2 章　基本操作」

3 プリンタドライバで［自動トレイ切り替え］を設定します。

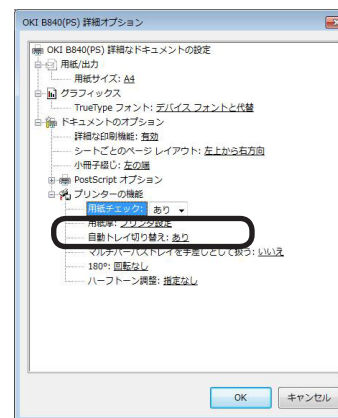
Windows PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

③ ［詳細設定］をクリックします。（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

④ ［レイアウト］タブの［詳細設定］をクリックします。

⑤ ［自動トレイ切り替え］で［あり］を選択します。

2 同じ用紙サイズで大量に印刷する

2

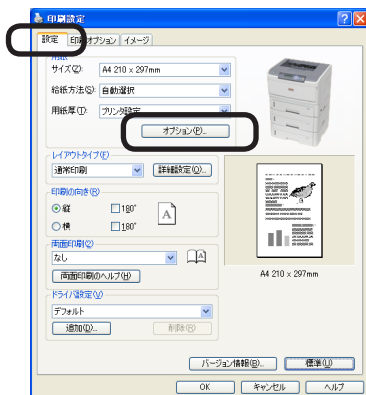
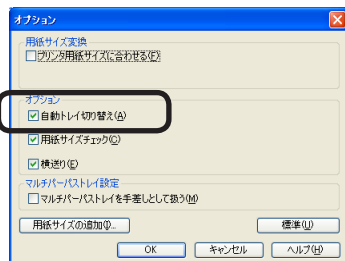
同じ用紙サイズで大量に印刷する

Windows PCL プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

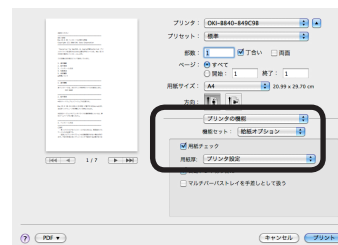
② ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

③ ［詳細設定］をクリックします。（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

④ ［設定］タブの［オプション］をクリックします。

⑤ ［自動トレイ切り替え］にチェックをつけます。

Mac OS X PS プリンタドライバ（Mac OS X 10.5 以降）をお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

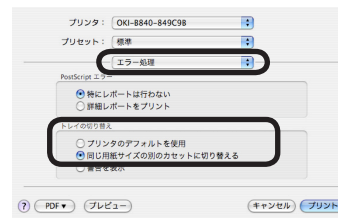
③ ［プリンタの機能］パネルの［給紙オプション］機能パネルの［自動トレイ切り替え］にチェックをつけます。

メモ

- Mac OS X 10.5 以降で［プリント］ダイアログに［プリンタオプション］が表示されない場合は、［プリンタ］ポップアップメニューの横にある［▼］ボタンをクリックしてください。

Mac OS X PS プリンタドライバ（Mac OS X 10.5 未満）をお使いの方

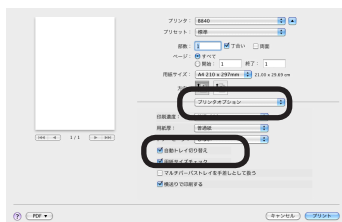
① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

③ ［エラー処理］パネルの［トレイ切り替え］で［同じ用紙サイズの別のカセットに切り替える］を選択します。

Mac OS X PCL プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

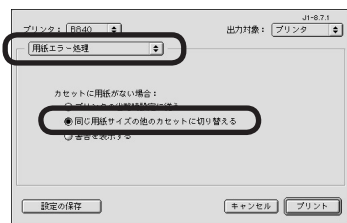
② ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

③ ［プリンタオプション］パネルの［自動トレイ切り替え］にチェックをつけます。

• Mac OS X 10.5 以降で［プリント］ダイアログにプリンタオプションが表示されていない場合は、［プリンタ］ポップアップメニューの横にある［▼］ボタンをクリックしてください。

Mac OS 9 PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

③ ［用紙エラー処理］パネルの［カセットに用紙がない場合］で［同じ用紙サイズの他のカセットに切り替える］を選択します。

プリンタドライバの設定を保存して、繰り返し使用する

機能の説明

プリンタドライバで設定した内容を保存することができます。
複数箇所の設定を変更した内容を保存しておくと、次回からドライバ設定を指定するだけで自動的に複数箇所の設定が保存されていた内容に変更されます。

動作環境

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	×	○	×	×	×	○	×

操作方法

- 設定を保存する

Windows PCL プリンタドライバをお使いの方

① Windows 7/Windows Server 2008 R2 では、［スタート］-［デバイスとプリンター］を選択します。

Windows Vista/Windows Server 2008 では､［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。

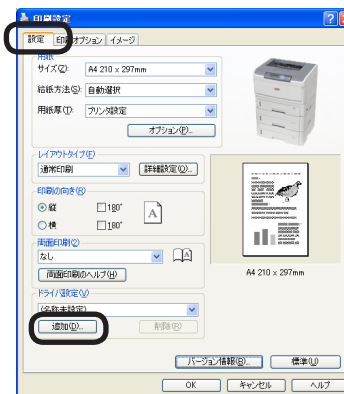
Windows XP では、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows Server 2003 では、［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。

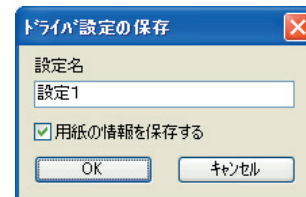
Windows 2000 では､［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

② お使いのプリンタのアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

③ 各設定を変更します。

④［設定］タブの［ドライバ設定］で［追加］を選択します。

⑤［設定名］に設定の名前を入力し、［OK］をクリックします。

メモ

- 用紙情報を保存する
  チェックを付けると、［設定］タブの［用紙］の設定も保存します。
  最大 14 個まで保存することができます。

• 保存した設定を使用する

① 印刷したいファイルを開きます。

② [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

③ [ドライバ設定]で、使用する設定を選択し、[OK]をクリックします。

プリンタドライバの初期設定を変更する

機能の説明

頻繁に変更する機能は初期設定を変更すると便利です。

動作環境

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	○	○	○	○	○	○	○

操作方法

Windows プリンタドライバをお使いの方

① Windows 7/Windows Server 2008 R2 では、［スタート］-［デバイスとプリンター］を選択します。

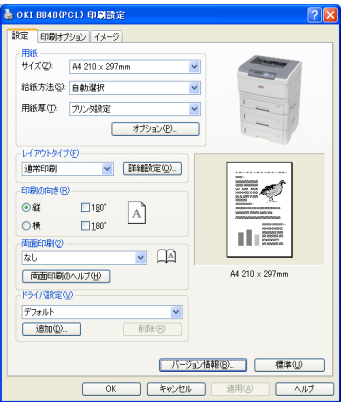
Windows Vista/Windows Server 2008 では、［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。

Windows XP では、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows Server 2003 では、［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows 2000 では、［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

② お使いのプリンタのアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

③ 各設定を変更し、［OK］をクリックします。

（Windows PCL プリンタドライバの画面）

Mac OS X をお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

③ 各設定を変更します。

- Mac OS X 10.5 以降で［プリント］ダイアログに［プリンタオプション］が表示されない場合は、［プリンタ］ポップアップメニューの横にある［▼］ボタンをクリックしてください。

④［プリセット］で［別名で保存］を選択し、［保存するプリセットの名前］、または、［プリセットを保存］画面で適切な設定名を入力し、［OK］をクリックします。

⑤［キャンセル］をクリックします。

注!
- ［ページ設定］ダイアログの初期設定は変更できません。
- 印刷時に［プリセット］で保存した設定名を選択してください。
- 他のプリンタドライバで保存した設定は動作保証できません。機種名がわかる名前で設定を保存してください。

Mac OS 9 PS プリンタドライバをお使いの方

①印刷したいファイルを開きます。

②［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

③各設定を変更し、［設定の保存］をクリックします。

④確認画面で[OK]をクリックします。

注!
- ［用紙設定］ダイアログの初期設定は変更できません。
- アプリケーション独自の設定項目は保存されません。

フェイスアップスタッカを使って、ページ順に取り出す

機能の説明

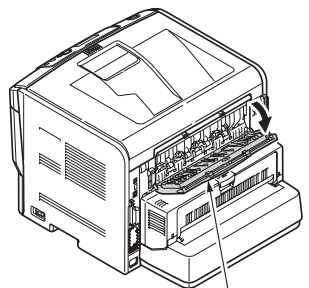
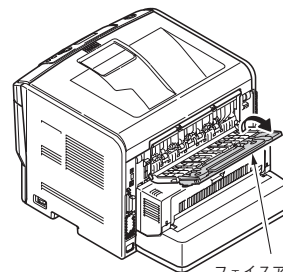
印刷面が上になって排出されます。

動作環境

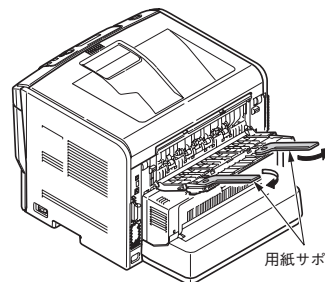
お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	○	×	×	×	×	×	×

操作方法

Windows PS プリンタドライバをお使いの方

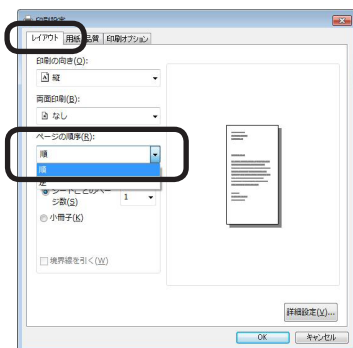
① プリンタ後面のフェイスアップカバーを開きます。

② フェイスアップスタッカを開きます。

③ 用紙サポータを引き出します。

- 印刷中にフェイスアップカバーを開かないでください。紙づまりの原因になります。

④ 印刷したいファイルを開きます。

⑤ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

⑥ [詳細設定] をクリックします。(Windows 2000 では、この操作は必要ありません。)

⑦［レイアウト］タブの［ページの順序］で［逆］を選択します。

メモ

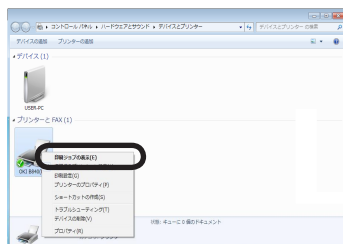
- [ページの順序]項目が表示されない場合は、[プリンタと FAX]または[プリンタ]フォルダの[OKI B840(PS)]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ]-[詳細設定]タブで[詳細な印刷機能を有効にする]にチェックをつけてください。

コンピュータから印刷をキャンセルする

Windows をお使いの方

① ［スタート］-［デバイスとプリンター］を選択し、［デバイスとプリンター］フォルダを開きます。

② プリンタアイコンを選択し、右クリックします。

表示されるメニューから［印刷ジョブの表示］を選択します。

③ ［ドキュメント］-［キャンセル］をクリックします。

メモ

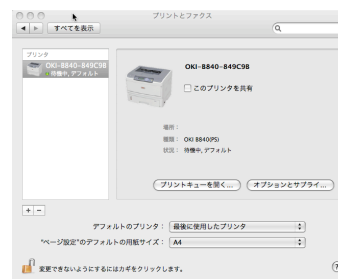
- OKI LPR ユーティリティをインストールしている方は、OKI LPR ユーティリティからキャンセルすることもできます。

☞「OKI LPR ユーティリティ」(183 ページ)

Mac OS X 10.5 ～ 10.6 をお使いの方

① ［アップルメニュー］-［システム環境設定］を選択します。

② ［プリントとファクス］をクリックします。

③ プリンタの名前をダブルクリックします。

④ 削除したいジョブをクリックし、［削除］をクリックします。

3 章　いろいろな方法で印刷する

注！

- この章では、Windows では［ワードパッド］、Mac OS X では［テキストエディット］、Mac OS 9 では［SimpleText］を例にしています。
- アプリケーションにより画面や手順が異なる場合があります。
- プリンタドライバやユーティリティの各設定項目の詳しい説明は「オンラインヘルプ」をご覧ください。
- プリンタドライバやユーティリティのバージョンアップにより、本書の記載が異なる場合があります。
- Mac OS X 10.6 で、64 ビットアプリケーションから PCL プリンタドライバを使用して印刷する場合、アプリケーションの［情報を見る］（または、［詳しい情報］）-［一般情報］内の［32 ビットモードで開く］にチェックしてアプリケーションを起動してください。

パスワードを入力してから印刷する（認証印刷）

機能の説明

印刷データをプリンタに取り付けた SD メモリーカード（オプション）に蓄えて、プリンタの操作パネルでパスワードを入力してから印刷することができます。

メモ
- 印刷ジョブを蓄える SD メモリーカードの容量が不足した場合、［ファイルシステム　フル］を表示します。

動作環境

プリンタに SD メモリーカード（オプション）が装着されている場合に利用できます。

- プリンタドライバで SD メモリーカードを取り付けたことをあらかじめ設定しておく必要があります。詳しくは、セットアップ編「1 章　セットアップする」の「オプション品について」をご覧ください。

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	○	○	×	×	○	○	×

操作方法

1　コンピュータから印刷します。

Windows をお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

③ ［詳細設定］をクリックします。

④ ［印刷オプション］タブの［印刷形式］で［認証印刷］を選択します。

⑤「認証設定」画面で「ジョブ名」、「ジョブパスワード」を入力し、［OK］をクリックします。

メモ
- 印刷時にジョブ名を入力する
  印刷をかけると、ジョブ名を入力する画面がでるようになります。
- ジョブパスワード
  4 桁の数字で設定します。

⑥ 印刷します。

メモ
- ［印刷時にジョブ名を入力する］にチェックした場合、「ジョブ名入力」画面で「ジョブ名」を入力し、［OK］をクリックします。
- ジョブ名
  最大 16 文字までの半角英数字で設定します。

Mac OS 9 プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

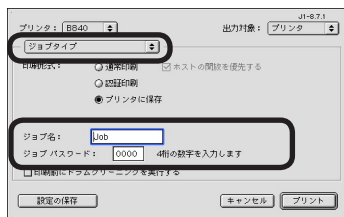
③ ［ジョブタイプ］パネルの［印刷形式］で［認証印刷］を選択し、［ジョブ名］、［ジョブパスワード］を入力します。

④ ［設定の保存］をクリックし、確認メッセージが表示されたら［OK］をクリックします。

⑤ 印刷します。

2 プリンタの操作パネルからパスワードを入力します。

① ボタンを数回押して［インサツ　ジョブ　メニュー］を選択し、「設定」ボタンを押します。

② ボタンを数回押して［ホゾン　ジョブ］を選択し、「設定」ボタンを押します。

③ パスワード入力画面になるので、パスワードを入力します。

④ ［ホゾン　ジョブ］で［インサツ　ジッコウ / サクジョ］が表示されるので、印刷する場合は［インサツ　ジッコウ］を選択し、「設定」ボタンを押します。

⑤ ［ブスウ　シテイ］が表示されるので、ボタンまたはボタンを押して、印刷部数を選択し、「設定」ボタンを押します。
認証印刷ジョブの印刷が行われます。

メモ
- パスワードを誤って入力した場合は、「戻る」ボタンを押し、設定しなおします。
- 印刷を行わない場合は、手順④でボタンで削除を選択します。
- ［ジッコウシマスカ？　ハイ / イイエ］と表示されたら［ハイ］が選択されていることを確認し、「設定」ボタンを押すと、ジョブを削除できます。
- OKI ストレージデバイスマネージャを使ってもジョブを削除できます。
  ☞「OKI ストレージデバイスマネージャ」(108 ページ)

機密文書や大切な書類を印刷する（暗号化認証印刷）

機能の説明

印刷データを暗号化してからプリンタへ転送します。そのため、プリンタの通信過程や SD メモリーカード（オプション）から印刷データを盗聴された場合でも、印刷内容の漏洩を防止することができます。またセキュリティをより強固にするため、SD メモリーカード（オプション）に保存された印刷ジョブは、印刷されるか、一定期間が過ぎると自動的に削除されます。

プリンタの操作パネルでパスワードを入力してから印刷するため、印刷物の盗難を防止することもできます。

- Windows 7（64bit 版）/Windows Vista（64bit 版）/Windows Server 2008（64bit 版）/Windows Server 2008 R2/Windows XP（x64 版）/Windows Server 2003（x64 版）では利用できません。
- 印刷ジョブを保存する SD メモリーカードの容量が不足した場合、［ファイルシステム　フル］を表示します。

動作環境

プリンタに SD メモリーカード（オプション）が装着されている場合に利用できます。

- プリンタドライバで SD メモリーカードを取り付けたことをあらかじめ設定しておく必要があります。詳しくは、セットアップ編「1 章　セットアップする」の「オプション品について」をご覧ください。

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	○	○	×	×	×	○	×

操作方法

1 暗号化認証印刷を指定し、印刷します。

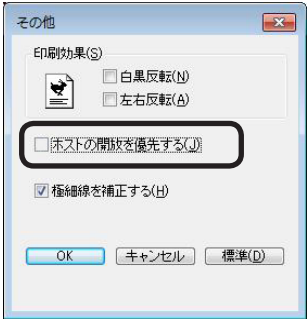
Windows をお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［詳細設定］をクリックします。

④ ［印刷オプション］タブの［その他］をクリックします。

（Windows XP PS プリンタドライバの画面）

⑤ ［ホストの開放を優先する］にチェックがついていないことを確認し、［OK］をクリックします。

③ ［印刷オプション］タブの［印刷形式］で［暗号化認証印刷］を選択します。

④ ［パスワード］を入力し、［OK］をクリックします。

（Windows XP PS プリンタドライバの画面）

メモ

- パスワード
  4 桁～ 12 桁の英数小文字で設定します。
- 印刷時にパスワードを入力する
  印刷時にコンピュータ上に、パスワードを入力する画面がでるようになります。
- 印刷ジョブの保存期間
  プリンタの SD メモリーカードに印刷ジョブの保存する期間を 5 分～ 23 時間 59 分の間で設定します。保存期間を過ぎた印刷ジョブは、自動的に SD メモリーカードより削除されます。
- 印刷ジョブの消去方法
  SD メモリーカードから印刷ジョブを削除する時の方法を指定します。
- 単純消去
  印刷ジョブをファイルシステムより削除します。この削除方法は、SD メモリーカードから印刷ジョブを復元される恐れがありますが、もっとも短時間で削除されます。
- 0x00 で 1 回上書き
  特定データで 1 回上書きした後、印刷ジョブを削除します。単純消去に比べ安全な消去方法ですが、特殊な方法で印刷ジョブを復元される恐れがあります。

⑤ コンピュータから印刷します。［印刷時にパスワードを入力する］にチェックした場合、「認証設定」画面で「パスワード」を入力し、［OK］をクリックします。

2 プリンタの操作パネルからパスワードを入力し、印刷します。

① ボタンを数回押して［インサツ　ジョブ　メニュー］を選択し、「設定」ボタンを押します。

② ボタンを数回押して［アンゴウ　ジョブ］を選択し、「設定」ボタンを押します。

③ パスワード入力画面になるので、パスワードを入力します。

④ ［アンゴウ　ジョブ］で［インサツ　ジッコウ / サクジョ］が表示されるので、［インサツ　ジッコウ］を選択し、「設定」ボタンを押します。

暗号化認証印刷ジョブの印刷が行われます。

- パスワードを誤って入力した場合は、ボタンを押し、設定しなおします。
- 印刷を行わない場合は、手順④で ボタンで削除を選択します。
- ［ジッコウシマスカ？　ハイ / イイエ］と表示されたら［ハイ］が選択されていることを確認し、「設定」ボタンを押すと、ジョブを削除できます。
- 暗号化認証印刷を実行した後、印刷に使用されたファイルは、指定された消去方法で消去されます。ファイルの消去中は、［ファイル ショウキョチュウ］のメッセージが表示されます。
- データの転送に失敗したり、データが改ざんされたことを検出した場合は、［オンライン SW ヲオシテクダサイ / ムコウ　ニンショウ　データ］というメッセージを表示し、当該データを消去します。

コンピュータを早く開放する（バッファ印刷）

機能の説明

印刷データをプリンタの SD メモリーカード（オプション）に蓄えて、大容量のジョブや複雑なジョブの処理からコンピュータを早く開放することができます。

- 印刷ジョブを蓄える SD メモリーカードの容量が不足した場合、［ファイルシステム　フル］を表示します。
- 保存しない場合と比較すると、印刷完了時間は遅くなります。

動作環境

プリンタに SD メモリーカード（オプション）が装着されている場合に利用できます。SD メモリーカードに「COMMON」パーティションが必要です。

- プリンタドライバで SD メモリーカードを取り付けたことをあらかじめ設定しておく必要があります。詳しくは、セットアップ編「1 章　セットアップします」の「オプション品について」をご覧ください。

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	○	○	×	×	○	○	×

操作方法

Windows をお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

③ ［詳細設定］をクリックします。

④ ［印刷オプション］タブの［その他］をクリックします。

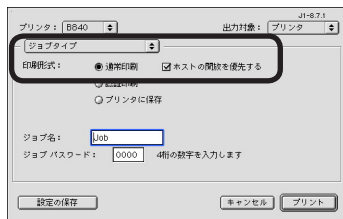
（Windows XP PS プリンタドライバの画面）

⑤ ［ホストの開放を優先する］にチェックをつけます。

Mac OS 9 プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

③ ［ジョブタイプ］パネルの［ホストの開放を優先する］にチェックをつけます。

④ ［設定の保存］をクリックし、確認メッセージが表示されたら、［OK］をクリックします。

⑤ 印刷します。

手動で両面印刷する（手動両面印刷）

機能の説明

両面印刷ユニットを使わず、手動で用紙の両面に印刷することができます。片面を印刷した後、用紙を再セットし、もう片方の面を印刷します。

手動両面印刷できる用紙サイズは、A3、A4、A5、A6、B4、B5、B6、レター、リーガル（13 インチ）、リーガル（13.5 インチ）、リーガル（14 インチ）、タブロイド、エグゼクティブ、ステートメント、8K（260 × 368 mm）、8K（270 × 390 mm）、8K（273 × 394 mm）、16K（184 × 260 mm）、16K（195 × 270 mm）、16K（197 × 273 mm）およびカスタムサイズです。

カスタムサイズについては、下の表をご覧ください。

A6、B6、ステートメント、タブロイド用紙に手動両面印刷するときは、マルチパーパストレイ（MP トレイ）をお使いください。

手動両面印刷できる用紙の厚さは、坪量 60 ～ 200g/ ㎡（連量 52 ～ 172 kg）です。

手動両面印刷を行う用紙は、印刷品質や用紙走行などに支障がないことを事前に確認してご使用ください。

- アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- 複数部数の指定、複数ページを 1 枚に印刷する指定はできません。
- 片面を印刷した後、一定の時間を過ぎても（初期設定では、1 分間）オンラインボタンが押されない場合、印刷されていないデータは破棄されます。
- 他のプリンタで印刷した用紙は使用できません。

手動両面印刷できるカスタムサイズ

トレイ 1、2、3	幅 148 ～ 297 mm　長さ 182 ～ 432 mm
マルチパーパストレイ（MP トレイ）	幅 76 ～ 297 mm　長さ 148 ～ 432 mm

動作環境

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	×	○	×	×	×	○	×

操作方法

Windows PCL プリンタドライバをお使いの方

- トレイ 1 ～ 3 を使う場合

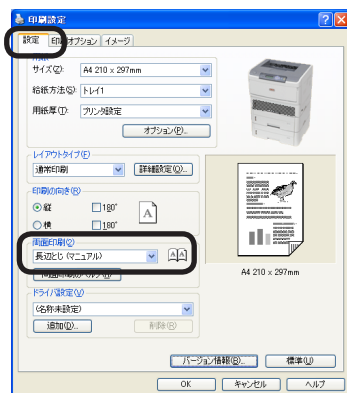
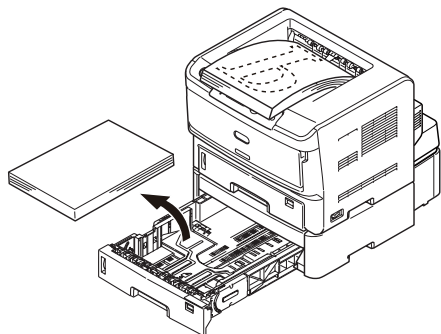
片面をまとめて印刷し、用紙を再セットして、もう片方の面をまとめて印刷します。ここではトレイ 1 を使う場合を例にしています。

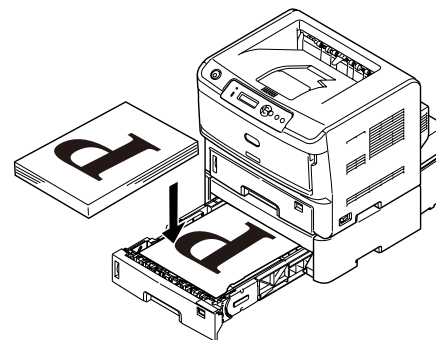
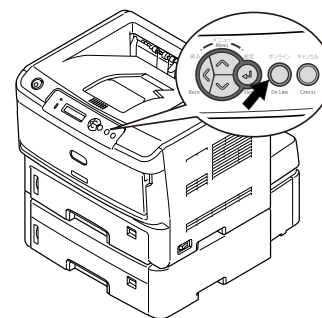
メモ
- 一度に印刷できるページ数は 100 ページ（両面印刷すると 50 枚）です。

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

③ ［詳細設定］をクリックします。（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

④ [設定]タブの[給紙方法]で[トレイ1(標準カセット)]を選択します。[両面印刷] で [長辺とじ (マニュアル)]または[短辺とじ (マニュアル)]を選択し印刷します。

⑤ 片面の印刷が終わったら、トレイに残っている用紙を取り出します。

⑥ 片面印刷済みの用紙を裏にして図のようにセットし直します。

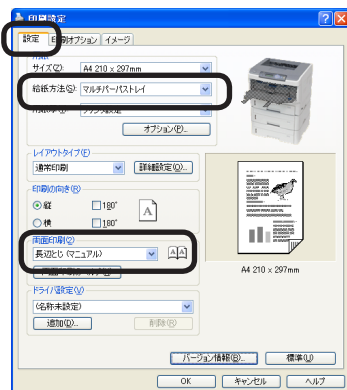
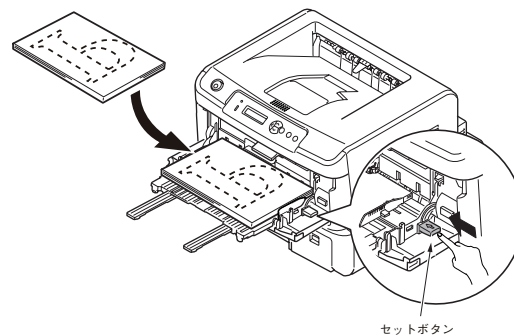
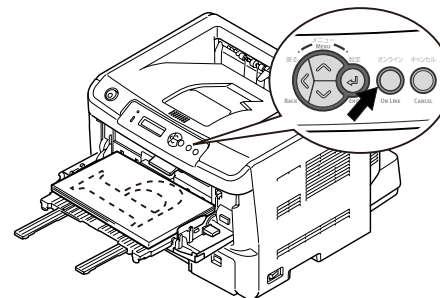
- もう片方の面の印刷は、片面印刷済みの用紙の裏面に印刷します。
- 裏面の印刷データがない場合は片面が白紙になっていることがありますが、そのままの順でカセットに戻し印刷します。

⑦ オンラインボタンを押し、もう片方の面の印刷を開始します。

• マルチパーパストレイを使う場合

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

③ ［詳細設定］をクリックします。（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

④ ［設定］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択します。

［両面印刷］で［長辺とじ（マニュアル）］または［短辺とじ（マニュアル）］を選択し印刷します。

⑤ 片面の印刷が終わったら、用紙を図のようにセットし、セットボタンを押します。

⑥ オンラインボタンを押し、もう片方の面を印刷します。

フォームを登録し印刷する（フォームオーバーレイ）

機能の説明

プリンタに帳票、ロゴなどをフォームとして登録し、重ね合わせて印刷することができます。

メモ
- OKI ストレージデバイスマネージャを使用します。

☞「OKI ストレージデバイスマネージャ」（108 ページ）

注！
- Windows PS プリンタドライバではコンピュータの管理者の権限が必要です。

動作環境

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	○	○	×	×	×	○	×

操作方法

Windows PS プリンタドライバをお使いの方

1 フォームを作成します。

① ［印刷先のポート］を［FILE:］にします。

☞「印刷データをファイルに出力する」（65 ページ）

② アプリケーションを起動し、プリンタに登録したいフォームを作成します。

③ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

④ ［詳細設定］をクリックします。（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

⑤ ［印刷オプション］タブの［オーバーレイ］をクリックし、［フォームの作成］を選択します。

（Windows XP の画面）

⑥ 印刷します。保存するファイル名を入力し、保存先を選択します。

⑦ ［印刷先のポート］を元に戻します。

2 OKI ストレージデバイスマネージャでフォームを登録します。

☞「OKI ストレージデバイスマネージャ」（108 ページ）

3 プリンタドライバでオーバーレイを登録し、印刷します。

① Windows 7/Windows Server 2008 R2 では、［スタート］-［デバイスとプリンター］を選択します。

Windows Vista/Windows Server 2008 では、［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。

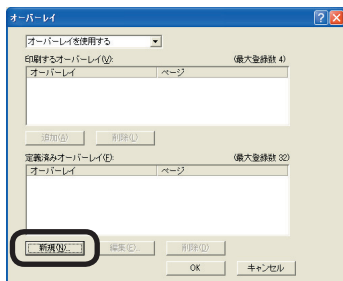
Windows XP では、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows Server 2003 では、［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。

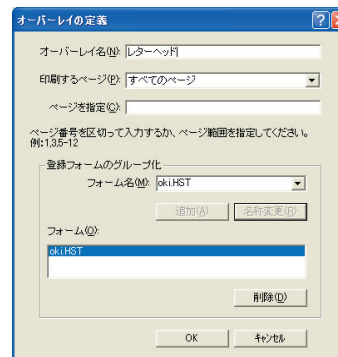
Windows 2000 では､[スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します｡

② [OKI B840(PS)] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[印刷設定] を選択します。

③ オーバーレイを使用する設定をします。
[印刷オプション]タブの[オーバーレイ]をクリックし、[オーバーレイを使用する]を選択します。

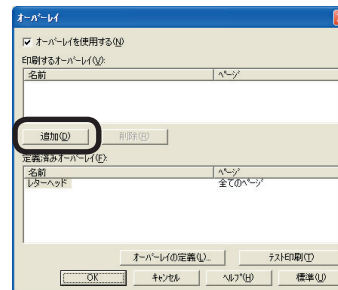
④ [新規] をクリックします。

⑤ [フォーム名] に OKI ストレージデバイスマネージャで登録したフォーム名を入力し、[追加] をクリックします。

⑥ [オーバーレイ名] を入力し、[印刷するページ] でそのオーバーレイを適用するページを選択します。ページを指定して適用する場合は､｢ユーザページ設定｣ を選択し、[ページを指定] に適用するページを入力します。

メモ
- オーバーレイは、フォームのグループです。1 つのオーバーレイに 3 つのフォームを登録することができます。フォーム、オーバーレイは登録した順に重ね合わされます。

⑦ [OK] をクリックします。

⑧ 定義したオーバーレイの中から印刷に使用するオーバーレイを選択し、[追加]をクリックします。

⑨ 印刷します。

Windows PCL プリンタドライバをお使いの方

1 フォームを作成します。

① [印刷先のポート] を [FILE:] にします。

☞ 「印刷データをファイルに出力する」(65 ページ)

② アプリケーションでプリンタに登録したいフォームを作成します。

③ 印刷します。保存するファイル名を入力し、保存先を選択します。

④ [印刷先のポート] を元に戻します。

2 OKI ストレージデバイスマネージャでフォームを登録します。

☞ 「OKI ストレージデバイスマネージャ」(108 ページ)

3 プリンタドライバでオーバーレイを登録し、印刷します。

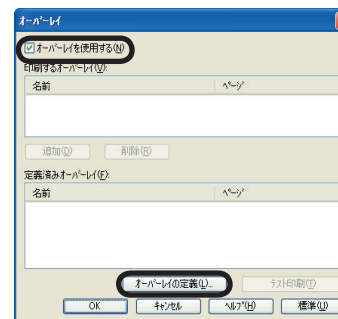
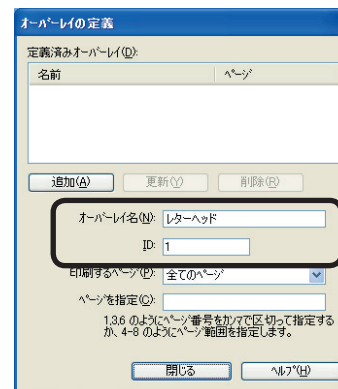
① 印刷したいファイルを開きます。

② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

③ [詳細設定] をクリックします。(Windows 2000 では、この操作は必要ありません。)

④ [印刷オプション] タブの [印刷モード] で [PCL] をクリックします。

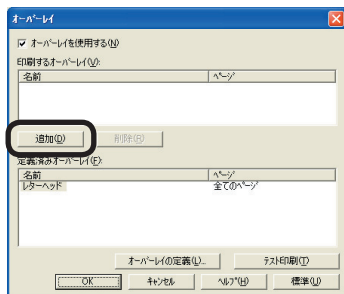
⑤ [印刷オプション] タブの [オーバーレイ] をクリックします。

⑥ 「オーバーレイ」画面の [オーバーレイを使用する] にチェックをつけ、[オーバーレイの定義] をクリックします。

⑦ [オーバーレイ名] を入力し、[ID] に OKI ストレージデバイスマネージャで登録したフォームの ID を入力します。

メモ
- オーバーレイはフォームのグループです。1 つのオーバーレイに 3 つの ID(フォームファイル)を登録することができます。フォーム、オーバーレイは登録した順に重ね合わされます。

⑧ [印刷するページ] でそのオーバーレイを適用するページを選択します。ページを指定して適用する場合は、「カスタム」を選択し、[ページを指定]に適用するページを入力します。

⑨ ［追加］をクリックします。

⑩ ［閉じる］をクリックします。

⑪ 定義したオーバーレイの中から印刷に使用するオーバーレイを選択し、［追加］をクリックします。

⑫ 印刷します。

印刷データをファイルに出力する

機能の説明

印刷データをファイルに書き出して保存することができます。
保存したデータは、OKI LPR ユーティリティ（Windows をお使いの方）（183 ページ）や Microline PS Utility（Macintosh をお使いの方）（127 ページ）から印刷します。

- Windows ではコンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2008 では、印刷データをファイルへ出力する場合、セキュリティの制限により出力先として指定したファイルにアクセスできない場合があります。その場合には、出力先には C:\Users\（ログオンユーザ名）\Documents など印刷するユーザがアクセス可能なフォルダとファイルを指定する必要があります。

動作環境

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	○	○	○	×	○	○	×

操作方法

Windows をお使いの方

① Windows 7/Windows Server 2008 R2 では、［スタート］-［デバイスとプリンター］を選択します。

Windows Vista/Windows Server 2008 では、［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。

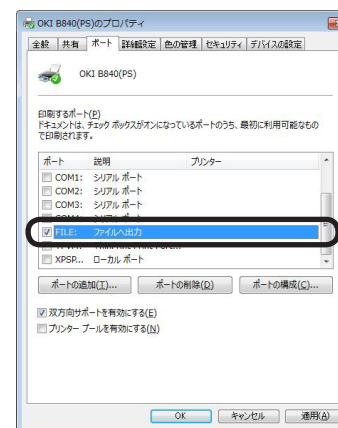
Windows XP では、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows Server 2003 では、［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows 2000 では、［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

② お使いのプリンタのアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

③ ［ポート］タブの［印刷するポート］で「FILE:」を選択し、［OK］をクリックします。

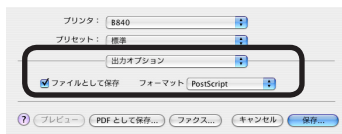
④ 印刷します。［ファイルへ出力］で［出力先ファイル名］を入力し、［OK］をクリックします。

Mac OS X PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

③［PDF］をクリックし、保存方法を選択します。

〈Mac OS X 10.4 以降〉

（Mac OS X 10.3 では［出力オプション］パネルで［ファイルとして保存］にチェックをつけ、［フォーマット］で［PostScript］を選択し、［保存］をクリックします。）

〈Mac OS X 10.3〉

④［名前］（Mac OS X 10.3 では［別名で保存］）に保存するファイル名を入力し、保存先を選択し、［保存］をクリックします。

Mac OS 9 PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

②［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

③［出力対象］で［ファイル］を選択します。

④［ファイルとして保存］パネルで設定を行います。

メモ

- フォーマット
  ポストスクリプトファイル形式を指定します。
- PostScript レベル
  出力するプリンタに合わせて指定します。
- データフォーマット
  アスキー / バイナリ形式のいずれで保存するか指定します。
  バイナリの PostScript 言語ファイルを転送する場合、通信サービスがバイナリデータ転送をフルサポートしている必要があります。
- フォントの保持
  ファイルにダウンロード可能なフォントを含めるか指定します。
  PostScript フォントしか使っていない場合は［なし］を選択します。

⑤ 印刷します。［名前］に保存するファイル名を入力し、保存先を選択し、［保存］をクリックします。

3

印刷データをファイルに出力する

ポストスクリプトエラーを印刷する

機能の説明

ポストスクリプトエラーが発生したときに、エラー内容を印刷します。

動作環境

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	○	×	○	×	○	×	×

操作方法

Windows PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

③ [詳細設定]をクリックします。(Windows 2000 では、この操作は必要ありません。)

④ [レイアウト]タブの[詳細設定]をクリックします。

⑤ [PostScript オプション] - [PostScript エラーハンドラを送信]で[はい]を選択します。

Mac OS X PS プリンタドライバをお使いの方

注!
- Mac OS X 10.5 以降では、この機能は利用できません。

① 印刷したいファイルを開きます。

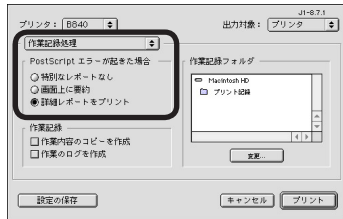
② [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

③ [エラー処理]パネルの[PostScript エラー]で[詳細レポートをプリント]を選択します。

Mac OS 9 PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

③ ［作業記録処理］パネルの［PostScript エラーが起きた場合］で［詳細レポートをプリント］を選択します。

4 章　きれいに印刷する

- この章では、Windows では［ワードパッド］、Mac OS X では［テキストエディット］、Mac OS 9 では［SimpleText］を例にしています。
- アプリケーションにより画面や手順が異なる場合があります。
- プリンタドライバやユーティリティの各設定項目の詳しい説明は「オンラインヘルプ」をご覧ください。
- プリンタドライバやユーティリティのバージョンアップにより、本書の記載が異なる場合があります。
- Mac OS X 10.6 で、64 ビットアプリケーションから PCL プリンタドライバを使用して印刷する場合、アプリケーションの［情報を見る］（または、［詳しい情報］）-［一般情報］内の［32 ビットモードで開く］にチェックしてアプリケーションを起動してください。

解像度を変更して印刷する

機能の説明

解像度を変更して印刷できます。

注！

- ［高精細］を指定すると複雑なファイルを印刷できないことがあります。このようなときは［ふつう］で印刷してください。
- このプリンタは印刷処理をコンピュータ側でも行っています。処理速度の速いコンピュータを使用すると印刷時間を短くできます。
- Mac OS 9 のアプリケーションによっては、プリンタドライバが通知する PICT 解像度によって印刷品位が変わる場合があります。このようなときは「プリンタドライバの初期設定を変更する」（46 ページ）で PICT 解像度を変更してください。

動作環境

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	○	○	○	○	○	○	○

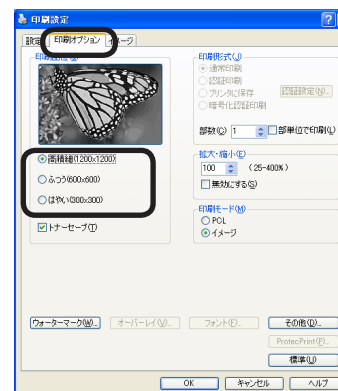
操作方法

Windows プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルしたいファイル開きます。

② ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

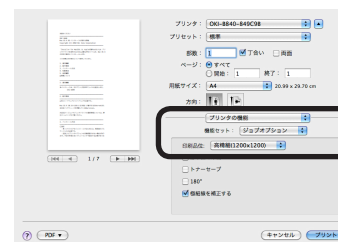
③ ［詳細設定］をクリックします。（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

④ ［印刷オプション］タブの［印刷品位］で解像度を選択します。

（Windows PCL プリンタドライバの画面）

Mac OS X PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルしたいファイル開きます。

② ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

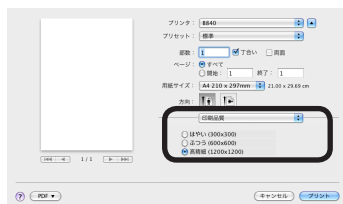
③ ［プリンタ機能］パネルの［ジョブオプション］機能セットの［印刷品質］で解像度を選択します。

メモ

- Mac OS X 10.5 以降で［プリント］ダイアログに［プリンタオプション］が表示されない場合は、［プリンタ］ポップアップメニューの横にある［▼］ボタンをクリックしてください。

Mac OS X PCL プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルしたいファイル開きます。

② ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

③ ［印刷品質］パネルで解像度を選択します。

メモ

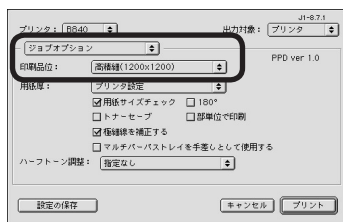
- Mac OS X 10.5 以降で［プリント］ダイアログに［プリンタオプション］が表示されない場合は、［プリンタ］ポップアップメニューの横にある［▼］ボタンをクリックしてください。

Mac OS 9 PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルしたいファイル開きます。

② ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

③ ［ジョブオプション］パネルの［印刷品位］で解像度を選択します。

4
解像度を変更して印刷する

印刷濃度を変更する

機能の説明

印刷濃度を 5 段階に変更できます。小さな文字がつぶれたり、イメージデータが濃くなる場合は「薄い（マイナス）」の方向に設定してください。細い線が途切れる場合は「濃い（プラス）」の方向に設定してください。

メモ
- Windows では［プリンタの印刷濃度を調整する］にチェックをつけると、プリンタドライバの設定が優先されます。

動作環境

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	×	○	×	○	×	○	○

操作方法

操作パネルを使って変更します。

① ∧ ボタンまたは ∨ ボタンを数回押し、［メンテナンスメニュー］を表示し、↵「設定」ボタンを押します。

② ∧ ボタンまたは ∨ ボタンを数回押し、［インサツノウド／ 0］を表示し、↵「設定」ボタンを押します。

③ ∧ ボタンまたは ∨ ボタンを押し、目的の値を表示します。

④ ↵「設定」ボタンを押し、設定値の右側に［*］をつけます。

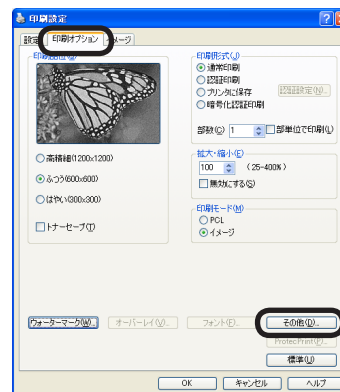
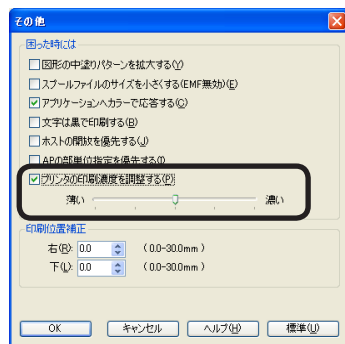
⑤ ○「オンライン」ボタンを押し、［オンライン］を表示させせます。

Windows PCL プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

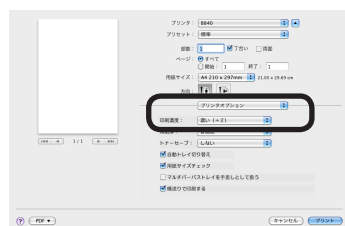
② ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

③ ［詳細設定］をクリックします。（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

④ ［印刷オプション］タブの［その他］をクリックします。

⑤［プリンタの印刷濃度を調整する］にチェックをつけ、適切な値を選択します。

Mac OS X PCL プリンタドライバをお使いの方

①印刷したいファイルを開きます。

②［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

③［プリンタオプション］パネルの［印刷濃度］で適切な値を選択します。

メモ

- Mac OS X 10.5 以降で［プリント］ダイアログに［プリンタオプション］が表示されない場合は、［プリンタ］ポップアップメニューの横にある［▼］ボタンをクリックしてください。

4 印刷濃度を変更する

画像印刷の仕上りを変更する

機能の説明

プリンタドライバの設定によって画像の印刷結果が総合的に決まります。
希望する結果が得られるまでこれらの設定をいろいろ変更してください。

動作環境

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	×	○	×	○	×	○	○

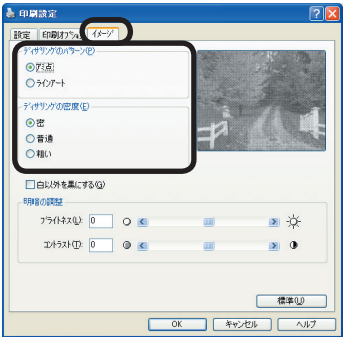
操作方法

Windows PCL プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

③ ［詳細設定］をクリックします。（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

④ ［イメージ］タブの［ディザリングのパターン］、［ディザリングの密度］、［明暗の調整］の設定を変更します。

⑤ ［印刷オプション］タブの［印刷品位］を選択します。

⑥ ［その他］をクリックします。

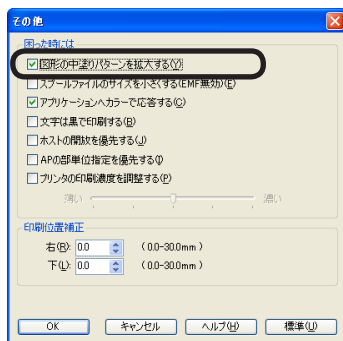
⑦［図形の中塗りパターンを拡大する］の設定を変更します。

Mac OS X PCL プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

②［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

③［印刷効果］パネルの［ディザパターン］、［ディザサイズ］、［ブライトネス］、［コントラスト］の設定を変更します。

メモ
- Mac OS X 10.5 以降で［プリント］ダイアログに［プリンタオプション］が表示されない場合は、［プリンタ］ポップアップメニューの横にある［▼］ボタンをクリックしてください。

④［印刷品質］パネルで［印刷品質］の設定を変更します。

細線がかすれるのを防ぐ

機能の説明

アプリケーションから極細線が指定されたとき、線がかすれて印刷されるのを防ぎます。この機能は標準でオンになっています。

- アプリケーションによってはバーコードなどの間隔が狭くなることがあります。その場合はこの機能をオフにしてください。

動作環境

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	○	×	○	×	○	×	×

操作方法

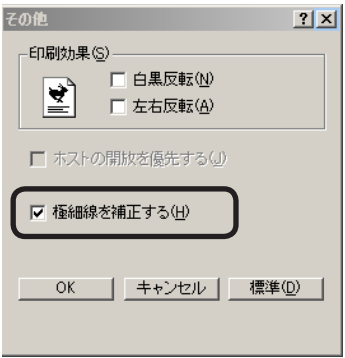
Windows PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

③ ［詳細設定］をクリックします。（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

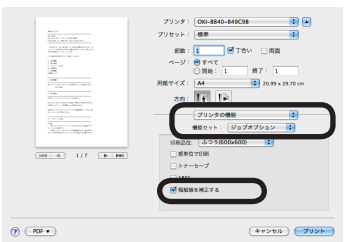
④ ［印刷オプション］タブの［その他］をクリックします。

⑤ ［極細線を補正する］にチェックをつけます。

（Windows XP PS プリンタドライバの画面）

Mac OS X PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

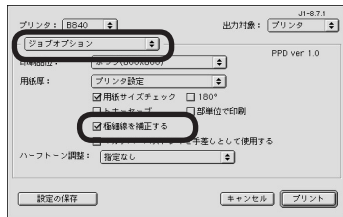
② ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

③ ［プリンタの機能］パネルの［ジョブオプション］機能セットの［極細線を補正する］にチェックをつけます。

- Mac OS X 10.5 以降で［プリント］ダイアログに［プリンタオプション］が表示されない場合は、［プリンタ］ポップアップメニューの横にある［▼］ボタンをクリックしてください。

Mac OS 9 PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

③ ［ジョブオプション］パネルの［極細線を補正する］にチェックをつけます。

プリンタフォントに置き換えて印刷する

機能の説明

TrueType フォントをプリンタ内蔵フォントに置き換えて印刷できます。

- フォントの置き換え機能は、文書の体裁は保持しますが、フォントのデザインを再現させるものではありません。フォントのデザインを正確に印刷する必要がある場合は、フォントの置き換え機能を無効にしてください。

動作環境

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	○	○	×	×	○	○	×

操作方法

Windows PS プリンタドライバをお使いの方

① Windows 7/Windows Server 2008 R2 では、[スタート] - [デバイスとプリンター] を選択します。

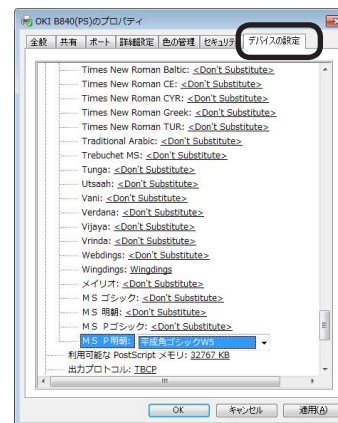
Windows Vista/Windows Server 2008 では、[スタート] - [コントロールパネル] を選択し、[プリンタ] をクリックします。

Windows XP では、[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] を選択します。

Windows Server 2003では、[スタート]-[プリンタとFAX]を選択します。

Windows 2000 では、[スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

② [OKI B840(PS)]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] を選択します。

③ [デバイスの設定] タブの [フォント代替表] で、TrueType フォントをプリンタフォントに置き換え、[OK] をクリックします。

④ 印刷したいファイルを開きます。

⑤ アプリケーションの [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。

⑥ [詳細設定] をクリックします。(Windows 2000 では、この操作は必要ありません。)

⑦ [レイアウト] タブの [詳細設定] をクリックします。

⑧ [TrueType フォント] で [デバイスフォントと代替] を選択します。

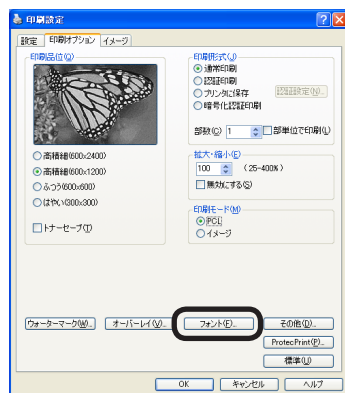
⑨ 印刷します。

Windows PCL プリンタドライバをお使いの方

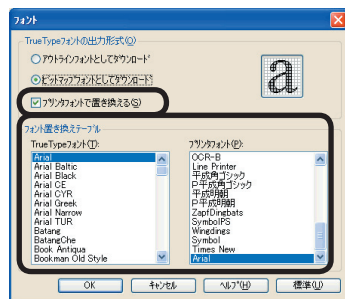
① 印刷したいファイルを開きます。

② [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

③ [詳細設定] をクリックします。(Windows 2000 では、この操作は必要ありません。)

④［印刷オプション］タブの［印刷モード］で［PCL］を選択します。

⑤［フォント］をクリックします。

⑥［プリンタフォントで置き換える］にチェックします。

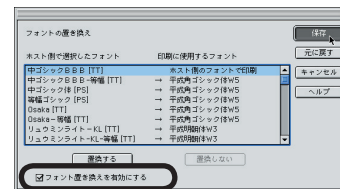
⑦［フォント置き換えテーブル］で TrueType フォントをどのプリンタフォントに置き換えるかを指定します。

⑧ 印刷します。

Mac OS 9 PS プリンタドライバをお使いの方

①［MicrolinePS］-［MicrolinePS Utility］-［MicrolinePS Utility］をダブルクリックします。

②［フォントの置き換え］を選択します。

③［ホスト側で選択したフォント］ごとに、［置換する］または［置換しない］をクリックします。

④［フォント置き換えを有効にする］にチェックをつけます。

⑤［保存］をクリックします。

⑥ 印刷したいファイルを開き、印刷します。

置き換えフォント一覧表

コンピュータ側で選択したフォント		フォント種別	印刷に使用するフォント
通常表示	Adobe Illustrator 等の表示		
中ゴシック BBB	ChuGothicBBB Medium	TT	平成角ゴシック体 W5
中ゴシック BBB- 等幅	ChuGothicBBB Medium Mono	TT	平成角ゴシック体 W5
中ゴシック体	GothicBBB-Medium	PS	平成角ゴシック体 W5
等幅ゴシック	—	PS	平成角ゴシック体 W5
Osaka	Osaka Regular	TT	平成角ゴシック体 W5
Osaka- 等幅	Osaka Regular-Mono	TT	平成角ゴシック体 W5
リュウミンライト -KL	Ryumin Light KL	TT	平成明朝体 W3
リュウミンライト -KL- 等幅	Ryumin Light KL Mono	TT	平成明朝体 W3
細明朝体	Ryumin Light	PS	平成明朝体 W3
等幅明朝	—	PS	平成明朝体 W3
平成角ゴシック	HeiseiKakuGothic W5	TT	平成角ゴシック体 W5
平成明朝	HeiseiMincho W3	TT	平成明朝体 W3
本明朝 -M	HonMincho-Medium	TT	平成明朝体 W3
B 太ゴ B101	FutoGoB101-Bold	PS	平成角ゴシック体 W5
B 太ミン A101	FutoMinA101-Bold	PS	平成明朝体 W3
見出ゴ MB31	MidashiGo-MB31	PS	平成角ゴシック体 W5
見出ミン MA31	MidashiMin-MA31	PS	平成明朝体 W3
丸ゴシック -M	MaruGothic-Medium	TT	—

TT：TrueType フォント
PS：PostScript フォント

コンピュータのフォントで印刷する

機能の説明

TrueType フォントを画面表示のまま出力できます。

注!
- 印刷時間が長くなることがあります。

動作環境

お使いの機種	B840dn					B820n	
お使いの環境	Windows		Mac OS X		Mac OS 9	Windows	Mac OS X
プリンタドライバの種類	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PS プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ	PCL プリンタドライバ
使えます	○	○	×	×	○	○	×

操作方法

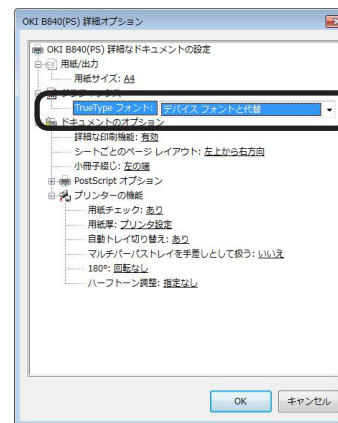
Windows PS プリンタドライバをお使いの方

① 印刷したいファイルを開きます。

② [ファイル]メニューの［印刷]を選択します。

③ ［詳細設定］をクリックします。（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

④ ［レイアウト］タブの［詳細設定］をクリックします。

⑤ ［TrueType フォント］で［ソフトフォントとしてダウンロード］を選択します。

⑥ 印刷します。

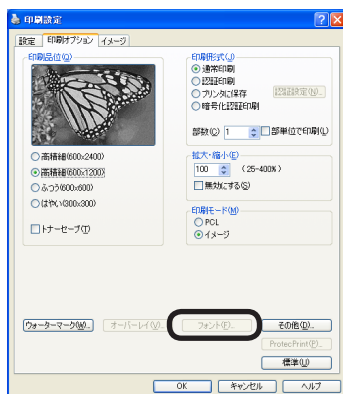
Windows PCL プリンタドライバをお使いの方

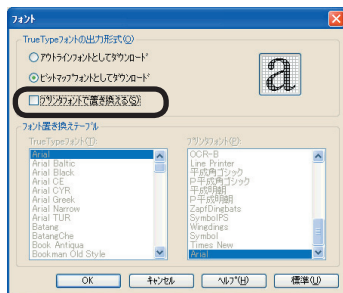
① 印刷したいファイルを開きます。

② ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

③ ［詳細設定］をクリックします。（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

④ ［印刷オプション］タブの［印刷モード］で［PCL］を選択します。

⑤［フォント］をクリックします。

⑥［プリンタフォントで置き換える］のチェックを外します。

- アウトラインフォントとしてダウンロード
  プリンタでフォントイメージを作成します。
- ビットマップフォントとしてダウンロード
  プリンタドライバでフォントイメージを作成します。

⑦ 印刷します。

Mac OS 9 PS プリンタドライバをお使いの方

MicrolinePS Utility で設定を行ってから印刷します。

☞ MicrolinPS Utility（127 ページ）

5 章　操作パネルの使いかた

IP アドレスを設定する

プリンタの操作パネルから、プリンタの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定できます。

注！
- IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなど、重大な障害が発生します。ネットワーク管理者と相談の上、IP アドレスを設定してください。

① プリンタの電源を ON にします。

② 操作パネルに［オンライン］と表示していることを確認します。

③ または ボタンを数回押し、［ネットワークメニュー］を表示します。

ネットワークメニュー

④ 「設定」ボタンを押します。［TCP/IP］が［ムコウ］に設定されている場合は、［ユウコウ］に変更します。

TCP/ I P
ユウコウ ＊

⑤ ボタンを数回押し、［IP アドレス］を選択し、「設定」ボタンを押します。

IPアドレス
0.　0.　0.　0＊

⑥ IP アドレスの 1 桁目が点滅するので、 ボタンまたは ボタンを押し、設定したい値を表示します。
ボタンを 2 秒以上押すと、早送りします。

⑦ 「設定」ボタンを押します。IP アドレスの 2 桁目が点滅します。
⑥～⑦ を繰り返し、全ての桁を設定します。

IPアドレス
192. 168.　0.　2＊

⑧ 「戻る」ボタンを押します。

⑨ ボタンを数回押し、同様の手順で［サブネットマスク］、［ゲートウェイアドレス］を設定します。

⑩ 設定が終わったら、「オンライン」ボタンを押します。プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

操作パネルに［オンライン］と表示されたら完了です。

5
IPアドレスを設定する

省電力モード（パワーセーブ）に入るまでの時間を変更する

省電力モードに入るまでの時間を設定できます。
省電力モードに入るまでの時間を長くすると、印刷開始までの時間を短くできる場合があります。
設定した時間、データを受信しないと省電力モードになります。

注!
- ［パワーセーブ　キノウ］を［ムコウ］に設定した状態で、長時間ご使用になると、電子部品（ファンなど）の寿命に影響を与える可能性があります。

① ボタンを数回押して［システム　コウセイ　メニュー］を選択し、「設定」ボタンを押します。

② ［パワーセーブ　イコウジカン］が選択されているので、「設定」ボタンを押します。

③ ボタンまたは ボタンを数回押して、設定したい時間を選択し、「設定」ボタンを押します。

④ オンラインボタンを押し、［オンライン］を表示します。

メモ
- ［メンテナンス　メニュー］の［パワーセーブ　キノウ］を［ムコウ］にすると省電力モードに入らなくなりますが、定着器を印刷可能温度に保つために電力を消費します。プリンタを使用しないときには電源を OFF にしてください。

スリープモードに入るまでの時間を変更する

スリープモードに入るまでの時間を設定できます。
省電力モード（パワーセーブ）に入ってから、設定した時間データを受信しないとスリープモードになります。
ここでは操作パネルで時間を変更する手順を説明します。

① ボタンを数回押して［システム　コウセイ　メニュー］を選択し、「設定」ボタンを押します。

② ボタンを押して［スリープ　イコウジカン］を選択し、「設定」ボタンを押します。

③ ボタンまたは ボタンを数回押して、設定したい時間を選択し、「設定」ボタンを押します。

④ 「オンライン」ボタンを押し、［オンライン］を表示します。

メモ
- ［メンテナンス　メニュー］の［スリープ　キノウ］を［ムコウ］にすると、スリープモードに入らなくなります。

スリープモードの解除方法

スリープモードを解除するには、 オンラインボタンを押すか、ネットワークまたは USB 接続したコンピュータから印刷データをプリンタに送信します。

スリープモード時の制限事項

プリンタがスリープモードに移行すると、プリンタドライバ、ユーティリティの機能が以下のように制限されます。
プリンタがスリープモードに移行している場合は、操作パネルの
 オンラインボタンを押し、［オンライン］が表示されることを確認してください。
［オンライン］と表示しているときは、以下の制限事項は発生しません。

- ［セントロ　メニュー］の［セントロ］を［ユウコウ］に設定している場合は、スリープモードに移行しません。

Windows をお使いの方

ソフトウェア名	スリープモード時の制限事項	オンラインボタンを押す以外の対処方法
Network Extention	プリンタに接続できません。	–
NIC Setup Utility	プリンタの検索や設定ができません。	–
Print Super Vision	消耗品の監視、印刷枚数の監視などができません。	–
OKI ストレージデバイスマネージャ	パラレルインタフェースで接続している場合は、プリンタの検索や設定ができません。	ネットワークまたは USB でプリンタに接続します。
Web Driver Installer	• ドライバインストール時、プリンタのオプション情報を自動で取得できません。 • プリンタを WDI サーバに手動で登録できません。	–
ドライバインストーラ	• ネットワークで接続している場合は、ドライバインストール時、プリンタのオプション情報を自動で取得できません。	–

Macintosh をお使いの方

ソフトウェア名	スリープモード時の制限事項	オンラインボタンを押す以外の対処方法
プリンタドライバ	AppleTalk で接続している場合は、印刷できません。	TCP/IP または USB でプリンタに接続します。
NIC Setup Utility	プリンタの検索や設定ができません。	−
MicrolinePS ユーティリティ	AppleTalk で接続している場合は、プリンタに接続できません。	−

スリープモードのネットワーク機能制限事項

スリープモードでは、ネットワークの機能に以下のような制限があります。

- スリープモードに移行しない

1) IPSec が有効になっている
2) NetBEUI が有効になっている
3) NetWare が有効になっている
4) EtherTalk が有効になっている
5) TCP のコネクションが確立している

例：telnet, ftp でコネクションを確立している場合など
パワーセーブ状態でスリープ移行時間経過後、コネクションが切断されるとスリープモードに入ります。

スリープモードを有効に使用したい場合には、IPSec/NetBEUI/NetWare/EtherTalk を無効にしてください。

- 印刷できない

スリープモード中は、以下のプロトコルを使用した印刷はできません。

1) NetBEUI
2) NBT
3) NetWare
4) EtherTalk ※ 1
5) Bonjour ※ 1

※1 Mac OS X をご使用の場合、「IP プリント」で接続すると、スリープ中の印刷が可能になります。

- 検索・設定できない

スリープモード中は、以下の機能 / プロトコルを使用した検索 / 設定はできません。

1) PnP-X
2) UPnP
3) Bonjour
4) LLTD
5) FLDP
6) ODNSP
7) JCP
8) MIB ※ 2

※2 スリープモード中にサポートする一部の MIB による参照 (Get コマンド) は可能です。

- クライアント機能を持つプロトコルが動作しない

  1) E メールアラート※ 3
  2) SNMP トラップ
  3) WINS ※ 4
  4) SNTP

  ※3 スリープモード中の経過時間は、E メールアラートの定期的な通知時間の間隔には含まれません。
  ※4 スリープモード中の経過時間は、WINS の更新時間の間隔に含まれません。
  スリープモード中は WINS の定期更新を行わないため、WINS サーバに登録された名前が削除されることがあります。

- スリープモードを無効にして使用するプロトコル

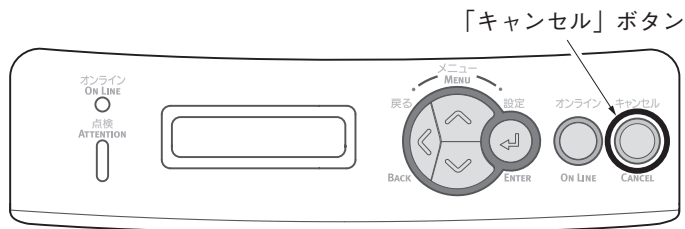
  以下のプロトコルを使用する場合は、スリープモードを無効にしてください。

  1) IPv6
  2) NetBEUI
  3) NetWare
  4) EtherTalk

印刷をキャンセルする

プリンタで処理中のデータをキャンセルすることができます。

注！ • 印刷が開始されたジョブはキャンセルできません。

① プリンタの操作パネルの「キャンセル」ボタンを押し、印刷をキャンセルします。

メモ • コンピュータとUSB接続している場合、コンピュータからの印刷をキャンセルした後、正常に印刷できないときは、USBケーブルを差し直すか、プリンタの電源をOFF（◯）/ON（I）してください。

プリンタ内蔵フォントを確認する

プリンタに標準で内蔵しているフォント名を印刷します。

Mac OS 9 をお使いの方は、Microlin PS Utility でも確認できます。

注！
- A4 用紙以外で印刷を行うとすべての内容が印刷されないことがあります。
- プリントジョブアカウンティング（オプション）で[ローカルプリント]が[印刷不可]または[カラー印刷不可]に設定されている場合には印刷できません。

① トレイに A4 用紙をセットします。

② [▽] ボタンを数回押して [インフォメーション　メニュー] を選択し、[↵]「設定」ボタンを押します。

③ [▽] ボタンを数回押して ［PSE フォント インサツ／ジッコウ］、または［PCL フォント インサツ／ジッコウ］、または［ESC/P フォント インサツ／ジッコウ］ を選択し、[↵]「設定」ボタンを押します。

5

印刷をキャンセルする／プリンタ内蔵フォントを確認する

SD メモリーカード（オプション）を初期化する

SD メモリーカードを初期の状態に戻すことができます。

SD メモリーカードは、B840dn では 3 つのパーティション（[PS]、[PCL]、[共通]）に、B820n では 2 つのパーティション（[PCL]、[共通]）に分割されています。

メモ
- [PS]（B840dn のみ）
  PostScript モードのフォームを格納するエリアです。
- [PCL]
  PCL モードのフォームを格納するエリアです。
- [共通]
  「暗号化認証印刷」、「認証印刷」、「プリンタに保存」でジョブを登 録したり、エラーログを格納するエリアです。

注！
- SD メモリーカードを初期化すると、以下の内容が消去されます。初期化しても良いか十分検討してください。
  「暗号化認証印刷」、「認証印刷」、「プリンタに保存」で登録したデータ
  登録したフォーム
  エラーログ

メモ
- 特定のパーティションのみをフォーマットすることもできます。
- プリントジョブアカウンティング（オプション）にプリンタがすでに追加されている場合は、SD メモリーカードの初期化をする前に、プリントジョブアカウンティングに関する情報をプリンタの SD メモリーカードからいったん削除する必要があります。このため、ログの取得を終了し、プリントジョブアカウンティングからプリンタを削除してください。プリンタの削除方法は、「プリントジョブアカウンティング ユーザーズマニュアル」をご覧ください。

SD メモリーカードの初期化は、OKI ストレージデバイスマネージャ（Windows）や Micorline PS Utility（Mac OS 9）でも行えます。

SD メモリーカードを初期化する

① 集計結果メニューの［PRINT STATISTICS］－［USAGE REPORT］を［DISABLE］に設定します。

☞ セットアップ編「2 章　基本操作」－「集計結果メニュー一覧」

② プリンタの電源を切ります。

☞ セットアップ編「1 章　セットアップします」－「電源の切りかた」

③ プリンタの操作パネルの 「設定」ボタンを押しながら電源を入れます。

注！
- 「設定」ボタンは押したままにしてください。

④ 操作パネルに［ADMIN MENU］と表示されたら、「設定」ボタンを離します。

⑤ 「設定」ボタンを押すと［ENTER PASSWORD］と表示されるので、ボタンまたは ボタンを数回押してパスワードの 1 桁目を表示し、「設定」ボタンを押します。
同様の手順で 6 ～ 12 桁のパスワードを入力します。

メモ
- パスワードの初期値は「aaaaaa」です。

⑥ ボタンまたは ボタンを数回押して、[FILE SYS MAINTE2］を選択し、「設定」ボタンを押します。

⑦ ボタンまたは ボタンを数回押して、[INITIAL LOCK] を選択し、「設定」ボタンを押します。

⑧ ボタンまたは ボタンを数回押して、[NO] を選択し、「設定」ボタンを押します。

⑨「戻る」ボタンを押し、[FILE SYS MAINTE2] を表示させせます。

⑩ ボタンを 1 回押して [FILE SYS MAINTE1] を選択し、「設定」ボタンを押します。

⑪ [SD INITIALIZE] を表示するので、「設定」ボタンを押します。

⑫ [ARE YOU SURE?　YES/NO] と表示されるので、ボタンを数回押して [YES] を選択し、「設定」ボタンを押します。

⑬ [EXECUTE　NOW?　YES/NO] と表示されるので、ボタンを数回押して [YES] を選択し、「設定」ボタンを押します。

SD メモリーカードの初期化を開始します。プリンタは自動的に再起動します。
操作パネルに [オンライン] と表示されたら、初期化は完了です。

■ 特定のパーティションをフォーマットする

① 集計結果メニューの [PRINT STATISTICS] ― [USAGE REPORT] を [DISABLE] に設定します。

☞ セットアップ編「2 章　基本操作」―「集計結果メニュー一覧」

② プリンタの電源を切ります。

☞ セットアップ編「1 章　セットアップします」―「電源の切りかた」

③ プリンタの操作パネルの「設定」ボタンを押しながら電源を入れます。

注! ・「設定」ボタンは押したままにしてください。

④ 操作パネルに [ADMIN MENU] と表示されたら、「設定」ボタンを離します。

⑤「設定」ボタンを押すと [ENTER PASSWORD] と表示されるので、ボタンまたは ボタンを数回押してパスワードの 1 桁目を表示し、「設定」ボタンを押します。
同様の手順で 6 ～ 12 桁のパスワードを入力します。

メモ ・パスワードの初期値は「aaaaaa」です。

⑥ ボタンまたは ボタンを数回押して、[FILE SYS MAINTE2] を選択し、「設定」ボタンを押します。

⑦ ボタンまたは ボタンを数回押して、[INITIAL LOCK] を選択し、「設定」ボタンを押します。

⑧ ボタンまたは ボタンを数回押して、[NO] を選択し、「設定」ボタンを押します。

⑨「戻る」ボタンを押し、[FILE SYS MAINTE2] を表示させます。

⑩ ボタンを 1 回押して [FILE SYS MAINTE1] を選択し、「設定」ボタンを押します。

⑪ ボタンを数回押して [SD FORMATTING] を選択し、「設定」ボタンを押します。

⑫ ボタンを数回押してフォーマットしたいパーティション (PCL/COMMON/PS(B840dn のみ)) を選択し、「設定」ボタンを押します。

⑬ [ARE YOU SURE?　YES/NO] と表示されるので、ボタンを数回押して [YES] を選択し、「設定」ボタンを押します。

⑭ [EXECUTE　NOW?　YES/NO] と表示されるので、ボタンを数回押して [YES] を選択し、「設定」ボタンを押します。

パーティションのフォーマットを開始します。プリンタは自動的に再起動します。

操作パネルに [オンライン] と表示されたら、初期化は完了です。

SD メモリーカード（オプション）やフラッシュメモリの空き容量を確保する

SD メモリーカード（オプション）やフラッシュメモリの空き容量を確保するにはいくつかの方法があります。

SD メモリーカードの場合

- SD メモリーカードの不要なデータを削除する

SD メモリーカードの［共通］パーティションに残っているデータを削除します。［共通］パーティションには、認証印刷や暗号化認証印刷を指定して印刷したデータが残っています。

☞ 「パスワードを入力してから印刷する（認証印刷）」（52 ページ）
☞ 「機密文書や大切な書類を印刷する（暗号化認証印刷）」（54 ページ）

メモ
- 「PS」パーティション (B840dn のみ）と「PCL」パーティションの空き容量は変わりません。

- SD メモリーカードのパーティションサイズを変更する

使用していないパーティションのサイズを小さくすることにより、目的のパーティションの空き容量を確保することができます。

注!
- パーティションのサイズを変更すると、以下の内容も消去されます。消去されてもよいか十分検討してください。
「暗号化認証印刷」、「認証印刷」で登録したデータ
登録したフォーム
エラーログ

メモ
- プリントジョブアカウンティング（オプション）にプリンタがすでに追加されている場合は、パーティションのサイズを変更する前に、プリントジョブアカウンティングに関する情報をプリンタの SD メモリーカードから一旦削除する必要があります。このために、ログの取得を終了し、プリントジョブアカウンティングからプリンタを削除してください。プリンタの削除方法は、「プリントジョブアカウンティング ユーザーズマニュアル」をご覧ください。

メモ
- OKI ストレージデバイスマネージャ（Windows）を使って空き容量を確保することもできます。

☞ 「OKI ストレージデバイスマネージャ」（108 ページ）

① 集計結果メニューの［PRINT STATISTICS］－［USAGE REPORT］を［DISABLE］に設定します。

☞ セットアップ編「2 章　基本操作」－「集計結果メニュー一覧」

② プリンタの電源を切ります。

☞ セットアップ編「1 章　セットアップします」－「電源の切りかた」

③ プリンタの操作パネルの「設定」ボタンを押しながら電源を入れます。

注!
- 「設定」ボタンは押したままにしてください。

④ 操作パネルに［ADMIN MENU］と表示されたら、「設定」ボタンを離します。

⑤ 「設定」ボタンを押すと［ENTER PASSWORD］と表示されるので、ボタンまたはボタンを数回押してパスワードの 1 桁目を表示し、「設定」ボタンを押します。
同様の手順で 6 ～ 12 桁のパスワードを入力します。

メモ
- パスワードの初期値は「aaaaaa」です。

⑥ ボタンまたはボタンを数回押して、［FILE SYS MAINTE2］を選択し、「設定」ボタンを押します。

⑦ ボタンまたは ボタンを数回押して、[INITIAL LOCK] を選択し、「設定」ボタンを押します。

⑧ ボタンまたは ボタンを数回押して、[NO] を選択し、「設定」ボタンを押します。

⑨「戻る」ボタンを押し、[FILE SYS MAINTE2] を表示させせます。

⑩ ボタンを 1 回押して [FILE SYS MAINTE1] を選択し、「設定」ボタンを押します。

⑫ ボタンを数回押して [PARTITION SIZE] と表示させせます。

⑬ ボタンまたは ボタンを数回押して、サイズを変更したいパーティションを選択し、「設定」ボタンを押します。

⑭ ボタンまたは ボタンを数回押して設定したいサイズを表示し、「設定」ボタンを押します。

メモ • PCL パーティションサイズを変更すると、共通パーティションサイズも変わります。共通パーティションサイズ、PS パーティションサイズの変更も同様です。

⑮ [ARE YOU SURE? / YES] と表示されるので、ボタンを数回押して [YES] を選択し、「設定」ボタンを押します。
プリンタは自動的に再起動します。
操作パネルに [オンライン] と表示されたら、初期化は完了です。

■ フラッシュメモリの場合

• フラッシュメモリの初期化をします

フラッシュメモリを初期の状態に戻すことができます。

注! • フラッシュメモリを初期化すると、以下の内容も消去されます。消去されてもよいか十分検討してください。
登録したフォーム

① 集計結果メニューの [PRINT STATISTICS] ─ [USAGE REPORT] を [DISABLE] に設定します。

☞ セットアップ編「2 章 基本操作」─「集計結果メニュー一覧」

② プリンタの電源を切ります。

☞ セットアップ編「1 章 セットアップします」─「電源の切りかた」

③ プリンタの操作パネルの「設定」ボタンを押しながら電源を入れます。

注! • 「設定」ボタンは押したままにしてください。

④ 操作パネルに [ADMIN MENU] と表示されたら、「設定」ボタンを離します。

⑤「設定」ボタンを押すと [ENTER PASSWORD] と表示されるので、ボタンまたは ボタンを数回押してパスワードの 1 桁目を表示し、「設定」ボタンを押します。
同様の手順で 6 ～ 12 桁のパスワードを入力します。

メモ • パスワードの初期値は「aaaaaa」です。

⑥ ボタンまたは ボタンを数回押して、［FILE SYS MAINTE2］を選択し、「設定」ボタンを押します。

⑦ ボタンまたは ボタンを数回押して、［INITIAL LOCK］を選択し、「設定」ボタンを押します。

⑧ ボタンまたは ボタンを数回押して、［NO］を選択し、「設定」ボタンを押します。

⑨「戻る」ボタンを押し、［FILE SYS MAINTE2］を表示させます。

⑩ ボタンを 1 回押して［FILE SYS MAINTE1］を選択し、「設定」ボタンを押します。

⑪ ボタンを数回押して［FLASH INITIALIZE / EXECUTE］を選択し、「設定」ボタンを押します。

⑫［ARE YOU SURE? / YES］と表示されるので、ボタンを数回押して［YES］を選択し、「設定」ボタンを押します。

フラッシュメモリの初期化を開始します。プリンタは自動的に再起動します。

操作パネルに［オンライン］と表示されたら、初期化は完了です。

パラレルインタフェースを有効にする

工場出荷時の設定では、パラレルインターフェースは無効となっています。
パラレルインターフェースを使用して印刷する場合は、操作パネルで、有効にします。

- パラレルインタフェースを有効に設定した場合にはスリープモードに移行しません。この場合、国際エネルギースタープログラムの基準の電力を超えます。

① ボタンまたは ボタンを数回押し、[セントロメニュー] を表示し、「設定」ボタンを押します。

② ボタンまたは ボタンを数回押し、[セントロ] を表示し、「設定」ボタンを押します。

③ ボタンまたは ボタンを押し、[ユウコウ] を表示します。

④ 「設定」ボタンを押し、設定値の右側に [＊] を付けます。

⑤ 「オンライン」ボタンを押し、[オンライン] にします。

⑥ プリンタの電源を OFF（◯）/ON（｜）します

☞ セットアップ編「1 章　セットアップします」—「電源の切りかた」

パラレルインタフェースの転送モードを変更する

コンピュータと転送モードを一致させる場合に変更します。

双方向セントロを無効にする

① または ボタンを数回押し、[セントロメニュー]を表示し、「設定」ボタンを押します。

② または ボタンを数回押し、[セントロ／ユウコウ]を表示し、「設定」ボタンを押します。

③ または ボタンを押し、[ムコウ]を表示します。

④ 「設定」ボタンを押し、設定値の右側に[＊]を付けます。

⑤ 「オンライン」ボタンを押し、[オンライン]にします。

⑥ プリンタの電源をOFF（◯）/ON（｜）します。

☞ セットアップ編「1章　セットアップします」ー「電源の切りかた」

ECPを無効にする

① または ボタンを数回押し、[セントロメニュー]を表示し、「設定」ボタンを押します。

② または ボタンを数回押し、[ECP／ユウコウ]を表示し、「設定」ボタンを押します。

③ または ボタンを押し、[ムコウ]を表示します。

④ 「設定」ボタンを押し、設定値の右側に[＊]を付けます。

⑤ 「オンライン」ボタンを押し、[オンライン]にします。

⑥ プリンタの電源をOFF（◯）/ON（｜）します。

☞ セットアップ編「1章　セットアップします」ー「電源の切りかた」

6 章　便利なユーティリティ（Windows）

ユーティリティの紹介

お使いの Windows 環境を快適にするためのユーティリティを紹介します。

ユーティリティ名	機能	対応機種	格納場所	参照ページ
Configuration Tool	プリンタのネットワークの設定やステータスの確認ができます。IP アドレスの変更もできます。	B840 B820	ソフトウエア CD-ROM	101
OKI ストレージデバイスマネージャ	プリンタのフラッシュメモリの設定、フォームデータの登録や削除をするユーティリティです。	B840 B820	沖データホームページよりダウンロードします。	108
PS ハーフトーン調整ユーティリティ	プリンタのハーフトーン濃度を調整し、写真の印刷濃度を調整できます。	B840	ソフトウエア CD-ROM	113
プリンタ表示言語セットアップ	プリンタの操作パネルに表示される言語を日本語または英語に切り替えることができます。	B840 B820	ソフトウエア CD-ROM	116
Web ブラウザ	Web 画面で、プリンタのメニューやネットワークの設定を遠隔操作できます。	B840 B820	－	139
OKI LPR ユーティリティ	ネットワーク接続での印刷、印刷ジョブの管理、プリンタのステータスを確認することができます。	B840 B820	ソフトウエア CD-ROM	183
Network Extension	プリンタドライバからプリンタの設定項目を確認したり、プリンタのオプション構成の設定ができます。	B840 B820	ソフトウエア CD-ROM	191
NIC 設定ツール	プリンタのネットワークの設定やステータスの確認ができます。IP アドレスの変更ができます。	B840 B820	ソフトウエア CD-ROM	194
TELNET	TELNET を利用してプリンタのネットワークの設定をすることができます。	B840 B820	－	202
PrintSuperVision MultiPlatform Edition	ネットワークに接続されるプリンタを管理する Web ベースのアプリケーションです。複数のプリンタの設定情報や消耗品情報を確認できます。	B840 B820	沖データホームページよりダウンロードします。	－
Web Driver Installer	ネットワーク接続されるプリンタを表示し、プリンタドライバインストールモジュールをダウンロードし、クライアントのコンピュータにインストールする Web アプリケーションです。	B840 B820	沖データホームページよりダウンロードします。	－

Configuration Tool

Configuration Tool は、プリンタ情報を表示したり、プリンタの設定を変更したり、プリンタを管理したりするユーティリティです。

動作環境

Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2008/
Windows Server 2008 R2/Windows XP/Windows Server 2003/
Windows 2000 日本語版が動作し、Internet Explorer 5.5 以上が
インストールされているコンピュータ

- セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- ユーザ設定によっては、一部の機能が使えない場合があります。その場合は管理者の権限でコンピュータにログインしてください。
- Windows 2000 日本語版では、Service Pack4 及び KB891861 (http://support.microsoft.com/?kbid=891861) がインストールされている 必要があります。

インストール方法

①「ソフトウェア CD-ROM」をセットします。

② [便利な機能] - [Configuration Tool] をクリックします。

③ インストールしたいプラグインを選択します。

- Network Setting プラグイン
  IP アドレスの設定やプリンタを再起動したり、Web ページを表示します。
- インストールすると Plug-in メニューに追加されます。
- プラグインは、後で追加インストールすることもできます。

④ インストール先のフォルダを指定します。

⑤ [インストール] をクリックします。

⑥ [インストールが完了しました] が表示されたら、[閉じる] をクリックします。

再起動画面が表示されたら、画面の指示に従いコンピュータを再起動してください。

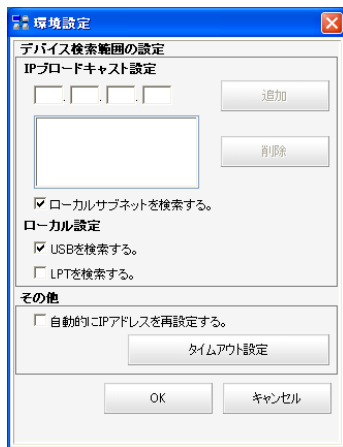
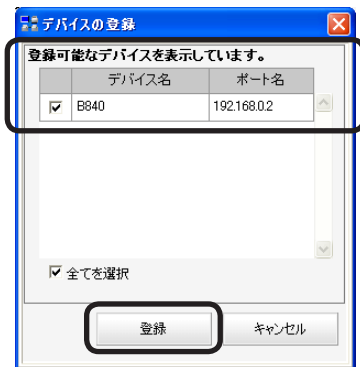
おもな使いかた

- 初めて起動するとき / プリンタを追加するとき

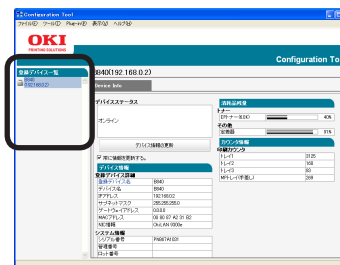
初めて Configuration Tool を使うときや新しくプリンタを導入したときは、プリンタを Configuration Tool に登録します。

① [スタート]-[すべてのプログラム] (Windows 2000 では [プログラム]) - [沖データ] - [Configuration Tool] - [Configuration Tool] を選択します。

② [ツール] メニューの [デバイスの登録] を選択し、登録可能なプリンタを検索します。

メモ
- お使いのプリンタを検索する範囲を変更するには、［ツール］メニューの［環境設定］を選択します。
  検索したい範囲を入力し、［OK］をクリックします。

③ 設定や管理をしたいプリンタにチェックをつけ、［登録］をクリックします。

④ ウインドウ右上の をクリックまたは［キャンセル］をクリックして、［デバイスの登録］画面を閉じます。

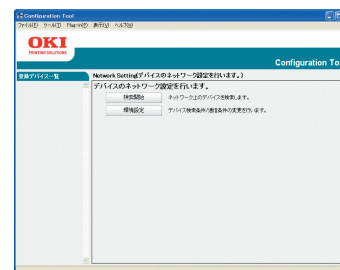
- プリンタの情報を参照する

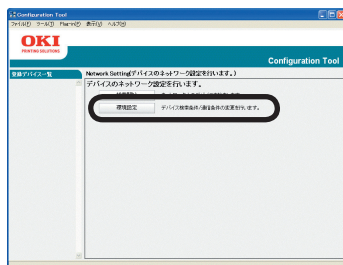
① ［登録デバイス一覧］から情報を見たいプリンタをクリックします。

② プリンタの状態と情報が表示されます。

メモ
- 情報を更新するには、［デバイス情報の更新］をクリックします。
- デバイスステータスは、プリンタがネットワークに接続されている場合に表示されます。

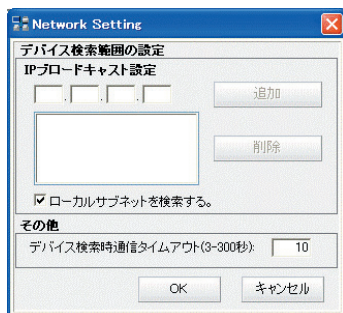
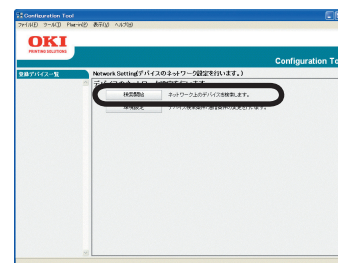
- Network Setting メニュー

Network Setting プラグインをインストールした場合に表示されます。お使いのプリンタの IP アドレス設定、デバイス設定（Web）有効 / 無効設定、Web ページの表示を設定することができます。

① メニューの［Plug-in］から［Network Setting］をクリックします。
Network Setting のメイン画面が表示されます。

• ネットワーク上のプリンタを検索します

① ［環境設定］をクリックします。

② 検索条件を入力し、［OK］をクリックします。

メモ

• IP アドレスは最大 16 個入力できます。
• ［ローカルサブネットを検索する］をチェックすると、同一セグメント上に存在するデバイスを検索することができます。
• 個別でプリンタを検索する場合、検索するプリンタの IP アドレスを追加することができます。

③ ［検索開始］でネットワーク上のプリンタを検索します。

メモ

• Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2008/Windows Server 2008 R2/Windows XP/Windows Server 2003 で検索時に［Windows セキュリティの重要な警告］が表示される場合は、［ブロックを解除する］をクリックしてください。

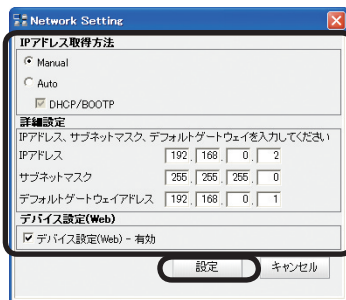
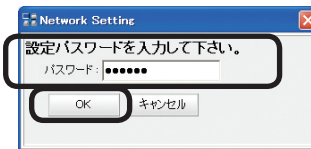
④ ネットワークに接続されているプリンタを検出するので、一覧より設定を行うプリンタを選択します。

• プリンタのネットワーク設定を行います

① 一覧より IP アドレスまたは MAC アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。

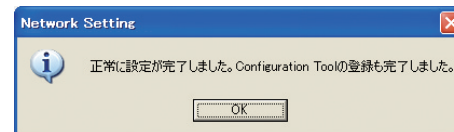
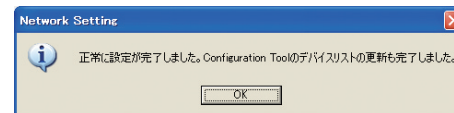
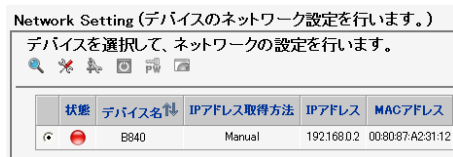
• MAC アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。（セットアップ編）
• 初期設定では IP アドレス取得方法が［DHCP/BOOTP］になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

② ［デバイス設定］アイコンをクリックします。

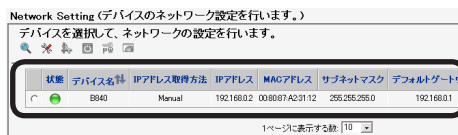
③ 必要な項目を入力し［設定］をクリックします。

④ ［パスワード］にパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

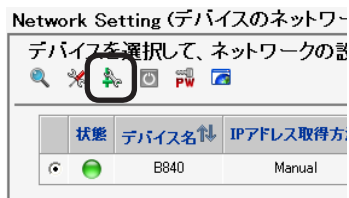
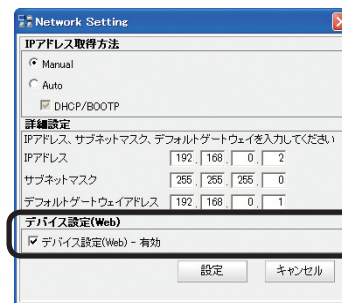
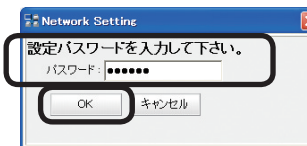
• 初期設定ではパスワードは手順①で参照した「MAC アドレス」の下 6 桁です。この例の場合は、「A23112」となります。
• パスワードを入力すると、画面上では［●●●●●●］と表示されます。
• パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

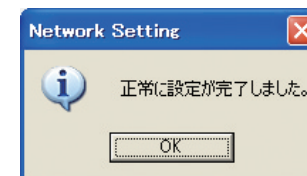
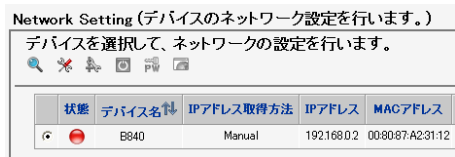
⑤ ③で入力した内容をプリンタへ設定し、Configuration Tool へ登録を行います。

• Configuration Tool へ登録が完了すると、以下のメッセージを表示します。

• 設定したプリンタが既に Configuration Tool へ登録されている場合は、以下のメッセージを表示し、Configuration Tool の情報の更新のみ行います。

⑥ ［OK］をクリックすると、プリンタの再起動が始まり、設定したプリンタの状態が●（赤色）に変わります（通常は●（緑色）です）。

⑦ プリンタの再起動が完了すると、設定したプリンタの状態が●（緑色）に戻ります。

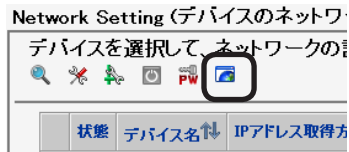
• Web の設定を行います

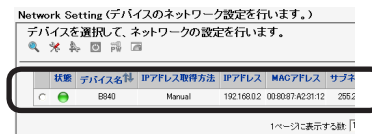
① 一覧より IP アドレスまたは MAC アドレスを参照して、設定を行うプリンタを 選択します。

メモ
• MAC アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。（セットアップ編）
• 初期設定では IP アドレス取得方法が［DHCP/BOOTP］になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

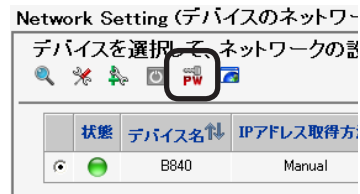
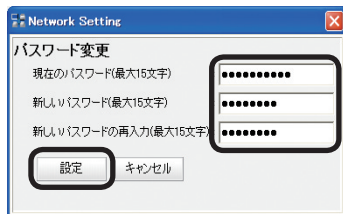
② ［デバイス設定］アイコンをクリックします。

③ ［デバイス設定（web）］にチェックをつけ、［設定］をクリックします。

④ ［パスワード］にパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

メモ
• 初期設定ではパスワードは手順①で参照した「MAC アドレス」の下 6 桁です。この例の場合は、「A23112」となります。
• パスワードを入力すると、画面上では［●●●●●●］と表示されます。
• パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

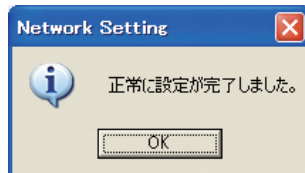
⑤ 正常に設定されると、以下の画面を表示します。

⑥ ［OK］をクリックすると、プリンタの再起動が始まり、設定したプリンタの状態が●（赤色）に変わります（通常は●（緑色）です）。

⑦ プリンタの再起動が完了すると、設定したプリンタの状態が●（緑色）に戻ります。

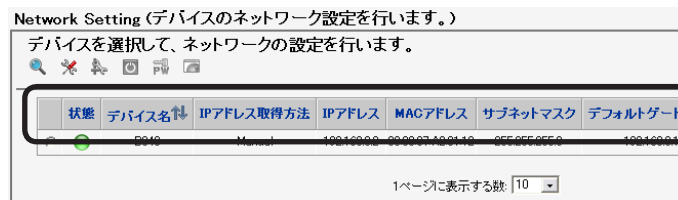
• Web ページの表示を行います

① ［Web ページ表示］アイコンをクリックすると、選択したプリンタの Web ページを表示することができます。

• ネットワークパスワードを変更します

① 一覧より IP アドレスまたは MAC アドレスを参照して、設定を行うプリンタを 選択します。

メモ
• MAC アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。（セットアップ編）
• 初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

② ［パスワード変更］アイコンをクリックします。

③ 現在のパスワード、新しいパスワードを入力し、[設定] をクリックします。

メモ
- 初期設定ではパスワードは手順①で参照した「MAC アドレス」の下 6 桁です。この例では、「A23112」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では [******] と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

④ 正常に設定されると、以下の画面を表示します。

- プリンタ情報の表示順を変更します

状態、デバイス名（プリンタ名）、IP アドレス取得方法、IP アドレス、MAC アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、NIC モデル名、NIC プログラムバージョン、デバイス設定 (Web) 有効 / 無効それぞれの欄をクリックすると、クリックした欄の値を基に情報を並び替えます。

6
Configuration Tool

OKI ストレージデバイスマネージャ

プリンタのフラッシュメモリの設定、フォームデータの登録や削除をするユーティリティです。

• OKI ストレージデバイスマネージャは「ソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。

動作環境

Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2008/
Windows Server 2008 R2/Windows XP/Windows Server 2003/
Windows 2000 日本語版の動作するコンピュータ
InternetExplorer4.0 以上がインストールされていること

インストールします

① 沖データホームページからダウンロードしたファイルをダブルクリックします。

② 画面の指示に従ってセットアップします。

おもな使いかた

• 起動する

① [スタート]-[すべてのプログラム]（Windows 2000 では[プログラム]）-［沖データ］-［OKI ストレージデバイスマネージャ］-［OKI ストレージデバイスマネージャ］を選択します。

• フォームを登録する

① ［印刷先のポート］を［FILE:］にします。

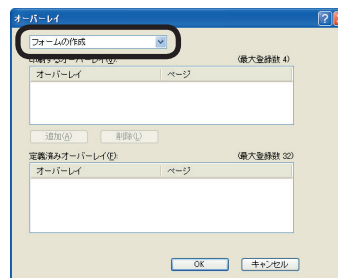
☞ 「印刷データをファイルに出力する」（65 ページ）

② アプリケーションを起動し、プリンタに登録したいフォームを作成します。

③ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

PCL プリンタドライバをお使いの方は、⑦へ進みます。

④ ［詳細設定］をクリックします。（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

⑤ ［印刷オプション］タブの［オーバーレイ］をクリックし、［フォームの作成］を選択します。

⑥ ［OK］を 2 回クリックし、［印刷］をクリックします。

⑦ 保存するファイル名を入力し、保存先を選択します。

⑧ ［印刷先のポート］を元に戻します。

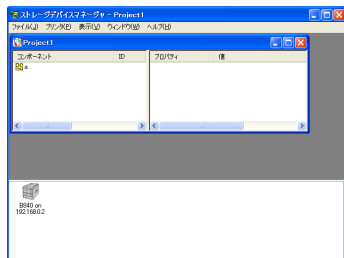
⑨ OKI ストレージデバイスマネージャを起動します。

⑩ ［プリンタの検索］画面でプリンタを接続しているポートを選択し、［開始］をクリックします。

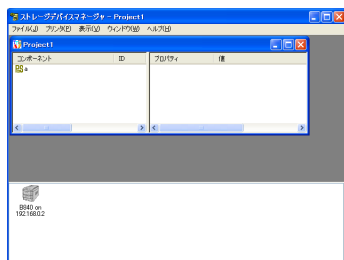
⑪ ［閉じる］をクリックします。

⑫ ［ファイル］メニューから［プロジェクトの新規作成］を選択します。

⑬ ［ファイル］メニューの［プロジェクトへファイルの追加］を選択し、作成したフォームのファイルを選択します。

プロジェクトにフォームファイルが追加されます。

⑭ プロジェクトに追加したフォームファイルをダブルクリックし、［ID］に任意の数字を入力し、［OK］をクリックします。

メモ
- PS プリンタドライバを使用するときは、［名前］を入力します。

注！
- PS プリンタドライバを使用するとき、SD メモリーカードが搭載されていない場合は、ボリュームを "% disk0% " から "% flash0% " に書き換えてください。それ以外の場合は、ボリューム、パス名は変更しないでください。

⑮ 下のウインドウでプリンタを選択し、［ファイル］メニューから［プロジェクトの送信］を選択します。フォームファイルがプリンタに登録されます。

⑯ 完了画面で［OK］をクリックします。

⑰ OKI ストレージデバイスマネージャを終了します。

- SD メモリーカード（オプション）やフラッシュメモリの空き容量を確認する

① OKI ストレージデバイスマネージャを起動します。

☞ 「起動する」（108 ページ）

② ［プリンタの検索］画面でプリンタを接続しているポートを選択し、［開始］をクリックします。

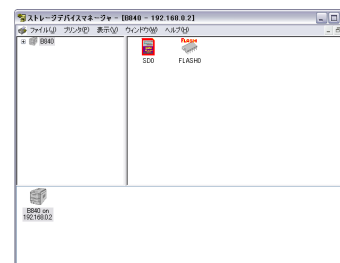
③ ［終了］をクリックします。

④ ［閉じる］をクリックします。

⑤ 下のウィンドウでプリンタを選択し、［プリンタ］メニューから［リソースを表示する］を選択します。

⑥ SD メモリーカードの場合は［SD0］を、フラッシュメモリの場合は［FLASH0］を選択します。

メモ
- SD メモリーカードが搭載されていない場合は、［SD0］は表示されません。

⑦ ［表示］メニューから［詳細］を選択します。

⑧ 用途欄にパーティションの種別が表示され、空き領域欄にパーティションごとの空き容量が Byte 単位で表示されます。

メモ • ［PS］と［MIX］が別々に表示されますが、同じパーティションを示します。

名前	サイズ	空き領域	ロケーション	用途
ボリューム 0:	8026112	5718016	FLASH0	MIX
ボリューム %fla...	8026112	5718016	FLASH0	PS

• フラッシュメモリの空き容量を確保する

① OKI ストレージデバイスマネージャを起動します。

☞ 「起動する」（108 ページ）

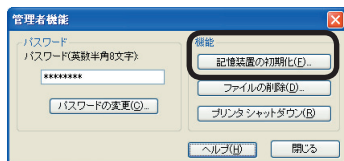
② ［プリンタの検索］画面でプリンタを接続しているポートを選択し、［開始］をクリックします。

③ ［閉じる］をクリックします。

④ 下のウィンドウでプリンタを選択します。［プリンタ］メニューから［管理者機能］を選択します。

⑤ ［現在のパスワード］に管理者パスワードを入力します。

メモ • パスワードの初期値は［PASSWORD］です。

⑥ ［記憶装置の初期化］をクリックします。

⑦ リストから Flash パーティションを選択し、［フラッシュ全体の初期化］をクリックします。

⑧ 初期化確認画面で［はい］をクリックします。

⑨ シャットダウン確認画面で［OK］をクリックします。

⑩ 完了画面で［OK］をクリックします。

⑪ プリンタの電源を OFF（◯）/ON（I）します。

☞ 「電源を切ります」（セットアップ編）

- フラッシュメモリを初期化する

① OKI ストレージデバイスマネージャを起動します。

☞ 「起動する」（108 ページ）

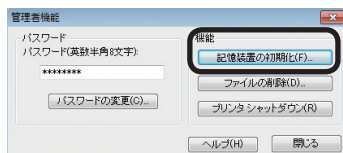
② ［プリンタの検索］画面でプリンタを接続しているポートを選択し、［開始］をクリックします。

③ ［閉じる］をクリックします。

④ 下のウィンドウでプリンタを選択し、［プリンタ］メニューから［管理者機能］を選択します。

⑤ ［現在のパスワード］に管理者パスワードを入力します。

メモ　• パスワードの初期値は［PASSWORD］です。

⑥ ［記憶装置の初期化］をクリックします。

⑦ 初期化する場合は［フラッシュ全体の初期化］をクリックします。
特定のパーティションをフォーマットする場合はリストからフォーマットしたいパーティションを選択し、［パーティションの初期化］をクリックします。

⑧ 初期化確認画面で［はい］をクリックします。

⑨ シャットダウン確認画面で［はい］をクリックします。

⑩ 完了画面で［OK］をクリックします。

⑪ プリンタの電源を OFF（◯）/ON（ | ）します。

☞ 「電源を切ります」（セットアップ編）

• SD メモリーカードを初期化する

① OKI ストレージデバイスマネージャを起動します。

☞ 「起動する」（108 ページ）

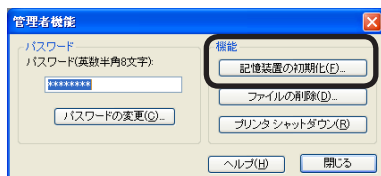
② ［プリンタの検索］画面でプリンタを接続しているポートを選択し、［開始］をクリックします。

③ ［閉じる］をクリックします。

④ 下のウィンドウでプリンタを選択し、［プリンタ］メニューから［管理者機能］を選択します。

⑤ ［現在のパスワード］に管理者パスワードを入力します。

メモ • パスワードの初期値は［PASSWORD］です。

⑥ ［記憶装置の初期化］をクリックします。

⑦ 初期化する場合は［HDD/SD 全体の初期化］をクリックします。

特定のパーティションをフォーマットする場合はリストからフォーマットしたいパーティションを選択し、［パーティションの初期化］をクリックします。

パーティションの使用目的を変更する場合はリストからフォーマットしたいパーティションを選択し、［パーティションの使用用途］でパーティション種類を選択して［パーティションの初期化］をクリックします。

⑧ 初期化確認画面で［はい］をクリックします。

⑨ シャットダウン確認画面で［はい］をクリックします。

⑩ 完了画面で［OK］をクリックします。

⑪ プリンタの電源を OFF/ON します。

☞ 「電源を切ります」（セットアップ編）

PS ハーフトーン調整ユーティリティ

プリンタのハーフトーン濃度を調整し、写真の印刷濃度を調整できます。

- ハーフトーン調整を使用すると、印刷が遅くなる場合があります。速度を優先したい場合は、[ハーフトーン調整]で[指定なし]を選択してください。
- アプリケーションによっては、ドットゲインの補正やハーフトーン調整を印刷時に指定したり、または EPS ファイルにその設定を含める機能を持つものがあります。アプリケーション側のこのような機能を利用する場合は、[ハーフトーン調整] で [指定なし] を選択してください。

動作環境

Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows 2000/
Windows Server 2008/Windows Server 2008 R2/
Windows Server 2003 日本語版が動作しているコンピュータ

注!

- セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

インストールする

① プリンタの電源を ON（ I ）にします。

② Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「ソフトウェア CD-ROM」をセットします。

セットアップププログラムが起動します。

③ ［OKI B840］を選択し、［次へ］クリックします。

④ ［使用許諾契約］をよく読み、［同意する］をクリックします。

⑤ ［便利な機能］をクリックします。

⑥ ［PS ハーフトーン調整ユーティリティ］をクリックします。

⑦［次へ］をクリックします。

⑧ インストール先を確認し、［次へ］をクリックします。

⑨ プログラムフォルダ名を確認し、［次へ］をクリックします。

⑩［完了］をクリックします。

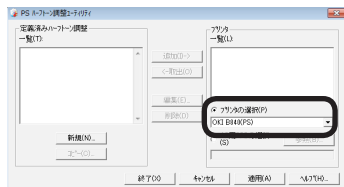
おもな使いかた

- 起動する

① ［スタート］-［すべてのプログラム］（Windows 2000 では［プログラム］）-［沖データ］-［PS ハーフトーン調整ユーティリティ］-［PS ハーフトーン調整ユーティリティ］を選択します。

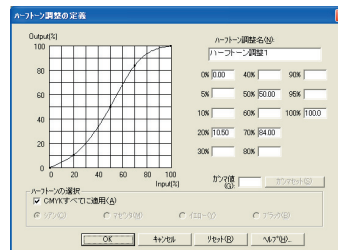
- 写真の印刷濃度を調整する

① PS ハーフトーン調整ユーティリティを起動します。

②［プリンタの選択］からプリンタを選択します。

メモ
- アプリケーション（Adobe PageMaker 等）によっては印刷時に独自に用意された PPD ファイルを使用するものがあります。この場合は［AP用 PPD の選択］を選択し、［参照］をクリックしてアプリケーションの使用する PPD ファイルを選択します。

③［新規］をクリックします。

④ 次のいずれかの方法でハーフトーンを調整し、［ハーフトーン調整名］に名前を入力してから［OK］をクリックします。

メモ
- グラフ線を直接操作する。
  線をドラッグしたり、線上でクリックします。制御点を移動させて調整を行います。
- ガンマ値を入力する。
  ガンマ値を入力し、［ガンマセット］をクリックします。自動的に 13 の点で滑らかなカーブを生成し中間調を調整します。値は 0.01 から 99.99 まで指定できます。1.0 より大きな値では中間調が薄くなり、小さい値では濃くなります。
- 各濃度テキストボックスに値を入力する。

⑤［追加 - ›］をクリックします。
ハーフトーン調整名が［プリンタ］の［一覧］に表示されます。

メモ
- PS ハーフトーン調整ユーティリティの［プリンタの選択］リストには機種名が表示されます。［プリンタと FAX］（Windows 2000 では［プリンタ］）フォルダに複数の同一機種プリンタが存在する場合は、登録した［ハーフトーン調整名］はすべての同一機種プリンタに有効となります。

⑥ ［適用］をクリックします。

メモ

- 1 つの PPD ファイルに最大 6 つまで［ハーフトーン調整名］を登録できます。

⑦ PPD への登録完了画面で［OK］をクリックします。

⑧ ［終了］をクリックし、PS ハーフトーン調整ユーティリティを終了します。

注!

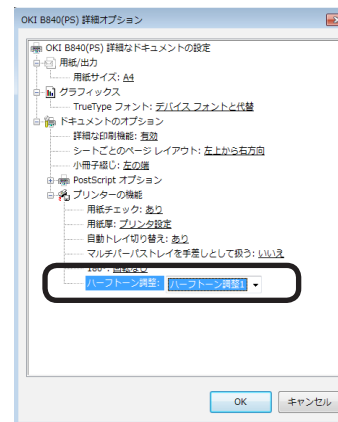
- ［ハーフトーン調整名］を登録後、プリンタドライバの［用紙 / 品質］タブに［ハーフトーン調整］メニューまたはその内容が表示されない場合があります。この場合はコンピュータを再起動してください。
- ［ハーフトーン調整名］を登録する前から起動しているアプリケーションは、印刷する前に再起動してください。

⑨ 印刷したいファイルを開きます。

⑩ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

⑪ ［詳細設定］をクリックします。Windows 2000 では、この操作は必要ありません。

⑫ ［レイアウト］タブの［詳細設定］をクリックします。

⑬ ［ハーフトーン調整］で、④ で作成した［ハーフトーン調整名］を選択し、印刷します。

プリンタ表示言語セットアップ

プリンタの操作パネルに表示される言語を日本語または英語に切り替えることができます。工場出荷時の設定では、日本語になっています。

動作環境

Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows 2000/
Windows Server 2003/Windows Server 2008/Windows Server 2008 R2
日本語版が動作しているコンピュータ

以下の説明は、Windows XP Home Edition を例にしています。

- このユーティリティは、プリンタドライバを使用します。あらかじめプリンタドライバをインストールしてください。詳しくは、ユーザーズマニュアル（セットアップ編）をご覧ください。

おもな使いかた

- 起動する

① プリンタの電源を ON（ I ）にします。

② Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「ソフトウェア CD-ROM」をセットします。セットアッププログラムが起動します。

メモ

- Windows Vista で、［自動再生］が表示されたら、［Setup.exe の実行］をクリックします。
- Windows Vista で、［ユーザアカウント制御］が表示されたら、［続行］をクリックします。

③ お使いのプリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

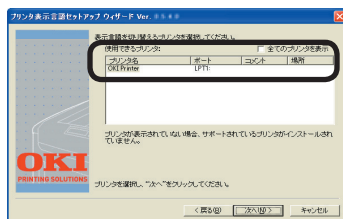
④［使用許諾契約］をよく読み、［同意する］をクリックします。

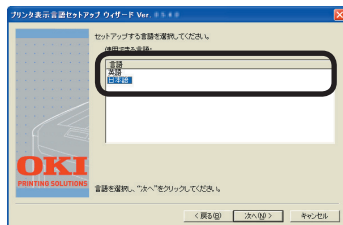
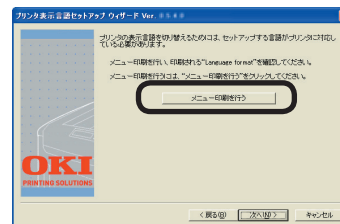
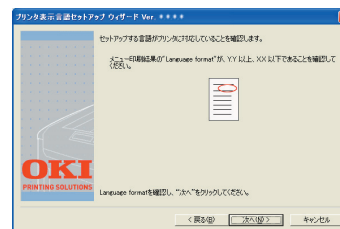
⑤［装置の設定］をクリックします。

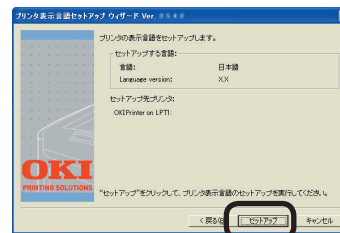
⑥［プリンタ表示言語セットアップ］をクリックします。

⑦ ［プリンタ表示言語セットアップ］が起動します。［次へ］をクリックします。

タイトルバーの［プリンタ表示言語セットアップ ウィザード Ver.］の後に本ツールのバージョンが表示されます。

⑧ 言語を切り替えるプリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

メモ
・［使用できるプリンタ］リストには本ツールがサポートされているプリンタが表示されます。

⑨ セットアップする言語を選択し、［次へ］をクリックします。

⑩ ［メニュー印刷を行う］をクリックし、メニュー印刷を実行します。［次へ］をクリックします。
印刷されたメニューマップはこの後の画面で使用します。

⑪ メニュー印刷結果の“Language format”が、画面に表示されている数字の範囲内であることを確認し、［次へ］をクリックします。

⑫ セットアップする内容を確認し、［セットアップ］をクリックします。

画面の［Language version:］の右の "X.X" は、本ツールに含まれる言語ファイルの Language version が表示されます。

⑬［完了］をクリックします。

⑭ プリンタの操作パネルを見てダウンロードが成功したことを確認し、プリンタの電源を OFF（◯）/ON（｜）します。

☞ 「電源を切ります」（セットアップ編）

DOWNLOAD MESSAGE SUCCESS	ダウンロードメッセージ カキコミカンリョウ
英語表示イメージ	日本語表示イメージ

ユーティリティを削除する

- Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2008 をお使いの方

① ［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プログラムのアンインストール］をクリックします。

② 削除するユーティリティを選択し、［アンインストール］をクリックします。

③ ［ユーザアカウント制御］が表示されたら、［続行］をクリックします。

④ 画面に従って削除します。

- Windows XP/Windows Server 2003 をお使いの方

① ［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プログラムの追加と削除］をダブルクリックします。

② 削除するユーティリティを選択し、［削除］をクリックします。

③ 画面に従って削除します。

- Windows 2000 をお使いの方

① ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択し、［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックします。

② 削除するユーティリティを選択し、［変更と削除］をクリックします。

③ 画面に従って削除します。［アプリケーションの追加と削除］で行います。

7章　便利なユーティリティ（Macintosh）

ユーティリティの紹介

お使いの Macintosh 環境を快適にするためのユーティリティを紹介します。

ユーティリティ名	機能	対応機種	動作環境	格納場所	参照ページ
Web ブラウザ	プリンタのネットワークの設定や、メニュー設定ができます。	B840 B820	Mac OS X	—	139
PS ハーフトーン調整ユーティリティ	プリンタのハーフトーン濃度を調整し、写真の印刷濃度を調整できます。	B840	Mac OS X	ソフトウェア CD-ROM	123
NIC 設定ツール	プリンタのネットワークの設定や Web ブラウザの表示を行うことができます。	B840 B820	Mac OS X Max OS 9	ソフトウェア CD-ROM	199
パネル言語セットアップ	プリンタの操作パネルに表示される言語を日本語または英語に切り替えることができます。	B840 B820	Mac OS X	ソフトウエア CD-ROM	125
Microline PS Utility	プリンタ名やゾーン名の変更、ハーフトーン調整、ファイルのダウンロードなどを行うユーティリティです。	B840	Max OS 9	ソフトウエア CD-ROM	127
TELNET	TELNET を利用してプリンタのネットワークの設定をすることができます。	B840 B820	Mac OS X	—	202

PS ハーフトーン調整ユーティリティ

プリンタのハーフトーン濃度を調整し、写真の印刷濃度を調整できます。

- ハーフトーン調整を使用すると、印刷が遅くなる場合があります。速度を優先したい場合は、[ハーフトーン調整] で [指定なし] を選択してください。
- アプリケーションによっては、ドットゲインの補正やハーフトーン調整を印刷時に指定したり、または EPS ファイルにその設定を含める機能を持つものがあります。アプリケーション側のこのような機能を利用する場合は、[ハーフトーン調整] で [指定なし] を選択してください。

動作環境

Mac OS X 10.3.9 ～ 10.6 日本語版が動作する Macintosh

- MacOS 9 をお使いの方は、MicrolinePS Utility でハーフトーン濃度を調整します。

☞「MicrolinePS Utility」（127 ページ）

おもな使いかた

- 写真の印刷濃度を調整する

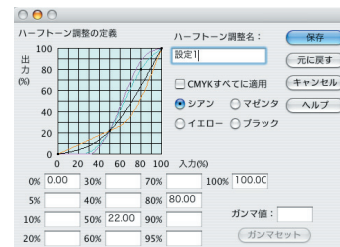
① 「ソフトウェア CD-ROM」をセットします。

② [Utility] - [OSX] - [Halftone] - [PS ハーフトーン調整ユーティリティ] をダブルクリックします。

③ [新規ハーフトーン調整の定義] をクリックします。

④ 次のいずれかの方法でハーフトーンを調整し、「ハーフトーン調整名」に名前を入力し、[保存] をクリックします。

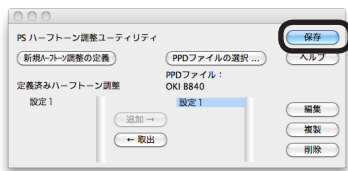
メモ

- グラフ線を直接操作する。
  線をドラッグしたり、線上でクリックします。制御点を移動させて調整を行います。
- ガンマ値を入力する。
  ガンマ値を入力し、[ガンマセット] をクリックします。自動的に 13 の点で滑らかなカーブを生成し中間調を調整します。値は 0.01 から 99.99 まで指定できます。1.0 より大きな値では中間調が薄くなり、小さい値では濃くなります。
- 各濃度テキストボックスに値を入力する。

⑤ ハーフトーン調整を登録する PPD ファイルが選択されているか確認します。

別の PPD ファイルが選択されている場合は [PPD ファイルの選択 ...] をクリックし、目的の PPD ファイルを選択します。

⑥ [追加→] をクリックします。
新しいハーフトーン調整名が右の登録一覧に表示されます。

⑦ ［保存］をクリックします。「認証」画面が表示された場合は、管理者権限をもつユーザ名とパスワードを入力します。

登録一覧に表示しているハーフトーン調整名を、選択されている PPD ファイルに登録します。

⑧ PS ハーフトーン調整ユーティリティを終了します。

⑨ ［プリンタ設定ユーティリティ］に登録されているハーフトーン調整を行ったプリンタを一旦削除し、プリンタを再登録します。

⑩ 印刷したいファイルを開きます。

⑪ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

⑫ ［プリンタの機能］パネルの［ジョブオプション］機能セットの［ハーフトーン調整］で、手順③で作成した「ハーフトーン調整名」を選択し、印刷します。

パネル言語セットアップ

プリンタの操作パネルに表示される言語を日本語または英語に切り替えることができます。工場出荷時の設定では、日本語になっています。

動作環境

Mac OS X 10.3.9 〜 10.6(日本語版)

メモ
- MacOS 9 をお使いの方は、MicrolinePS Utility で操作パネルの表示を変更します。

☞「MicrolinePS Utility」（127 ページ）

おもな使いかた

- 設定する

① プリンタの操作パネルでメニューマップを出力します。

② メニューマップに印刷されている「Language format」の数字を確認します。

③ TCP/IP 接続する場合、メニューマップに印刷されているプリンタの IP アドレスを確認します。

④「ソフトウェア CD-ROM」をセットします。

⑤ ［Utility］-［パネル言語セットアップ］-［パネル言語セットアップ］をダブルクリックします。

パネル言語セットアップ

⑥ 接続方法（［USB］または［TCP/IP］）を選択します。

［TCP/IP］を選択した場合は、メニューマップで確認したプリンタの IP アドレスを入力します。
［OK］ボタンをクリックします。

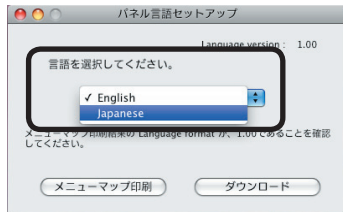
⑦ ダイアログの右上に表示されている「Language version」の数字 (x.y) がメニューマップに印刷されている「Language format」の数字と等しいか大きいことを確認します。
1 桁目の数字 (x) が異なる場合は使用できません。

メモ
- ダイアログ右上の Language version は、本ユーティリティが書き込む言語ファイルのバージョンです。
- 言語ファイルバージョンはマニュアルに記載のバージョンとは異なる場合があります。

MENU MAP　　2000/04/08 01:42
B840

プリンタシリアル番号:756973　プリンタ管理番号:
CU version:B0.34 [I01.23 U00.21 S3.5.3k B00.12 L00.12 PPC 532MHz 14241C00 000C0001 F51 J0]
PU version:00.00.14 [PI03.20 L000.00.01 DU00.00.04 T200.00.02 T300.00.02] ET:000100010304031D2420FF0001000000 K-1
PCL Program version:05.13 [04.30 X04.07 P F] PS Program version:3017, PSE10 DPR:
両面印刷:installed　トレイ1:A4 横送り　トレイ2:A4 縦送り　トレイ3:A5 縦送り
メモリ容量:128 MB
Flash Memory:8 MB [F51]
SD Card Memory:16.14 GB [F51]
JP1　LED:1200dpi　PNL:T1　LCD:T1　MC:CP TC:C0
Network version:00.04　Web Remote:00.08
IM version:00.03

Language format:1.00
Language:JAPANESE

⑧［言語の選択］ポップアップメニューから、使用したい言語を選択します。

⑨［ダウンロード］をクリックします。言語を設定するためのファイルがプリンタに送信されます。送信が終了すると、終了を知らせるための画面が表示されます。

⑩ プリンタの電源を OFF（〇）/ON（｜）します。

☞ 「電源の切りかた」(セットアップ編)

MicrolinePS Utility

以下の設定を Mac OS 9 で行うユーティリティです。

- プリンタ名 / ゾーン名の変更
- ファイルのダウンロード
- フォントリスト表示
- ディスクの初期化
- フォントの置き換え
- ハーフトーン調整
- パネル言語ファイルのダウンロード

動作環境

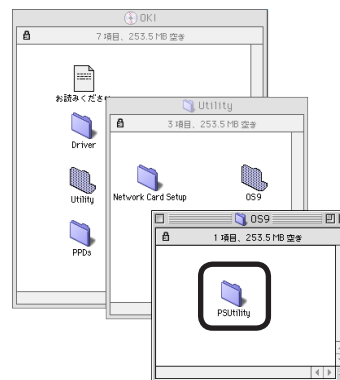
MacOS 9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2、Mac OS X Classic 環境日本語版が動作する Macintosh で EtherTalk インタフェースを搭載している機種
MacOS 9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2 日本語版が動作する Macintosh で USB インタフェースを搭載している機種

インストールする

①「ソフトウェア CD-ROM」をセットします。

② ［Utility］フォルダを開きます。

③［OS9］フォルダを開きます。

④［PSUtility］フォルダを開きます。

⑤［PSUtil for MacOS］をダブルクリックします。

⑥「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

⑦「お読みください」をよく読み、［続ける］をクリックします。

⑧ インストール内容を確認し、［インストール］をクリックします。

おもな使いかた

- 起動する

① ネットワーク接続の場合、セレクタで［LaserWriter8］をクリックし、プリンタ名を選択し、セレクタを閉じます。
USB 接続の場合、デスクトップ上のプリンタアイコンを選択し、［プリンタ］メニューの［省略時プリンタに指定］を選択します。

③ ［MicrolinePS］-［MicrolinePS Utility］フォルダ内の［MicrolinePS Utility］をダブルクリックします。

- EtherTalk プリンタ名を変更する

EtherTalk でネットワークに接続している場合に、プリンタに識別しやすい名前を付けることができます。

① MicrolinePS Utility を起動します。

② ［プリンタ名 / ゾーンの変更］を選択します。

③ 新しい名前を入力し、［保存］をクリックします。

メモ

- プリンタ名は最大 31 文字まで設定できます。
- プリンタ名に（＝ : * @ ˜ ≈）などの記号は使用できません。
- 2 バイトコードの上下どちらかのバイトに（＝ : * @ ˜ ≈）と一致するコードが含まれるような文字、例えば（円、淳、ァ、法）などはプリンタ名として使用することはできません。

- EtherTalk ゾーンを変更する

複数の論理ゾーンで区切られている EtherTalk で、プリンタを現在のゾーンから他のゾーンに変更できます。

メモ • 選択できるゾーンは同一セグメント内です。

EtherTalk でネットワークに接続している場合に利用できます。

① MicrolinePS Utility を起動します。

☞ 「起動する」（128 ページ）

② ［プリンタ名 / ゾーンの変更］を選択します。

③ 変更したいゾーン名を選び、［保存］をクリックします。

- ポストスクリプトファイルをダウンロードする

ファイルに出力したポストスクリプトファイルなどをプリンタにダウンロードし、印刷することができます。

① MicrolinePS Utility を起動します。

☞ 「起動する」（128 ページ）

② [File ダウンロード]を選択します。

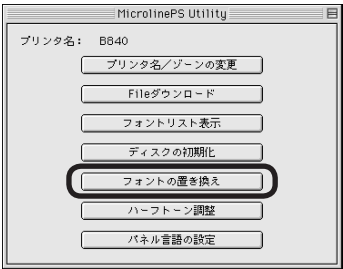
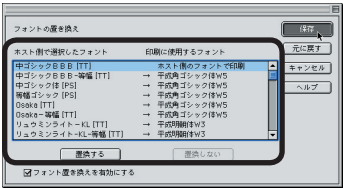
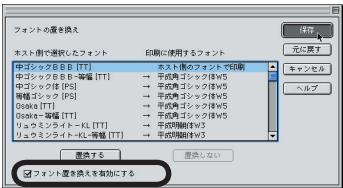
③ ダウンロードするファイルを選択し、［開く］をクリックします。
ポストスクリプトファイルのダウンロードが開始されます。ダウンロードが終了すると、印刷されます。

メモ • ポストスクリプトファイルを MicrolinePS Utility のアイコンやメインダイアログにドラッグ＆ドロップすることでも、ダウンロードできます。

• プリンタフォントに置き換えて印刷する

① MicrolinePS Utility を起動します。

☞　「起動する」（128 ページ）

② ［フォントの置き換え］を選択します。

③ ［ホスト側で選択したフォント］ごとに、［置換する］または［置換しない］をクリックします。

④ ［フォント置き換えを有効にする］にチェックをつけます。

⑤ ［保存］をクリックします。

置き換えフォント一覧表

TT：TrueType フォント，PS：PostScript フォント

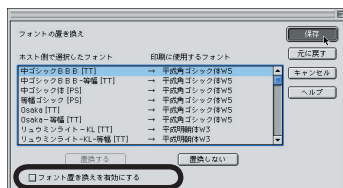
コンピュータ側で選択したフォント		フォント種別	印刷に使用するフォント
通常表示	Adobe Illustrator 等の表示		
中ゴシック BBB	ChuGothicBBB Medium	TT	平成角ゴシック体 W5
中ゴシック BBB- 等幅	ChuGothicBBB Medium Mono	TT	平成角ゴシック体 W5
中ゴシック体	GothicBBB-Medium	PS	平成角ゴシック体 W5
等幅ゴシック	—	PS	平成角ゴシック体 W5
Osaka	Osaka Regular	TT	平成角ゴシック体 W5
Osaka- 等幅	Osaka Regular-Mono	TT	平成角ゴシック体 W5
リュウミンライト -KL	Ryumin Light KL	TT	平成明朝体 W3
リュウミンライト -KL- 等幅	Ryumin Light KL Mono	TT	平成明朝体 W3
細明朝体	Ryumin Light	PS	平成明朝体 W3
等幅明朝	—	PS	平成明朝体 W3
平成角ゴシック	HeiseiKakuGothic W5	TT	平成角ゴシック体 W5
平成明朝	HeiseiMincho W3	TT	平成明朝体 W3
本明朝 -M	HonMincho-Medium	TT	平成明朝体 W3
B 太ゴ B101	FutoGoB101-Bold	PS	平成角ゴシック体 W5
B 太ミン A101	FutoMinA101-Bold	PS	平成明朝体 W3
見出ゴ MB31	MidashiGo-MB31	PS	平成角ゴシック体 W5
見出ミン MA31	MidashiMin-MA31	PS	平成明朝体 W3
丸ゴシック -M	MaruGothic-Medium	TT	—

• コンピュータのフォントで印刷する

① MicrolinePS Utility を起動します。

☞ 「起動する」（128 ページ）

② ［フォントの置き換え］を選択します。

③ ［フォント置き換えを有効にする］のチェックを外します。

④ ［保存］をクリックします。

• 写真の濃度を調整する（ハーフトーン調整）

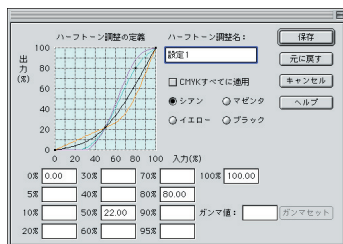
① MicrolinePS Utility を起動します。

☞ 「起動する」（128 ページ）

② ［ハーフトーン調整］を選択します。

③ ［新規ハーフトーン調整の定義］をクリックします。

④ 次のいずれかの方法でハーフトーンを調整し、「ハーフトーン調整名」に名前を入力し、［保存］をクリックします。

メモ
- グラフ線を直接操作する。
  線をドラッグしたり、線上でクリックします。制御点を移動させて調整を行います。
- ガンマ値を入力する。
  ガンマ値を入力し、［ガンマセット］をクリックします。自動的に 13 の点で滑らかなカーブを生成し中間調を調整します。値は 0.01 から 99.99 まで指定できます。1.0 より大きな値では中間調が薄くなり、小さい値では濃くなります。
- 各濃度テキストボックスに値を入力する。

⑤ ハーフトーン調整を登録する PPD ファイルが選択されているか確認します。

別の PPD ファイルが選択されている場合は［PPD ファイルの選択 ...］をクリックし、目的の PPD ファイルを選択します。

⑥［追加→］をクリックします。
新しいハーフトーン調整名が右の登録一覧に表示されます。

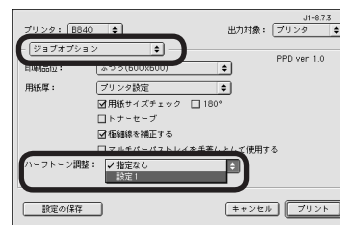
⑦［保存］をクリックします。

登録一覧に表示しているハーフトーン調整名を、選択されている PPD ファイルに登録します。

⑧ MicrolinePS Utility を終了します。

⑨ 印刷したいファイルを開きます。

⑩［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

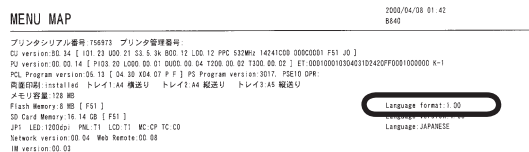
⑪［ジョブオプション］パネルの［ハーフトーン調整］で、手順④で作成した「ハーフトーン調整名」を選択し、印刷します。

• 操作パネルの表示言語を変更する

① MicrolinePS Utility を起動します。

☞ 「起動する」（128 ページ）

② ［パネル言語の設定］を選択します。

③ メニューマップの“Language format”が、画面に表示されている数字の範囲内であることを確認します。

メモ
• ユーティリティの言語ファイルバージョンはマニュアルに記載するバージョンとは異なる場合があります。

④ ［言語の選択］ポップアップメニューから、使用したい言語を選択します。

⑤ ［ダウンロード］をクリックします。

言語を設定するためのファイルがプリンタに送信されます。送信が終了すると、終了を知らせるための画面が表示されます。

⑥ プリンタの電源を OFF（◯）/ON（｜）します。

• プリンタ内蔵フォントを確認する

① MicrolinePS Utility を起動します。

• 「起動する」（128 ページ）

② [フォントリスト表示]を選択します。

③ [プリンタ ROM]を選択するとプリンタに標準で内蔵しているフォントが表示されます。

• SD メモリーカードを初期化する

PS パーティションのフォーマットを行います。PCL、共通のパーティションはそのままです。

• ［ADMIN MENU］の [SECURITY MENU] - ［JOB LIMITATION］が［ENCRYPRED JOB］に設定してある場合、この機能は使用できません。［ADMIN MENU］の［JOB LIMITATION］については、「操作パネルのメニュー一覧」の「ADMIN MENU」（セットアップ編）をご覧ください。

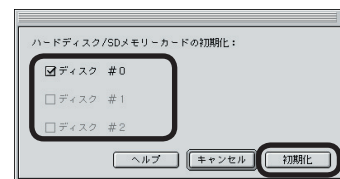
① MicrolinePS Utility を起動します。

☞ 「起動する」（128 ページ）

② ［ディスクの初期化］を選択します。

③ 初期化するハードディスク /SD メモリーカードのディスク番号にチェックを付け、［初期化］をクリックします。

メモ

• ディスク番号はパーティション番号ではありません。PS パーティションがディスク＃ 0 となります。
• PS パーティションが複数ある場合は、パーティション番号が小さい方からディスク＃ 0、ディスク＃ 1、ディスク＃ 2 となります。

④ 初期化してもよいか再度確認し、［初期化］をクリックします。

⑤ 再起動確認画面で［OK］をクリックします。

⑥ プリンタの電源を OFF/ON します。

☞ 「電源を切ります」（セットアップ編）

8 章　ネットワークについて

- この章では、Windows では［ワードパッド］、Mac OS X では［テキストエディット］、Mac OS 9 では［SimpleText］を例にしています。
- アプリケーションにより画面や手順が異なる場合があります。
- プリンタドライバやユーティリティの各設定項目の詳しい説明は「オンラインヘルプ」をご覧ください。
- プリンタドライバやユーティリティのバージョンアップにより、本書の記載が異なる場合があります。
- Mac OS X 10.6 で、64 ビットアプリケーションから PCL プリンタドライバを使用して印刷する場合、アプリケーションの［情報を見る］（または、［詳しい情報］）-［一般情報］内の［32 ビットモードで開く］にチェックしてアプリケーションを起動してください。

ネットワーク機能を初期化する

全てのネットワーク設定項目を初期値にします。

① 操作パネルに［オンライン］と表示していることを確認します。

② ボタンまたは ボタンを数回押し、［ネットワークメニュー］を表示し、「設定」ボタンを押します。

③ ボタンまたは ボタンを数回押し、［コウジョウシュッカジセッテイ／ジッコウ］を表示し、「設定」ボタンを押します。

SNMP を使用する

SNMP エージェントを実装しています。市販されている SNMP マネージャでプリンタの設定値の参照・変更をすることができます。

SNMP マネージャで参照・変更可能な設定項目は MIB と呼ばれ、B820n/B840dn は MIB-II および沖データプライベート MIB に対応しています。沖データプライベート MIB については、プリンタ添付の「ソフトウェア CD-ROM」の［MISC］-［Mib］フォルダの中の「 Readme-j.txt 」を参考にしてください。

IPv6 を使用する

IPv6 機能を実装しています。
IPv6 アドレスは自動的に取得され、手動設定はできません。
IPv6 では以下のプロトコルに対応しています。

印刷：LPD、Port9100、IPP、FTP

設定：HTTP、Telnet、SNMPv1/v3

SMTP 送信、IP フィルタリング、WINS 登録、SNMP Trap などは IPv4 にのみ対応しています。
本製品での正常動作を確認済みのアプリケーションは下表の通りです。

注！
• Windows XP で IPv6 を使用するには別途 IPv6 のインストールが必要です。

プロトコル	アプリケーション	使用条件
LPD	Windows 7 Windows Vista Windows XP コマンドプロンプトの LPR	(1) hosts ファイルの編集、または DNS サーバを経由することで、ホスト名での指定も可能です。 (2) ただし、Telnet から IPv6 のみを有効にするよう設定した場合、DNS サーバを用いたホスト名指定はできなくなります。 (3) また、リンクローカルアドレス (先頭が “fe80” で始まるアドレス) を指定して接続する場合には、ホスト名での指定はできません。
Port9100	Windows 7 Windows Vista Redhat Linux 9.0 LPRng	(1) hosts ファイルの編集、または DNS サーバを経由することで、ホスト名での指定も可能です。 (2) ただし、Telnet から IPv6 のみを有効にするよう設定した場合、DNS サーバを用いたホスト名指定はできなくなります。 (3) また、リンクローカルアドレス (先頭が “fe80” で始まるアドレス) を指定して接続する場合には、ホスト名での指定はできません。
FTP	Windows 7 Windows Vista Windows XP コマンドプロンプトの FTP	(1) hosts ファイルの編集、または DNS サーバを経由することで、ホスト名での指定も可能です。 (2) ただし、Telnet から IPv6 のみを有効にするよう設定した場合、DNS サーバを用いたホスト名指定はできなくなります。 (3) また、リンクローカルアドレス (先頭が “fe80” で始まるアドレス) を指定して接続する場合には、ホスト名での指定はできません。
	Mac OS X ターミナルからの FTP	(1) hosts ファイルの編集、または DNS サーバを経由することで、ホスト名での指定も可能です。 (2) ただし、Telnet から IPv6 のみを有効にするよう設定した場合、DNS サーバを用いたホスト名指定はできなくなります。 (3) また、リンクローカルアドレス (先頭が “fe80” で始まるアドレス) を指定して接続することはできません。
HTTP	Windows XP Internet Exploler 6.0	(1) hosts ファイルの編集、または DNS サーバを経由したホスト名での指定のみで接続が可能です。 (2) ただし、Telnet から IPv6 のみを有効にするよう設定した場合、DNS サーバを用いたホスト名指定はできなくなります。 (3) またリンクローカルアドレス (先頭が “fe80” で始まるアドレス) を指定して接続することはできません。
	Windows 7 Windows Vista Windows XP Mozilla Firefox(Ver.2.0)	(1) IPv6 アドレスを “[]” で囲んで入力する必要があります。 (2) hosts ファイルの編集、または DNS サーバを経由することで、ホスト名での指定も可能です。 (3) ただし、Telnet から IPv6 のみを有効にするよう設定した場合、DNS サーバを用いたホスト名指定はできなくなります。 (4) また、リンクローカルアドレス (先頭が “fe80” で始まるアドレス) を指定して接続する場合には、ホスト名での指定はできません。

プロトコル	アプリケーション	使用条件
HTTP	Mac OS X Safari (1.2.3-v125.9)	(1) hosts ファイルの編集、または DNS サーバを経由したホスト名での指定のみで接続が可能です。 (2) ただし、Telnet から IPv6 のみを有効にするよう設定した場合、DNS サーバを用いたホスト名指定はできなくなります。 (3) また、リンクローカルアドレス(先頭が“fe80”で始まるアドレス)を指定して接続することはできません。
	Mac OS X Safari (2.0-v412.2)	(1) IPv6 アドレスを“[]”で囲んで入力する必要があります。 (2) hosts ファイルの編集、または DNS サーバを経由することで、ホスト名での指定も可能です。 (3) ただし、Telnet から IPv6 のみを有効にするよう設定した場合、DNS サーバを用いたホスト名指定はできなくなります。 (4) また、リンクローカルアドレス(先頭が“fe80”で始まるアドレス)を指定して接続することはできません。
Telnet	Windows 7 Windows Vista Windows XP コマンドプロンプトの Telnet	(1) hosts ファイルの編集、または DNS サーバを経由することで、ホスト名での指定も可能です。 (2) ただし、Telnet から IPv6 のみを有効にするよう設定した場合、DNS サーバを用いたホスト名指定はできなくなります。 (3) また、リンクローカルアドレス(先頭が“fe80”で始まるアドレス)を指定して接続する場合には、ホスト名での指定はできません。
	Mac OS X ターミナルからの Telnet	(1) hosts ファイルの編集、または DNS サーバを経由することで、ホスト名での指定も可能です。 (2) ただし、Telnet から IPv6 のみを有効にするよう設定した場合、DNS サーバを用いたホスト名指定はできなくなります。 (3) また、リンクローカルアドレス(先頭が“fe80”で始まるアドレス)を指定して接続する場合には、ホスト名での指定はできません。

Web ブラウザ（Windows/ Macintosh 共通）

プリンタのネットワークの設定や、メニュー設定ができます。

動作環境

Windows をお使いの方

Microsoft Internet Explorer Ver6.0 以上または FireFox Ver3.0 以上がインストールされているコンピュータ

TCP/IP で動作しているコンピュータ

- お使いのブラウザの設定が以下のようになっているか確認してください。
- ［ツール］メニューの［インターネットオプション］-［プライバシー］-［設定］を［中］に設定します。

Mac OS X をお使いの方

Safari Ver2.0 以上または FireFox Ver3.0 以上がインストールされているコンピュータ

TCP/IP で動作しているコンピュータ

おもな使いかた

ここでの説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ　　　：B840dn

プリンタの IP アドレス ：192.168.0.2

MAC アドレス ：00:80:87:62:CA:B3

Web ブラウザ ：Microsoft Internet Explorer Ver.6.0

メモ

- MAC アドレスは、Web ブラウザを起動すると［プリンタ情報］に表示されます。

- 起動する / プリンタの状態を確認する

① Web ブラウザを起動します。

② ［アドレス］に URL「http:// プリンタの IP アドレス /」を入力し、Enter キーを押します。

注！

- IP アドレスに 1 桁または 2 桁までの数値を含む場合、数値の前に「0」を入力しないでください。通信が正しく行われない場合があります。
（例）正しい入力値：http://192.168.0.2/
　　　誤った入力値：http://192.168.000.002/

プリンタの状態（ステータス）を表示します。

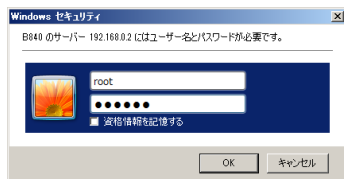
• 管理者としてログインする

① Web ブラウザを起動します。

☞ 「起動する」（139 ページ）

② ［管理者のログイン］をクリックします。

③ ［ユーザ名］に［root］、［パスワード］に［現在のパスワード］を入力し［OK］をクリックします。

メモ • パスワードの初期値は［aaaaaa］です。

④ ネットワーク上で確認できるプリンタ情報を設定し、［OK］または［スキップ］をクリックします。

メモ • ［スキップ］をクリックすると、設定を省略できます。
［次回からこのページを表示しない］にチェックをつけて、［OK］または［スキップ］をクリックすると、次回以降のログイン時に表示されなくなります。

⑤ 下の画面が表示されます。

- パスワードを変更する

管理者としてログインするときのパスワードを変更できます。

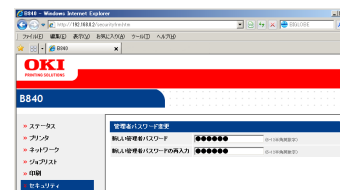
① 管理者としてログインします。

☞ 「管理者としてログインする」（140 ページ）

②［セキュリティ］タブをクリックします。

③［管理者パスワード変更］をクリックします。

④［新しい管理者パスワード］に新しいパスワードを入力し、［新しいパスワードの再入力］に再度新しいパスワードを入力します。

- パスワードを入力すると、画面上では［●●●●●●］と表示されます。
- パスワードは 6 ～ 12 桁までの英数字を入力してください。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

⑤［送信］をクリックします。

⑥ プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。
新しいパスワードは、次回の設定を変更するときから有効となります。
プリンタの電源の OFF（〇）/ON（｜）は必要ありません。

- このパスワードは TELNET、Configuration Tool の［Network Setting］のパスワードとは異なります。

- プリンタの設定を変更する。

① 管理者としてログインします。

☞ 「管理者としてログインする」(140 ページ)

② [プリンタ] タブをクリックします。

③ 設定を変更したい項目をクリックします。
項目の詳細が右のフレームに表示されるので、設定を変更したい項目をクリックします。

④ 設定の変更が終わったら、[送信] をクリックします。

- 通信を暗号化する (SSL/TLS)

Web ページからの設定及び IPP 印刷時にコンピュータ(クライアント)- プリンタ間の通信を暗号化(HTTPS による通信の暗号化)します。

設定方法

暗号化設定ツールとしては以下のものがあります。

1) Web ページ

2) TELNET(暗号化強度(弱 / 標準 / 強)、SSL/TLS(暗号化)の ON/OFF(有効 / 無効)のみ変更可能)

設定の流れ

Web を使用してプリンタで証明書を作成する手順を示します。

作成できる証明書の種類は以下の 2 種類があります。

自己署名証明書

認証局証明書(CSR の作成)

- プリンタの IP アドレスが証明書作成時から変更されてしまうと、その証明書は無効になってしまいます。証明書作成後はプリンタの IP アドレスを変更しないでください。

証明書作成手順

① 管理者としてログインします。

☞ 「管理者としてログインする」（140 ページ）

② ［セキュリティ］タブをクリックします。

③ ［暗号化（SSL/TLS）］をクリックします。

④ ［ステップ 1］の［SSL/TLS］を［有効］に設定します。

メモ

- 通常は、暗号化強度を［標準］に設定してご使用ください。暗号化強度を変更したいときは、［暗号化強度の設定］をクリックし、［暗号化強度］の値を変更します。

⑤ Common Name、Organization、等の項目を入力します。
通常は、鍵交換方式、鍵サイズは初期値（RSA、1024bit）のまま変更せずにお使いください。変更したいときは、[詳細を変更する］をクリックします。

メモ
- ［認証局が発行した証明書を使用する］を選択した場合、入力内容等証明書発行手続きの詳細は、認証局の手順に従ってください。

⑥［送信］をクリックします。

⑦ 入力内容が表示されるので、内容を確認し、[OK］をクリックします。
証明書を作成します。

これで自己署名証明書の作成は完了です。

認証局証明書の場合は、続けて以下の手順が必要です。

⑧ CSR を取り出し認証局へ送付します。
テキストボックス内の「----- BEGIN CERTIFICATE REQUEST -----」から「----- END CERTIFICATE REQUEST -----」をコピーしてください。CSR の送付方法は、認証局によって Web ページへ貼り付ける、ファイルとして送付する、メール本文に添付する等があります。

Web ブラウザ（Windows/ Mac OS X 共通）

8

⑨ ［OK］をクリックします。

⑩ 認証局から発行された証明書を、Web を使用してインストールします。

⑫ ①～④に従い、暗号化（SSL/TLS）設定画面を表示します。
発行された証明書の「----- BEGIN CERTIFICATE -----」から「----- END CERTIFICATE -----」までをテキストボックスへ貼り付け、［送信］をクリックします。
これで認証局証明書の作成は完了です。

使用方法

① Web ブラウザを起動し、［アドレス］URL「https:// プリンタの IP アドレス」と入力し、接続します。

• 印刷（IPP 印刷）

環境

使用可能な OS	Windows 7、Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、Windows Vista、 Windows XP、Windows Server 2003、Windows 2000、Windows 2000 Server

① コンピュータの電源を ON にし Windows を起動します。

② Web ブラウザを起動し、管理者としてログインします。

ネットワークタブの［IPP］を［有効］に設定します。

☞ 「管理者としてログインする」（140 ページ）

③ プリンタを追加します。

〈Windows 7 /Windows Server 2008 R2 の場合〉

［スタート］-［デバイスとプリンター］を選択します。［プリンターの追加］をクリックします。

〈Windows Vista /Windows Server 2008 の場合〉

［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］をクリックします。［プリンタのインストール］をクリックします。

〈Windows XP の場合〉

［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

［コントロールパネルを選んで実行します］の［プリンタと FAX］をクリックします。

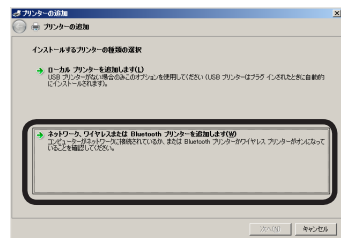
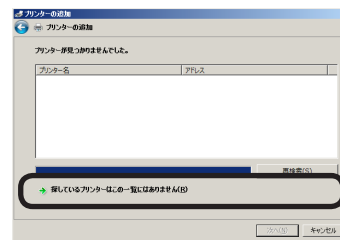
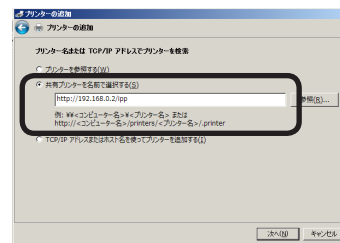
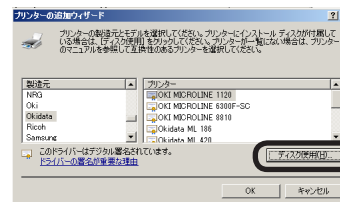
［プリンタのタスク］-［プリンタのインストール］をクリックします。

〈Windows Server 2003 の場合〉

［スタート］-［プリンタと FAX］をクリックします。

［プリンタの追加］をダブルクリックします。

④「プリンターの追加ウィザード」画面で、［次へ］をクリックします。

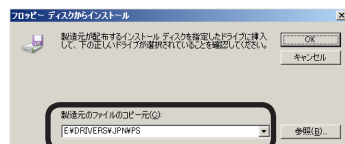
⑤［ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンターを追加します］を選択し、［次へ］をクリックします。

⑥［→ 探しているプリンターはこの一覧にはありません］をクリックします。

⑦［共有プリンターを名前で選択する］を選択し、［http:// プリンタの IP アドレス /ipp］または［http:// プリンタの IP アドレス /ipp/lp］と入力し、［次へ］をクリックします。

⑧［ディスク使用］をクリックします。

⑨「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

⑩ [製造元のファイルのコピー元] に次のように入力し、[OK] をクリックします。

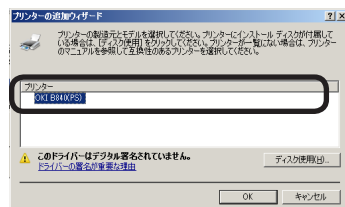
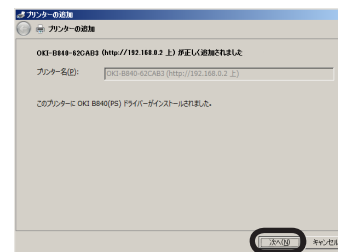
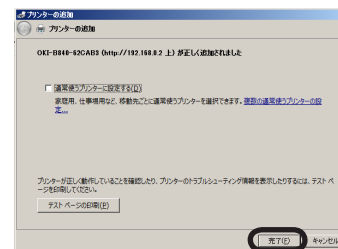
PS プリンタドライバをインストールする場合

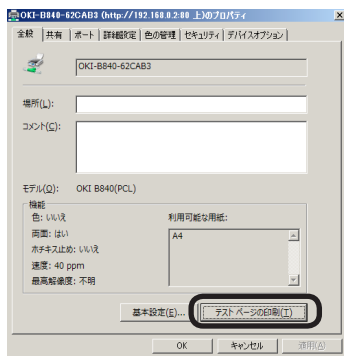
D:¥Drivers¥JPN¥PS

PCL プリンタドライバをインストールする場合

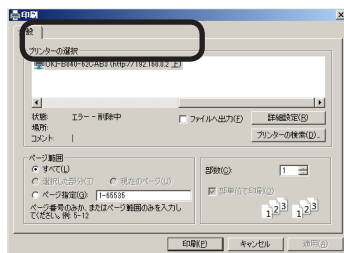
D:¥Drivers¥JPN¥PCL

メモ

- ポストスクリプトに対応しているアプリケーション（Adobe Illustrator など）から印刷する場合は PS ドライバを選択します。
- その他のアプリケーションから印刷する場合は、どちらでも選択できます。

⑪ プリンタ名を選択し、[次へ] をクリックします。

⑫ [次へ] をクリックします。

⑬ 通常使うプリンターに設定する場合はチェックし、[完了] をクリックします。

⑭ プリンタのアイコンを選択し、右クリックで［プリンターのプロパティ］を開きます。

⑮ ［テストページの印刷］をクリックします。

テストページが印刷されたら、セットアップは完了です。

⑯ 印刷したいファイルを開きます。

⑰ ［ファイル］-［印刷］を選択し、作成した IPP プリンタを指定して印刷を行います。

• 通信を暗号化する（IPSec）

ネットワークレイヤレベルで、コンピュータ - プリンタ間通信の暗号化と改ざん防止が可能になります。

- 本プリンタでサポートしている IKE プロトコルは［IKEv1］です。
- 本プリンタがサポートしている通信モードは［トランスポートモード］です。［トンネルモード］では動作しません。
- IPSec を有効にしている場合、ネットワークの通信状況によっては装置の応答が遅くなる場合があります。
- IPSec を有効にしている場合は、複数のコンピュータからのネットワーク印刷などの多重動作は実行しないことをお勧めします。

設定方法

プリンタの設定をしてからコンピュータの設定を行います。

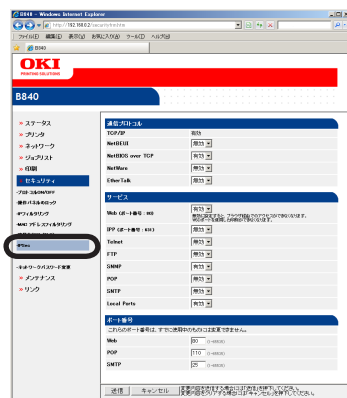
装置の設定

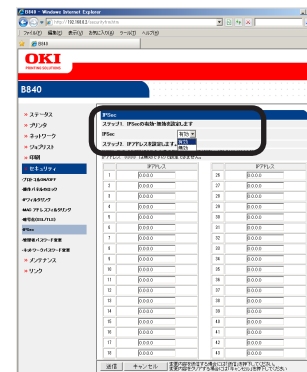
Web を使用して IPSec を有効にする手順を示します。

① 管理者としてログインします。

☞ 「管理者としてログインする」（140 ページ）

② ［セキュリティ］タブをクリックします。

③ ［IPSec］タブをクリックします。

④ ［ステップ 1］で、［IPSec］を有効にします。

- IPSec を［有効］にすると、［ステップ 2］で設定した IP アドレス以外のコンピュータからのアクセスが一切できなくなります。
- 設定した設定値がコンピュータと一致しない等の理由により IPSec の設定に失敗した場合、Web ページを開くことができなくなります。その場合、操作パネルからネットワーク設定項目の［IPSec］を無効にするか、またはネットワークの初期化を実行して IPSec を無効にします。

⑤［ステップ 2］で、ホストの IP アドレスを入力します。

- IP アドレスを使用して、印刷 / 設定を許可するホストを指定してください。
- IPv4 アドレスは、“.” で区切られた半角の数字を使用してください。
- IPv6 グローバルアドレスは、“:” で区切られた半角の英字を使用してください。
- IPv6 リンクローカルアドレスはサポートしていません。
- IP アドレス 0.0.0.0 を入力すると、無効になります。

⑥［ステップ 3］で、Phase1 Proposal の各パラメータを設定します。
［IKE 暗号化アルゴリズム］に、3DES-CBC, DES-CBC から選択して設定します。
［IKE ハッシュアルゴリズム］に、SHA-1, MD5 から選択して設定します。
［Diffie-Hellman グループ］に、Group2, Group1 から選択して設定します。
［ライフタイム］に、600（秒）- 86400（秒）の範囲から入力して設定します。

⑦［ステップ 4］で、事前共有キーを設定します。
［事前共有キー］に、1 文字以上最大 64 文字、半角英数字で入力して設定します。ここでは、文字列に［ipsec］と入力されている場合を例にしています。

⑧［ステップ 5］で、Key PFS を設定します。
［Key PFS］に、KEYPFS, NOPFS から選択して設定します。

［Key PFS］を選択した場合、以下の項目を設定します。

［Key PFS 有効時の、Diffie-Hellman グループ］に、Group2, Group1 から選択して設定します。

⑨［ステップ 6］で、Phase2 Proposal を設定します。

［ESP］に、有効 , 無効から選択して設定します。

［ESP］に、有効を設定した場合、以下の項目を設定します。

［ESP 暗号化アルゴリズム］に、3DES-CBC, DES-CBC から選択して設定します。

［ESP 認証アルゴリズム］に、SHA-1, MD5, OFF から選択して設定します。OFF を選択した場合、ESP 認証アルゴリズムは適用されません。

［AH］に、有効 , 無効から選択して設定します。

［AH］に、有効を設定した場合、以下の項目を設定します。

［AH 認証アルゴリズム］に、SHA-1, MD5 から選択して設定します。

［ライフタイム］に、600（秒）- 86400（秒）の範囲から入力して設定します。

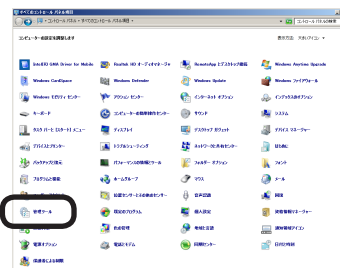
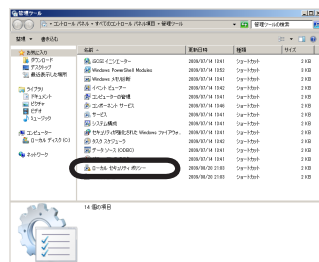
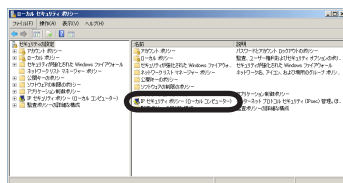
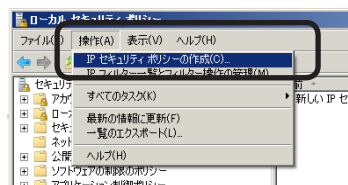
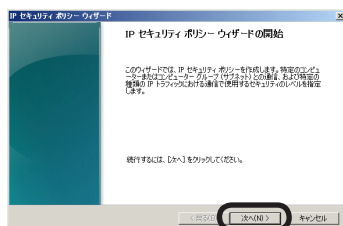
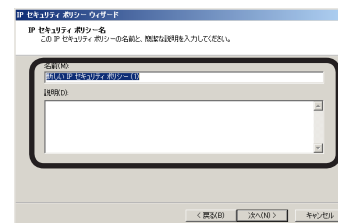
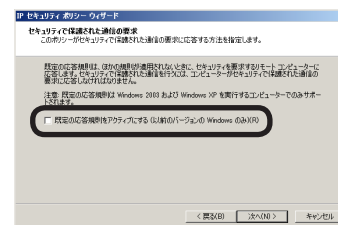
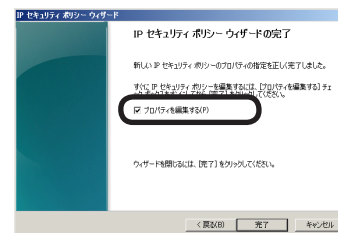
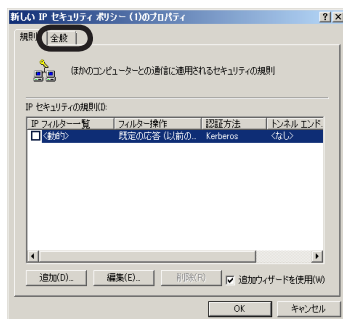
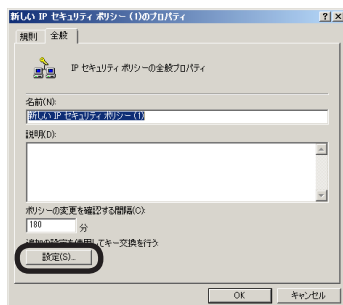
注! ・［ESP］,［AH］のどちらか、または両方を有効に設定してください。

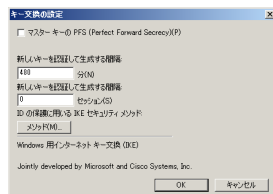
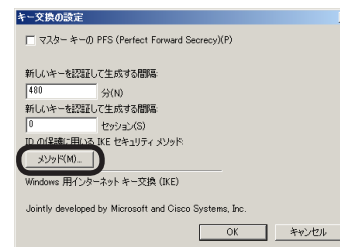
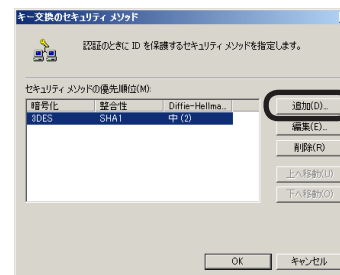
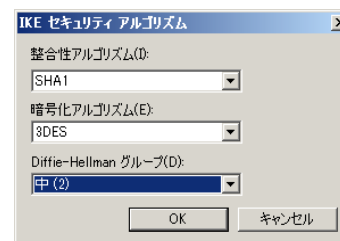
⑩［送信］をクリックします。

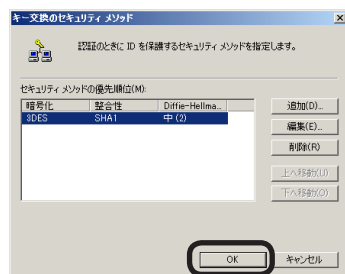
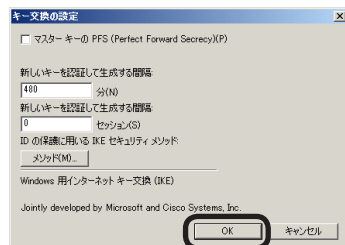
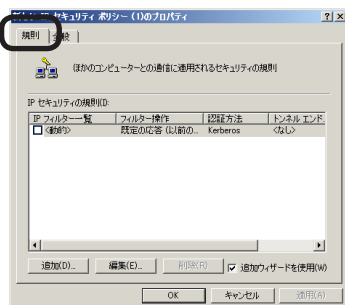
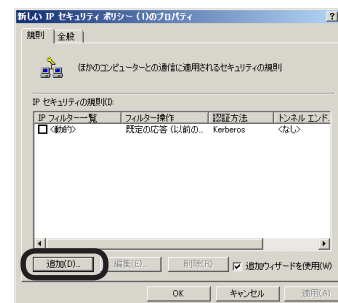
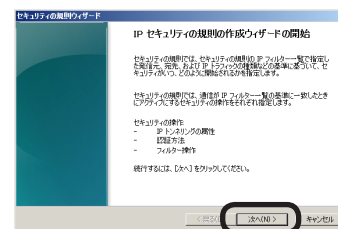
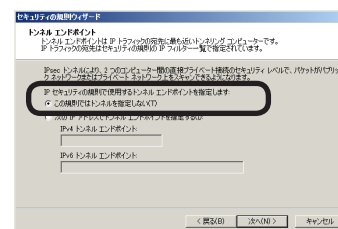
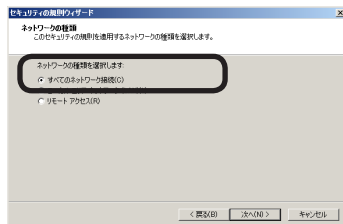
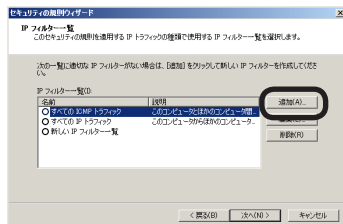
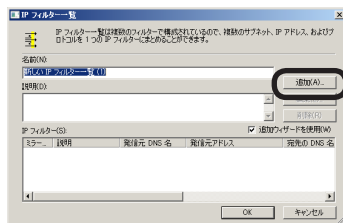
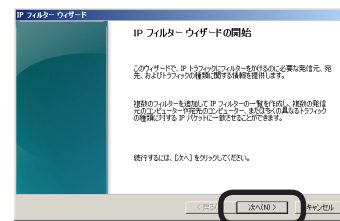
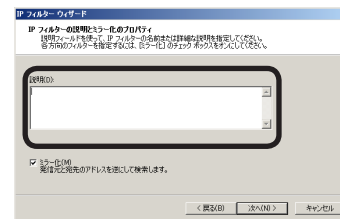
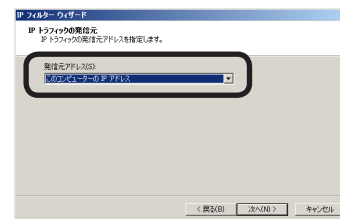
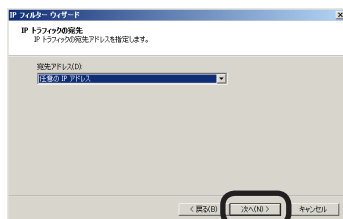
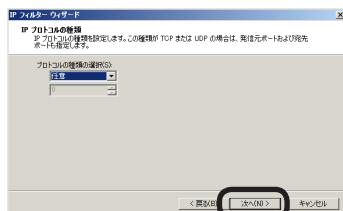
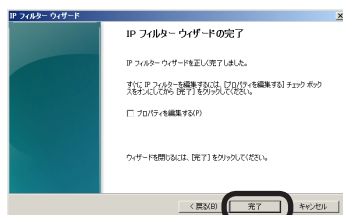
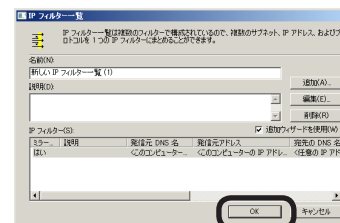
⑪ プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

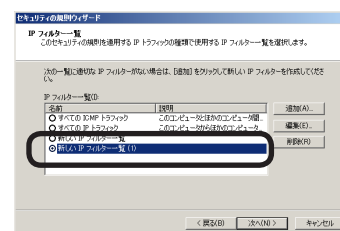
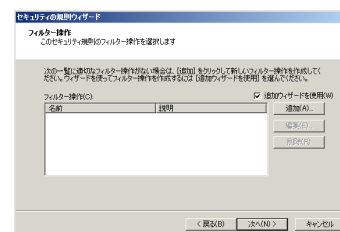
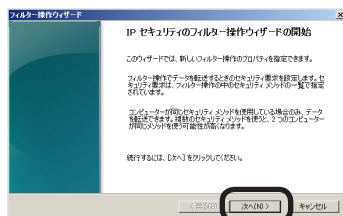
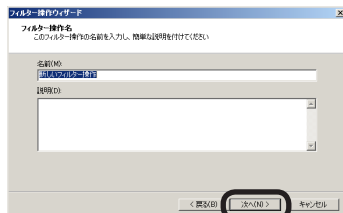
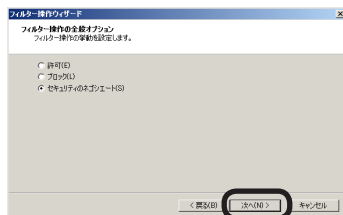
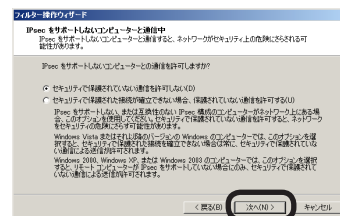
• コンピュータの設定

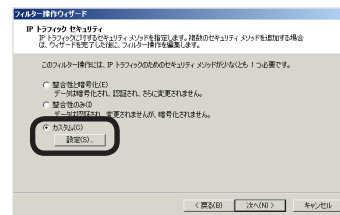
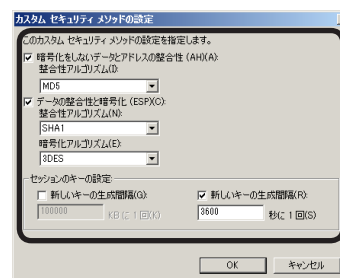
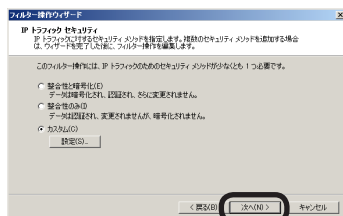
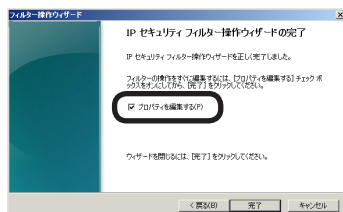
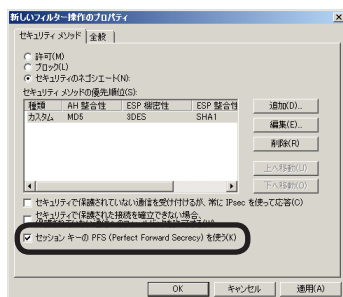
以下の説明は Windows 7 日本語版を例にしています。

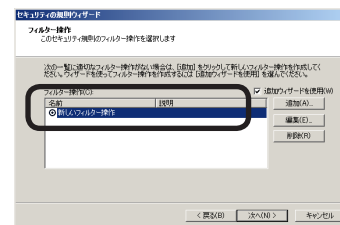
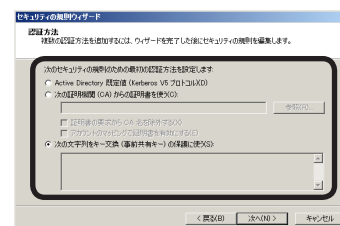
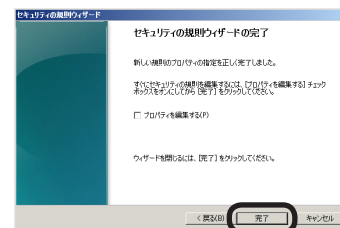
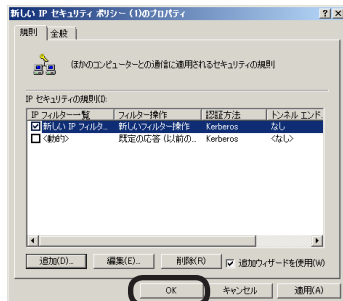
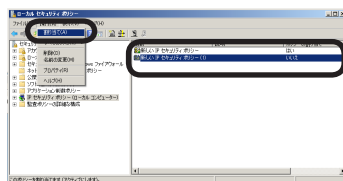
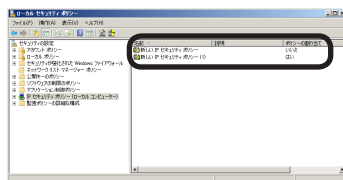
①［コントロールパネル］の、［管理ツール］をクリックします。

② ［ローカルセキュリティ ポリシー］をダブルクリックします。

③ ［IP セキュリティポリシー（ローカルコンピュータ）］をクリックします。

④ ［操作］メニューから、［IP セキュリティポリシーの作成］を選択します。

⑤ ［次へ］をクリックします。

⑥ ［名前］にこれから作成する IP セキュリティポリシーの名前を、［説明］にこれから作成する IP セキュリティポリシーの説明を入力して、［次へ］をクリックします。

⑦ ［規定の応答規則をアクティブにする］のチェックを外し、［次へ］をクリックします。

⑧ ［プロパティを編集する］にチェックし、［完了］をクリックします。

⑨［全般］タブをクリックします。

⑩［設定］をクリックします。

⑪［新しいキーを認証して生成する間隔］（分単位）に、［装置の設定］⑨（152 ページ）の Phase1 Proposal のライフタイムと同じ時間を、分単位で入力します。

メモ
- Phase1 Proposal の［ライフタイム］では秒単位の入力ですが、ここでは分単位の入力になります。

⑫［メソッド］をクリックします。

⑬［追加］をクリックします。

⑭［セキュリティメソッドの優先順位］に、Phase1 Proposal で設定した内容を追加し、［OK］をクリックします。

⑮［キー交換のセキュリティメソッド］画面で、［OK］をクリックします。

メモ
- 追加した以外のセキュリティメソッドは、削除しても構いません。

⑯［キー交換の設定］画面で、［OK］をクリックします。

⑰［新しい IP セキュリティポリシーのプロパティ］画面で、［規則］タブをクリックします。

⑱［追加］をクリックします。

⑲［次へ］をクリックします。

⑳［トンネルエンドポイント］画面で［この規制ではトンネルを指定しない］が選択されていることを確認し、［次へ］をクリックします。

㉑［ネットワークの種類］画面で［すべてのネットワーク接続］が選択されていることを確認し、［次へ］をクリックします。

㉒［追加］をクリックします。

㉓［追加］をクリックします。

㉔［次へ］をクリックします。

㉕ IP フィルターの名前または説明を入力し、［次へ］をクリックします。

㉖［発信元アドレス］を選択し、［次へ］をクリックします。

㉗［次へ］をクリックします。

㉘［次へ］をクリックします。

㉙［完了］をクリックします。

㉚［OK］をクリックします。

㉛ 作成した IP フィルタを選択し、［次へ］をクリックします。

㉜［追加］をクリックします。

㉝［次へ］をクリックします。

㉞［次へ］をクリックします。

㉟［次へ］をクリックします。

㊱［次へ］をクリックします。

㊲［IP　トラフィック　セキュリティ］画面で［カスタム］を選択し、［設定］をクリックします。

㊳［装置の設定］⑨（152 ページ）Phase2 Proposal で設定した内容に合わせ、［OK］をクリックします。

㊴［次へ］をクリックします。

㊵［プロパティを編集する］にチェックを入れ、［完了］をクリックします。

㊶ Key PFS を有効する場合は、［セッションキーの PFS(Perfect Forward Secrecy)］にチェックを入れ、［OK］をクリックします。

注！ • IPv6 グローバルアドレスを使用した IPSec 通信を行う場合は、［セキュリティで保護されていない通信を受け付けるが、常に IPSec を使って応答］にチェックを入れる必要があります。

㊷ 作成したフィルタ操作を選択し、［次へ］をクリックします。

㊸［次の文字列をキー交換（事前共有キー）の保護に使う］を選択して、文字列を入力し、［次へ］をクリックします。

㊹［完了］をクリックします。

㊺ ［新しい IP セキュリティポリシーのプロパティ］画面で、［OK］をクリックします。

㊻ 作成した新しい IP セキュリティポリシーを選択し、［操作］メニューから、［割り当て］を選択します。

㊼ 作成した新しい IP セキュリティポリシーの［ポリシーの割り当て］が［はい］になっていることを確認します。

㊽ 画面左上の ☒ をクリックし、画面を閉じます。

• アクセス制限機能（IP フィルタ）を使う

プリンタへのアクセスを IP アドレスを用いて管理します 。

メモ • プリンタの初期設定では、［IP フィルタ］が［無効］に設定されています 。

注！ • IP アドレスの入力を間違えると、IP プロトコルを用いてプリンタへアクセスできなくなります 。十分注意して設定してください 。

設定方法

① 管理者としてログインします。

☞ 「管理者としてログインする」（140 ページ）

② ［セキュリティ］をクリックします 。

③［IP フィルタリング］をクリックします。

④［ステップ 1］で、［IP フィルタリングの設定］を［有効］にします。

注！
- IP フィルタリングを［有効］にすると、［ステップ 2］で設定した範囲以外の IP アドレスのホストからのアクセスが一切できなくなります。

⑤［ステップ 2］で、IP アドレスの範囲を設定します。

注！
- IP アドレス 0.0.0.0 を入力すると、無効になります。

メモ
- IP アドレスを使用して、印刷 / 設定を許可するホストの範囲を入力してください。
- IP アドレスは、“.” で区切られた半角の数字を使用してください。
- IP アドレスの範囲が重なった場合、［優先度］の高いアドレス範囲の設定が優先されます。
- ステップ 2 の指定に関わらず、印刷 / 設定が可能な管理者アドレスをステップ 3 で設定できます。

⑥［アドレス範囲バーの表示 / 更新］ボタンをクリックします。

IP アドレスの範囲を、修正したい場合は、該当する IP アドレスを入力し直し、再度、［アドレス範囲バーの表示 / 更新］をクリックしてください。

⑦［ステップ 3］で、［登録する管理者の IP アドレス］の値を設定します。

［登録する管理者の IP アドレス］に管理者の IP アドレスを入力することにより、万一［ステップ 2］で誤った設定を行ってしまった場合でも、管理者は［登録する管理者の IP アドレス］で設定した IP アドレスのホストから再設定することができます。

- プロキシ等を経由してプリンタにアクセスしている場合、［あなたのホストの IP アドレス］として、経由している機器のアドレスが表示されます。したがって、あなたのホストのアドレスと表示されている［あなたのホストの IP アドレス］が異なる場合があります。
- ［登録する管理者の IP アドレス］として何も登録しない場合は、ステップ 2 の設定によっては、プリンタにまったくアクセスできなくなることがあります。
- 管理者の IP アドレスを登録したくない場合は、［登録する管理者の IP アドレス］の欄を空欄にしてください。

⑧［送信］をクリックします。

⑨ プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

- MAC アドレスでアクセス制限する

プリンタへのアクセスを MAC アドレスを用いて管理します。

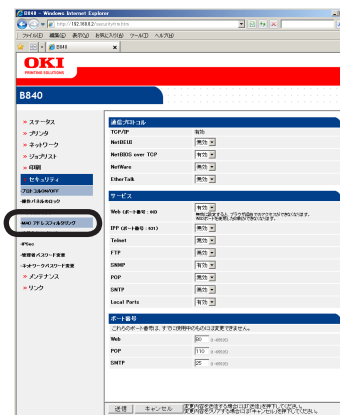
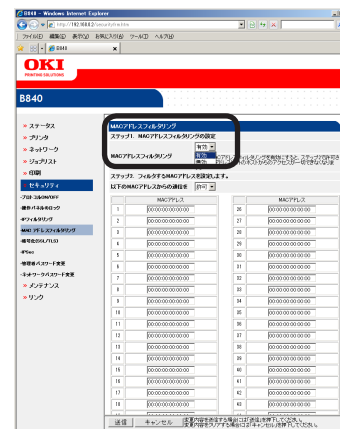
- MAC アドレスの入力を間違えると、ネットワークを用いてプリンタへアクセスできなくなります。十分注意して設定してください。

設定方法

① 管理者としてログインします。

☞ 「管理者としてログインする」（140 ページ）

② ［セキュリティ］をクリックします。

③ ［MAC アドレスフィルタリング］をクリックします。

④ ［ステップ 1］で［MAC アドレスフィルタリングの設定］を［有効］にします。

⑤ ［ステップ 2］で特定の MAC アドレスからの通信を［許可 (拒否)］するかどうかを選択します。

メモ
- MAC アドレスを使用して通信を許可 (拒否) するホストの MAC アドレスを入力してください。
- MAC アドレスは、“：” で区切られた半角の数字を使用してください。
- ステップ 2 の指定に関わらず、通信が可能な管理者アドレスをステップ 3 で設定できます。

⑥ ［ステップ 3］で、［登録する管理者の MAC アドレス］の値を設定します。

［登録する管理者の MAC アドレス］に管理者の MAC アドレスを入力することにより、万一［ステップ 2］で誤った設定を行ってしまった場合でも、管理者は［登録する管理者の MAC アドレス］で設定した MAC アドレスのホストから再設定することができます。

注！
- プロキシ等を経由してプリンタにアクセスしている場合、［あなたのホストの MAC アドレス］として、経由している機器のアドレスが表示されます。したがって、あなたのホストのアドレスと表示されている［あなたのホストの MAC アドレス］が異なる場合があります。
- ［管登録する管理者の MAC アドレス］として何も登録しない場合は、ステップ 2 の設定によっては、プリンタにまったくアクセスできなくなることがあります。
- 管理者の MAC アドレスを登録したくない場合は、［登録する管理者の MAC アドレス］の欄を 00:00:00:00:00:00 にしてください。

⑦［送信］をクリックします。

⑧ プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

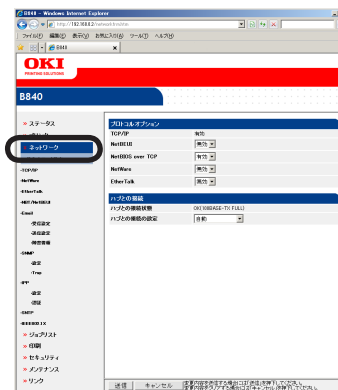
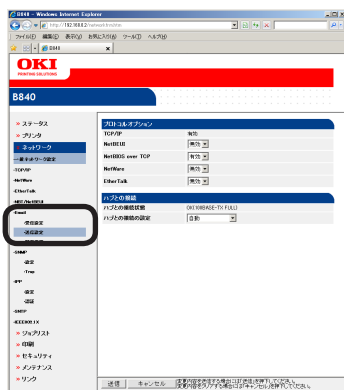
• メール送信機能（SMTP）を使う

メール送信機能（SMTP）を実装しています。プリンタにエラーが発生した場合、メールを送信することができます。定期的にエラーが発生しているかどうかを送信する設定と、エラーが発生した時点でメールを送信する設定とを選択することができます。

電子メール送信の設定をする

① 管理者としてログインします。

☞ 「管理者としてログインする」（140 ページ）

②［ネットワーク］をクリックします。

③ [Email] - [送信設定] をクリックします。

④ [ステップ 1] で、[SMTP 送信設定] を [有効] にします。

⑤ [ステップ 2] で、送信に必要なアドレスを設定します。

(1) [SMTP サーバ] に、メールサーバのドメイン名または IP アドレスを設定します。

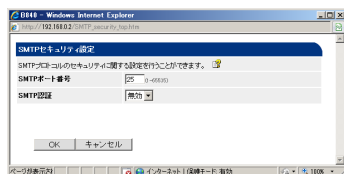
(2) [プリンタ Email アドレス] に、プリンタに与えられたメールアドレスを設定します。

(3) [返信先 Email アドレス] に、プリンタから送信されたメールに対する送信用メールアドレスを設定します。通常、プリンタの管理者のメールアドレスを設定してください。

注!

- [SMTP サーバ] をドメイン名で設定する場合は、[TCP/IP] 設定において、DNS サーバの設定が必要です。
- メールサーバにはプリンタからのメール送信を許可する設定が必要です。メールサーバの設定についてはネットワーク管理者にご相談ください。

⑥ 以後、さらに詳しい設定をしたい場合は、[ステップ 3] で [SMTP プロトコルのさらに詳細な設定を行うことができます。] をクリックします。
設定しない場合は、⑱ へ進みます。

⑦［セキュリティ設定］をクリックします。

⑧［SMTP 認証］を［有効］にします 。

⑨［ユーザ ID］を入力します。

⑩［パスワード］を入力します。

注！ •［ユーザ ID］と［パスワード］を間違えると、メール送信機能が正常に働きません。注意してください。

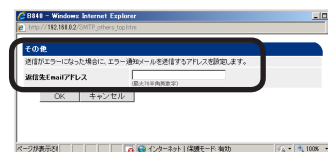
⑪［OK］をクリックします。

⑫［付加情報設定］をクリックします。

⑬ Email 送信メッセージの文末に追加したい情報を選択または入力します。

⑭［OK］をクリックします。

⑮［その他］をクリックします。

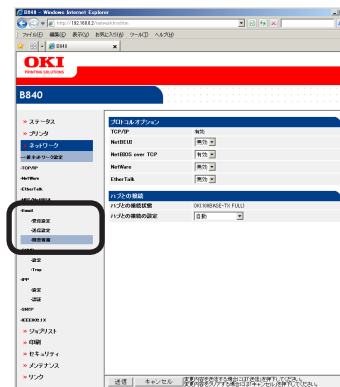
⑯［返信先 Email アドレス］に、プリンタから送信されたメールに対する返信用メールアドレスを設定します。通常、プリンタの管理者のメールアドレスを設定してください。

⑰［OK］をクリックします。

⑱［送信］をクリックします。

⑲ プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

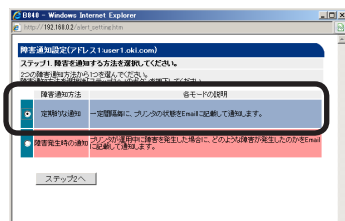
認証方式はメールサーバのサポートしている認証方式の中から自動的に選択されます。

発生した障害を定期的に通知する

①［Email］-［障害情報］をクリックします。

② 障害通知先のメールアドレスを入力します。

③ 設定したメールアドレスの［設定］ボタンをクリックします。

メモ
- ［コピー］ボタンをクリックすると、障害通知条件の設定を他の宛先にコピーすることができます。複数の宛先に同じような障害通知条件を設定する場合に便利です。

④［定期的な通知］にチェックをつけ、［ステップ２へ］をクリックします。

⑤［障害通知間隔設定］でメールを送信する間隔を設定します。

メモ
- 期間内に通知対象のエラーが発生しなかった場合は、メールの送信は行われません。

⑥［障害通知条件設定］で通知対象のエラー種別にチェックをつけます。

⑦［OK］をクリックします。

⑧ 障害通知条件の設定内容を確認します。

(1) 一覧表示したい場合

a.［現在の設定一覧参照］ボタンをクリックします。

b. 設定内容を確認し、ウィンドウを閉じます。

(2) 2 つの宛先の設定条件を比較したい場合

a. リストボックスでそれぞれ比較したい宛先を選択します。

b. 表示された設定内容を確認します。

設定条件比較表内をクリックすると、通知条件設定を変更できます。

⑨［送信］をクリックします 。

⑩ プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

障害が発生したことを通知する

① ［Email］-［障害情報］をクリックします。

② 障害通知先のメールアドレスを入力します。

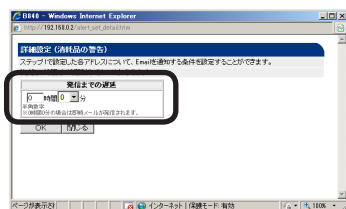
③ 設定したメールアドレスの［設定］ボタンをクリックします。

［コピー］ボタンをクリックすると、障害通知条件の設定を他の宛先にコピーすることができます。複数の宛先に同じような障害通知条件を設定する場合に便利です。

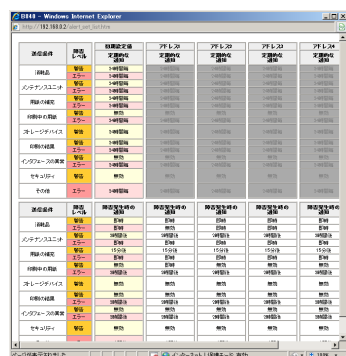
④ ［障害発生時の通知］にチェックをつけ、［ステップ２へ］をクリックします。

⑤ ［障害通知条件設定］で通知対象のエラー種別にチェックをつけます。

⑥ エラーが発生してからメールを送信するまでの遅延時間を設定します。

メモ

- 遅延時間を設定することにより、長時間発生し続けているエラーだけを通知することができます。
- 遅延時間を［0 時間 0 分］に設定すると、エラーが発生すると即時にメールが送信されます。

⑦［OK］をクリックします。

⑧ 障害通知条件の設定内容を確認します。

(1) 一覧表示したい場合

a.［現在の設定一覧参照］ボタンをクリックします。

b. 設定内容を確認し、ウィンドウを閉じます。

(2) 2 つの宛先の設定条件を比較したい場合

a. リストボックスでそれぞれ比較したい宛先を選択します。

b. 表示された設定内容を確認します。

設定条件比較表内をクリックすることにより、通知条件設定を変更することができます。

⑨［送信］をクリックします 。

⑩ プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

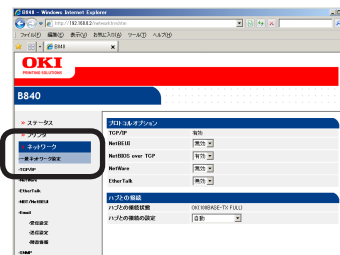
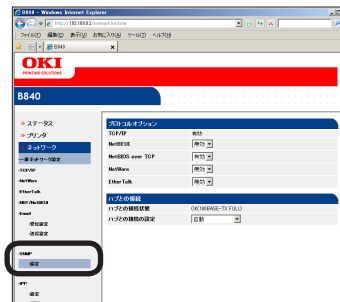
• SNMPv3 を使う

SNMPv3 対応エージェントを実装しています。
SNMPv3 対応 SNMP マネージャを使うと、SNMP によるプリンタの管理を暗号化し安全に行うことができます。

SNMPv3 の設定をする

① 管理者としてログインします。

☞ 「管理者としてログインする」（140 ページ）

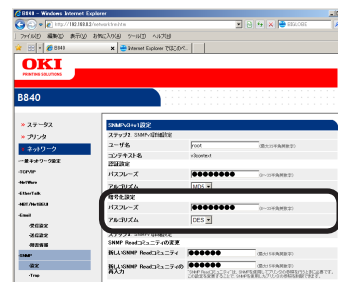
②［ネットワーク］タブをクリックします。

③［SNMP］-［設定］をクリックします。

④［ステップ 1］で使用する SNMP のバージョンにチェックをつけ、［ステップ 2 へ］をクリックします。

メモ • ［SNMPv3］を選択した場合は、SNMPv1 での参照・設定はできなくなります。［SNMPv3+v1］を選択した場合は、SNMPv1 と SNMPv3 の両方で参照はできますが、設定は SNMPv3 でしかできません。

⑤［ステップ 2］で［ユーザ名］に SNMPv3 ユーザ名を入力します。

⑥［認証設定］で［パスフレーズ］に認証用パスフレーズを入力します。

⑦［アルゴリズム］を選択します。

⑧［暗号化設定］で［パスフレーズ］に暗号化用パスフレーズを入力します。

メモ • 暗号化アルゴリズムは［DES］のみ選択できます。

⑨［送信］をクリックします。

⑩ プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

メモ
- お使いの SNMP マネージャのコンテキスト名には［v3context］を設定してください。

- IEEE802.1X を使う

IEEE802.1X による認証機能に対応しています。

注！
- お使いのネットワーク環境によっては正常に動作しないことがあります。

IEEE802.1X セットアップの流れ

最初に、プリンタとコンピュータとを通常のハブを経由してセットアップ用の接続をします。その後、認証スイッチにプリンタを接続します。

1. プリンタとコンピュータを接続します。
2. コンピュータにセットアップ用の IP アドレスを設定します。
3. プリンタにセットアップ用の IP アドレスを設定します。
   プリンタとコンピュータの接続およびプリンタの IP アドレス設定方法については、セットアップ編をご覧ください。
4. プリンタに IEEE802.1X の設定をします。
5. プリンタを認証スイッチに接続します。（178 ページ）

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ　：B840dn
IP アドレス　：192.168.0.3（コンピュータのセットアップ用アドレス）
192.168.0.2（プリンタのセットアップ用アドレス）
サブネットマスク：255.255.255.0
Web ブラウザ　：Microsoft Internet Explorer Ver.6.0

IEEE802.1X の設定をする

① 管理者としてログインします。

☞「管理者としてログインする」（140 ページ）

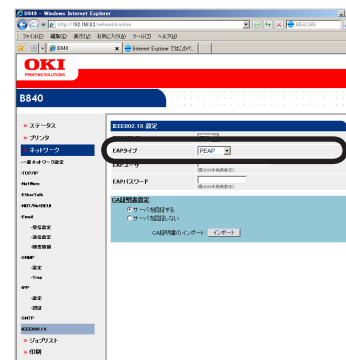
② [ネットワーク] タブをクリックします。

③ [IEEE802.1X] メニューをクリックします。

PEAP を使用する場合

メモ • EAP-TLS を使用する場合は、176 ページへお進みください。

④ [IEEE802.1X] で [有効] を選択します。

⑤ [EAP タイプ] で [PEAP] を選択します。

⑥ [EAP ユーザ] にユーザ名を入力します。

⑦ [EAP パスワード] にパスワードを入力します。

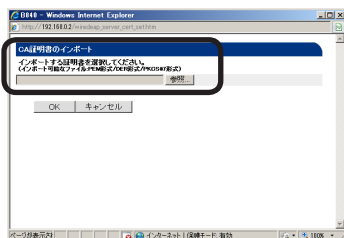
⑧ [サーバを認証する] をチェックします。

⑨［CA 証明書のインポート］をクリックします。

メモ
- ［サーバを認証しない］をチェックした場合は、CA 証明書のインポートは必要ありません。
- ［サーバを認証しない］をチェックした場合、正しい認証サーバに接続されたかどうかをチェックしなくなります。

「CA 証明書のインポート」画面が表示されます。

⑩ CA 証明書のファイル名を入力し、［OK］をクリックします。

メモ
- インポートする CA 証明書は、RADIUS サーバのサーバ証明書の発行元認証局の証明書です。
- インポートできるファイル形式は PEM、DER、PKCS#7 形式です。

CA 証明書がプリンタにインポートされます。

⑪［送信］をクリックします。

⑫ プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

操作パネルに［オンライン］が表示されたら、プリンタの電源を切ります。

☞ セットアップ編「電源の切りかた」

⑬「プリンタを認証スイッチに接続する」（178 ページ）に進みます。

EAP-TLS を使用する場合

④［IEEE802.1X］で［有効］を選択します。

⑤［EAP タイプ］で［EAP-TLS］を選択します。

⑥［EAP ユーザ］にユーザ名を入力します。

⑦［SSL/TLS の証明書を EAP 認証に使用しない］をチェックします。

注!
- 通常は［SSL/TLS の証明書を EAP 認証に使用する］にチェックしないでください。

Web ブラウザ（Windows/ Mac OS X 共通）

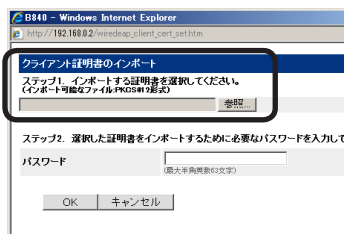
8

⑧［クライアント証明書のインポート］をクリックします。

「クライアント証明書のインポート」画面が表示されます。

⑨ クライアント証明書のファイル名を入力します。

メモ
- インポートできる証明書ファイルの形式は PKCS#12 です。

⑩ クライアント証明書のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

クライアント証明書がプリンタにインポートされます。

⑪［サーバを認証する］をチェックします。

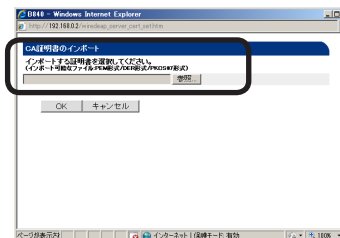
⑫［CA 証明書のインポート］をクリックします。

［サーバを認証しない］をチェックした場合は、CA 証明書のインポートは必要ありません。

メモ
- ［サーバを認証しない］をチェックした場合、正しい認証サーバに接続されたかどうかをチェックしなくなります。

「CA 証明書のインポート」画面が表示されます。

⑬ CA 証明書のファイル名を入力し、［OK］をクリックします。

メモ
- インポートする CA 証明書は、RADIUS サーバのサーバ証明書の発行元認証局の証明書です。
- インポートできるファイル形式は PEM、DER、PKCS#7 形式です。

CA 証明書がプリンタにインポートされます。

⑭［送信］をクリックします。

⑮ プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

操作パネルに［オンライン］と表示されたら、プリンタの電源を切ります。

☞ セットアップ編「電源の切りかた」

⑯「プリンタを認証スイッチに接続する」に進みます。

プリンタを認証スイッチに接続する

① プリンタの電源が切れていることを確認します。

② イーサネットケーブルをプリンタのネットワークインタフェースコネクタに差し込みます。

③ イーサネットケーブルを認証スイッチの認証ポートに差し込みます。

④ プリンタの電源を ON（｜）します

⑤ 操作パネルに［オンライン］と表示したことを確認します。

⑥ プリンタの IP アドレス等をお使いの環境に従って設定します。

■ 設定項目一覧

- ステータス　タブ

項目	説明
プリンタステータス	プリンタの状態を確認できます。操作パネル上の表示と同じ情報を表示する他、「障害情報」としてプリンタに発生しているすべての警告やエラーを表示します。 また、各ネットワークサービスの動作状況やプリンタ情報の一覧、プリンタに設定されている IP アドレスも確認することができます。 ［ステータスウィンドウ］をクリックすると、Web ブラウザでプリンタの状態を確認できます。
プリンタ詳細情報	プリンタのシステム情報を確認することができます。
ネットワーク詳細情報	ネットワークの設定情報を確認することができます。

- プリンタ　タブ

プリンタの管理者としてログインした場合に表示されます。

項目	説明
一般プリンタ設定	ネットワーク上で確認できるプリンタの情報を設定できます。
印刷メニュー	コピー枚数、自動トレイ切り替え、印刷品質、印刷位置等を設定できます。プリンタドライバを使用する場合には、この設定よりもプリンタドライバで設定した値が優先されます。
用紙メニュー	各トレイの用紙サイズ、カスタム用紙等を設定できます。プリンタドライバを使用する場合には、この設定値よりもプリンタドライバで設定した値が優先されます。
プリンタ構成メニュー	パワーセーブへの移行、アラーム発生時の動作、タイムアウト等を設定できます。
エミュレーション	サポートしているエミュレーションを設定できます。
インタフェースメニュー	ネットワーク以外のインタフェースを設定できます。
メモリメニュー	受信バッファサイズ等を設定できます。
時刻設定	プリンタに時刻を設定することができます。
システム設定	ニアライフワーニング発生時の LED の制御方法を設定できます。
保存 / 復元	現在のメニュー設定を保存、または保存しているメニュー設定に変更することができます。 プリンタタブのメニュー設定が対象となります。

（プリンタ　タブ　つづき）

項目	説明
Hex ダンプ	受信した印刷データをすべて 16 進数で表示します。プリンタを再起動すると本モードを抜けます。
設定印刷	ネットワーク設定情報（Network Information）、デモページ等を印刷します。

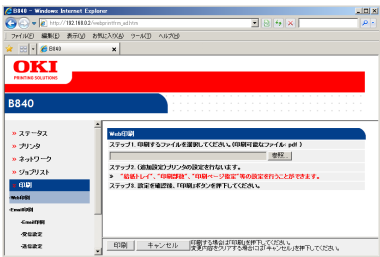
- ネットワーク　タブ

プリンタの管理者としてログインした場合に表示されます。

項目	説明
一般ネットワーク設定	使用しないネットワークプロトコルを停止することができます。
TCP/IP	TCP/IP に関する情報を設定できます。
NetWare	NetWare に関する情報を設定できます。
EtherTalk	EtherTalk に関する情報を設定できます。
NBT/NetBEUI	NetBEUI に関する情報を設定できます。
Email	プリンタに発生した事象を Email で通知する機能を設定できます。
SNMP	SNMP に関する情報を設定できます。
IPP	IPP 印刷をする機能を設定できます。
SNTP	プリンタに時刻を設定することができます。
IEEE802.1X	IEEE802.1X/EAP に関する情報を設定できます。

- ジョブリスト　タブ

項目	説明
表示項目設定	プリンタに送られた印刷ジョブの一覧を表示します。不要なジョブであれば削除することも可能です。

- 印刷　タブ

項目	説明
Web 印刷	任意の PDF ファイルを指定して、印刷することができます。
Email 印刷	プリンタが受信した E メールに PDF ファイルが添付されていた場合に、印刷することができます。

- セキュリティ　タブ

プリンタの管理者としてログインした場合に表示されます。

項目	説明
プロトコル ON/OFF	使用しないネットワークプロトコル、ネットワークサービスを停止することができます。
操作パネルのロック	操作パネルの操作を禁止状態に設定します。
IP フィルタリング	TCP/IP によるアクセスを制限することができます。社外からのアクセスにも対応できます。ただし、本機能は IP アドレスに関する十分な知識を必要とします。設定によってはプリンタにネットワークからアクセスできなくなってしまうような重大なトラブルを招きます。
MAC アドレス フィルタリング	MAC アドレスによるアクセス制限をすることができます。社外からのアクセスにも対応できます。ただし、本機能は MAC アドレスに関する十分な知識を必要とします。設定によってはプリンタにネットワークからアクセスできなくなってしまうような重大なトラブルを招きます。
暗号化（SSL/TLS）	Web ページからの設定および IPP 印刷時にコンピュータ（クライアント）－プリンタ間の通信を暗号化できます。

（セキュリティ　タブ　つづき）

項目	説明
IPSec	コンピュータ（クライアント）- プリンタ間通信の暗号化と改ざん防止のための設定をすることができます。
管理者パスワード変更	管理者パスワードを変更することができます。パスワードの初期値は［aaaaaa］です。
ネットワークパスワード変更	TELNET、Configuration Tool の［Network Setting］の管理者パスワードを変更します。パスワードの初期値は MAC アドレスの英数字下 6 桁です。

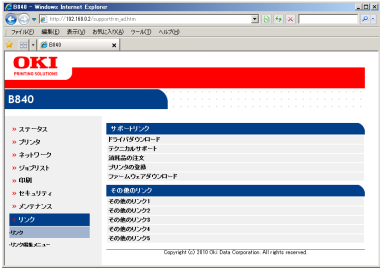
- メンテナンス　タブ

プリンタの管理者としてログインした場合に表示されます。

項目		説明
再起動 / 初期化	プリンタの再起動	プリンタを再起動します。ネットワーク機能も同時に再起動されますので、再起動が完了するまで Web ブラウザからアクセスしても、Web ページは表示されません。
	ネットワークの再起動	ネットワーク機能だけを再起動します。プリンタに対してネットワーク経由でアクセスしている場合にはこのコネクションは切断されてしまいます。再起動が完了するまで Web ブラウザからアクセスしても、Web ページは表示されません。
	プリンタの初期化	プリンタを初期化します。初期化すると、プリンタは動作できますが、手動で設定した情報は失われてしまいます。
	ネットワークの初期化	ネットワークを初期化します。初期化すると、プリンタは動作できますが、手動で設定した情報は失われてしまいます。また、IP アドレスが初期状態に戻ってしまうため、Web ページも表示できなくなることがあります。

（メンテナンス　タブ　つづき）

項目	説明
ネットワークの規模の設定	ネットワーク上でより効率よく動作するための設定です。スパニングツリー機能を持つハブを使用する場合、クロスケーブルでコンピュータとプリンタを 1 対 1 で接続する場合などに効果を発揮します。
時刻設定	プリンタに時刻を設定することができます。

- リンク　タブ

項目	説明
リンク	製造元で設定したリンクや、管理者が設定したリンクを表示します。
リンク編集メニュー	管理者が自由に URL を設定できます。サポートリンクを 5 件、その他リンクを 5 件登録できます。URL は、http:// も含めて入力します。

OKI LPR ユーティリティ （Windows をお使いの方）

ネットワーク接続での印刷、印刷ジョブの管理、プリンタのステータス確認ができます。

動作環境

Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows 2000/
Windows Server 2008/Windows Server 2008 R2/
Windows Server 2003 日本語版が動作しているコンピュータ

TCP/IP で動作しているコンピュータ

- 共有プリンタでは OKI LPR ユーティリティを使用できません。ネットワーク接続で印刷するには、Standard TCP/IP ポートをお使いください。
- セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- 印刷方式機能は利用できません。

以下の説明は、Windows 7 Ultimate Edition を例にしています。

インストールする

① プリンタの電源を ON（ I ）にします。

② コンピュータが起動していることを確認し、プリンタに添付の「ソフトウェア CD-ROM」をセットします。

セットアップブログラムが起動します。

③ お使いのプリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

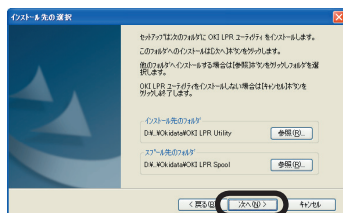
④ ［使用許諾契約］をよく読み、［同意する］をクリックします。

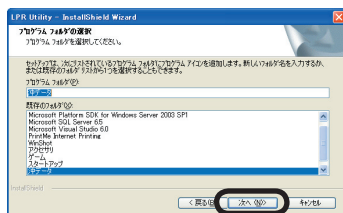
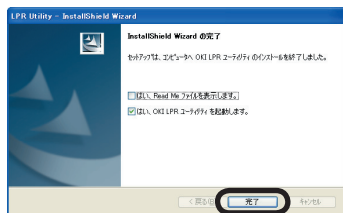
⑤ ［便利な機能］をクリックします。

⑥ ［LPR ユーティリティ］をクリックします。

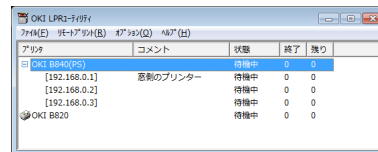
⑦ すでに OKI LPR ユーティリティがインストールされて起動している場合、終了する画面がでるので［はい］をクリックします。

⑧ セットアップブログラムが開始されるので、［次へ］をクリックします。

⑨ インストール先とスプール先のフォルダを確認し、[次へ] をクリックします。

⑩ [スタートアップに登録する] にチェックがついていることを確認し、[次へ] をクリックします。

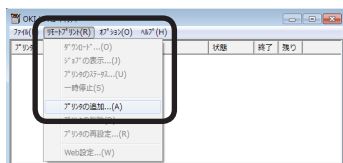
⑪ プログラムフォルダ名を確認し、[次へ] をクリックします。

⑫ [完了] をクリックします。

おもな使いかた

- 起動する

① [スタート] - [すべてのプログラム]（Windows 2000 では [プログラム]）- [沖データ] - [OKI LPR ユーティリティ] - [OKI LPR ユーティリティ] を選択します。
下のような画面が表示されます。

- プリンタを追加する

印刷先のポートを OKI LPR ポートに変更することができます。

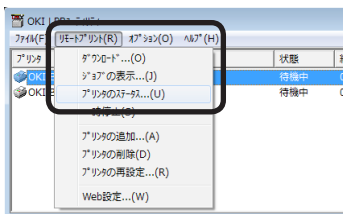
- すでに OKI LPR ユーティリティに登録されているプリンタは設定できません。ポートを変更したい場合は、[プリンタの再設定] を選択してください。
- ユーザの簡易切り替え機能を使用して他のユーザもログインしている場合、プリンタの追加・削除はできません。
- コンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windows 7 /Windows Vista /Windows Server 2008 /Windows Server 2008 R2 でプリンタを追加できない場合、一度 OKI LPR ユーティリティを終了し、[スタート] ー [すべてのプログラム] ー [沖データ] ー [OKI LPR ユーティリティ] ー [OKI LPR ユーティリティ] を右クリックし、[管理者として実行] を選択して起動してください。

① [リモートプリント] メニューの [プリンタの追加] を選択します。

② [プリンタ名] にプリンタの名前を、[IP アドレス] にプリンタの IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。

メモ
- [プリンタ名] には、[プリンタと FAX]（Windows 2000 の場合は [プリンタ]）フォルダにプリンタドライバが追加されている場合のみ表示されます。ネットワークプリンタに設定している場合は表示されません。
- [検索] をクリックしてネットワーク上の沖データ製プリンタを検索することもできます。

- プリンタの状態を確認する

① プリンタを選択します。

② [リモートプリント] メニューの [プリンタのステータス] を選択します。

プリンタの状態が表示されます。

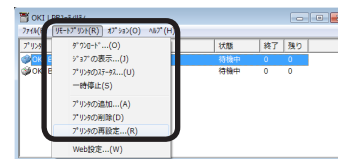
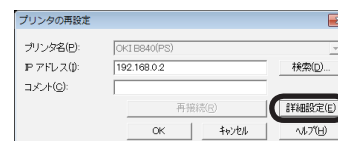
- ジョブ表示ダイアログの [ステータス] でも確認できます。

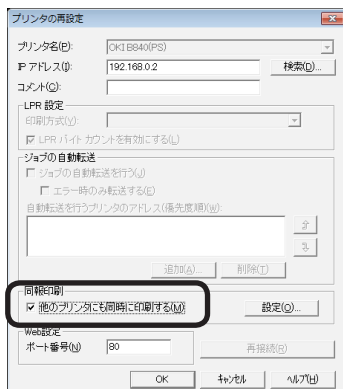
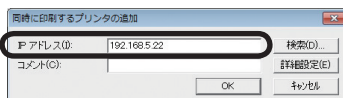
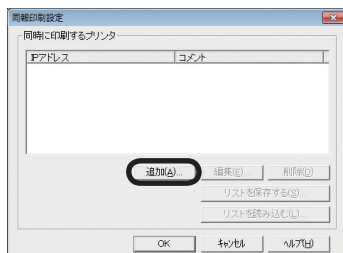
- 複数のプリンタで同時に印刷する

一度の印刷指示で複数のプリンタに印刷することができます。

注！
- 同時に印刷するプリンタは、必ず同じプリンタ機種を指定してください。
- コンピュータの管理者の権限が必要です。

① プリンタを選択します。

② [リモートプリント] メニューの [プリンタの再設定] を選択します。

③ [詳細設定] をクリックします。

④［他のプリンタにも同時に印刷する］にチェックをつけ、［設定］をクリックします。

⑤［追加］をクリックし、同時に印刷するプリンタの IP アドレスを設定します。

メモ
- 同時に印刷するプリンタに対しても、コメントを追加することができます。（190 ページ）

⑥ 追加したいプリンタの数だけ、⑤の操作を繰り返します。

- ［リストを保存］をクリックすると、追加したプリンタの情報を保存することができます。
- 保存したプリンタの情報は、［リストを読み込む］をクリックすると、読み込みや削除することができます。

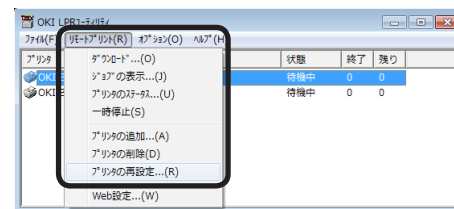
⑦［OK］をクリックします。

- 印刷データを自動転送する

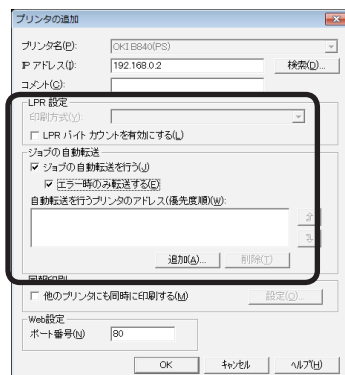
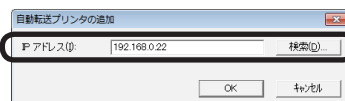
プリンタが使用中やオフライン、用紙切れ等で印刷ができない場合、自動的に印刷データを他のプリンタへ転送することができます。

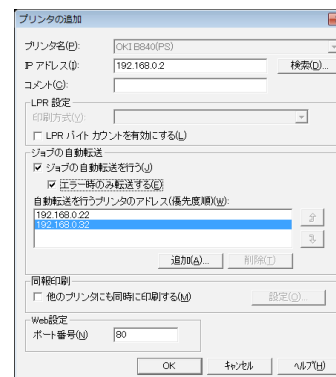
- 他社プリンタへは転送できません。必ず、同じプリンタ機種名へ転送してください。
- コンピュータの管理者の権限が必要です。

① プリンタを選択します。

②［リモートプリント］メニューの［プリンタの再設定］を選択します。

③［詳細設定］をクリックします。

④［ジョブの自動転送を行う］にチェックをつけます。
プリンタが［オフライン］や［用紙切れ］などのエラーのときのみ転送したい場合は、［エラー時のみ転送する］にもチェックをつけます。

⑤［追加］をクリックします。

⑥ 転送先の IP アドレスを設定します。

メモ
- ［検索］をクリックして、ネットワーク上の沖データ製プリンタを検索することもできます。

⑥ 転送先の候補の数だけ、⑤の操作を繰り返します。

メモ
- 転送先の優先順を変更するには、［自動転送を行うプリンタのアドレス］から優先順を変更するプリンタを選択し、横の［↑］ボタン、または［↓］ボタンをクリックします。（［↑］ボタンをクリックすると優先度が上がり、［↓］ボタンをクリックすると優先度が下がります。

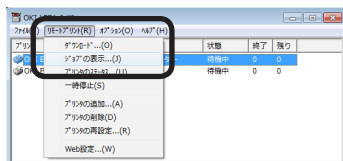
⑦［OK］をクリックします。

- 印刷データを手動転送する

プリンタが使用中やオフライン、用紙切れ等で印刷ができない場合、印刷データを、OKI LPR ユーティリティに登録されている他のプリンタへ転送することができます。

- 他社プリンタへは転送できません。
- 同じプリンタ機種名へ転送してください。

① プリンタを選択します。

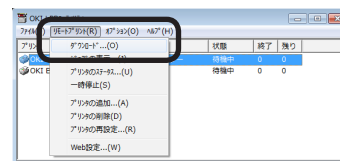
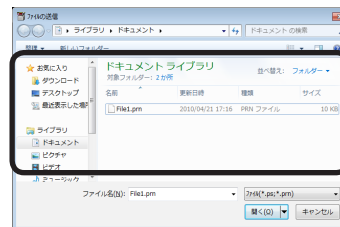
② ［リモートプリント］メニューの［ジョブの表示］を選択します。

③ 転送したい印刷ジョブを選択し、［ジョブ］メニューの［転送］で転送先のプリンタを選択します。

転送先のプリンタにジョブが送られます。

- ファイルをプリンタにダウンロードする

ファイルをプリンタにダウンロードし、印刷することができます。

① プリンタを選択します。

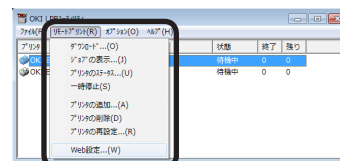
② ［リモートプリント］メニューの［ダウンロード］を選択します。

③ ダウンロードするファイルを選択し、［開く］をクリックします。

ファイルのダウンロードを開始します。

- Web ブラウザを起動する

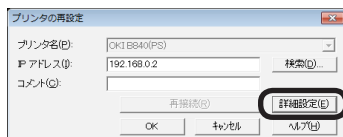
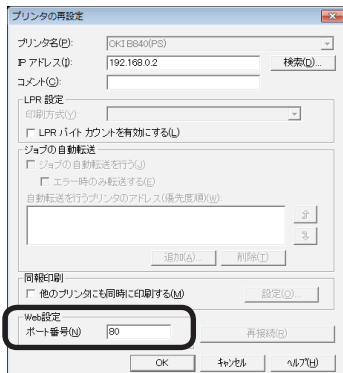
OKI LPR ユーティリティから Web ブラウザを起動し、プリンタのネットワーク設定や、メニュー設定を行うことができます。

☞ 「Web ブラウザ」（139 ページ）

① プリンタを選択します。

② ［リモートプリント］メニューの［Web 設定］を選択します。

メモ

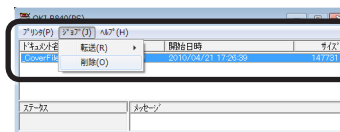
- Web ポート番号が変更されている場合は、OKI LPR ユーティリティのポート番号の設定を以下の手順で変更してください。
  (1)プリンタを選択します。
  (2)［リモートプリント］メニューの［プリンタの再設定］を選択します。

(3)［詳細設定］をクリックします。

(4)［ポート番号］に、Web ポート番号を入力します。

(5)［OK］をクリックします。

- 印刷データを削除する

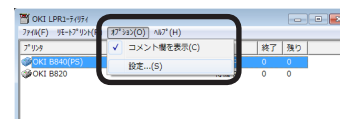
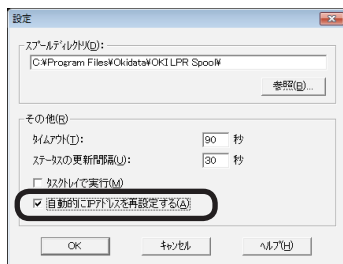
① プリンタを選択します。

② ［リモートプリント］メニューの［ジョブの表示］を選択します。

③ 削除したい印刷ジョブを選択し、［ジョブ］メニューの［削除］を選択します。

- IP アドレスを自動で設定する

DHCP サーバに接続しプリンタの電源を入れる度にプリンタの IP アドレスが変更になる場合、自動的に変更された IP アドレスを検索し再設定することができます。

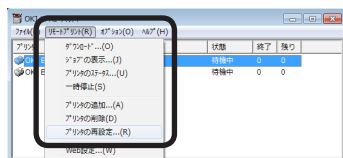
- 検索対象は、OKI LPR ユーティリティの検索範囲設定に従います。
- コンピュータの管理者の権限が必要です。

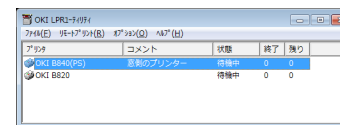
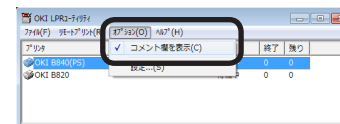
① ［オプション］メニューの［設定］を選択します。

②［自動的に IP アドレスを再設定する］にチェックをつけます。

③［OK］をクリックします。

• プリンタの設定を変更する（コメントを追加する。）

OKI LPR ユーティリティに追加したプリンタに、コメントを追加することができます。
プリンタの設置場所、プリンタのオプション装置などを入力すると便利です。

① プリンタを選択します。

②［リモートプリント］メニューの［プリンタの再設定］を選択します。

③［コメント］にコメントを入力し、［OK］をクリックします。

④［オプション］メニューの［コメント欄を表示］を選択します。

Network Extension （Windows をお使いの方）

プリンタドライバからプリンタの設定項目を確認したり、プリンタのオプション構成の設定がかんたんにできます。

動作環境

Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows 2000/
Windows Server 2008/Windows Server 2008 R2/
Windows Server 2003 日本語版が動作しているコンピュータ

TCP/IP で動作しているコンピュータ

- プリンタドライバと連動して動作するため、プリンタドライバのインストールが必要です。
- TCP/IP のネットワーク接続でプリンタドライバのインストールを行うと、自動的に Network Extension がインストールされます。
- プリンタドライバの接続先が以下の場合にのみ動作します。
  OKI LPR Port
  Standard TCP/IP Port
- Network Extension をインストールしても、動作環境に一致しない場合は［オプション］タブは表示されません。
- セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

インストール

ここでは、Windows 7 Ultimate Edition を例にしています。

① プリンタの電源を ON（ I ）にします。

② Windows が起動していることを確認し、プリンタに添付の「ソフトウェア CD-ROM」をセットします。
セットアッププログラムが起動します。

- ［自動再生］が表示されたら［setup.exe の実行］をクリックします。
- ［ユーザアカウント制御］が表示されたら、［はい］（Windows Vista/Windows Server 2008 では、［続行］）をクリックします。

③ お使いのプリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

④ ［使用許諾契約］をよく読み、［同意する］をクリックします。

⑤ ［便利な機能］をクリックします。

⑥ ［Network Extension］をクリックします。

Network Extension （Windows をお使いの方）

8

⑦［次へ］をクリックします。

⑧［完了］をクリックします。

おもな使いかた

- プリンタの設定を確認する

接続しているプリンタの設定内容などが確認できます。

① Windows 7/Windows Server 2008 R2 では、［スタート］-［デバイスとプリンター］を選択します。

Windows Vista/Windows Server 2008 では、［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。

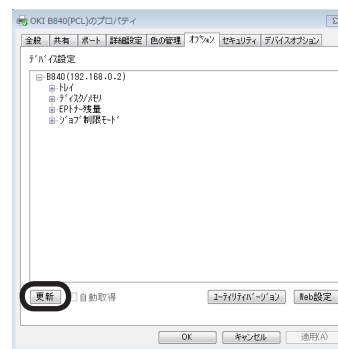
Windows XP では、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows Server 2003 では、［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows 2000 では、［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

② 設定を確認したいプリンタドライバのアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プリンターのプロパティ］、または［プロパティ］を選択します。

③［オプション］タブをクリックします。

④［更新］をクリックします。

（Windows PCL ドライバの画面）

［デバイス設定］にプリンタの設定内容が表示されます。

⑤［OK］をクリックします。

- オプションを自動で設定する

接続しているプリンタのオプション構成を取得して、プリンタドライバの設定を自動的に行うことができます。

① Windows 7/Windows Server 2008 R2 では、［スタート］-［デバイスとプリンター］を選択します。

Windows Vista/Windows Server 2008 では、［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。

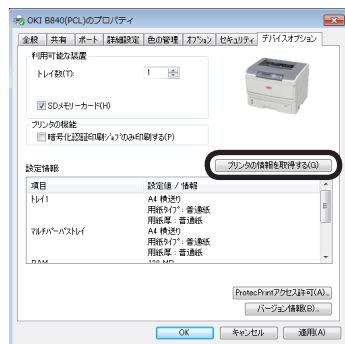
Windows XP では、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows Server 2003 では、［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows 2000 では、［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

② 設定したいプリンタドライバのアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プリンターのプロパティ]、または［プロパティ］を選択します。

③ ［デバイスオプション］タブ（B840PS ドライバの場合は［デバイスの設定］タブ）をクリックします。

④ ［プリンタの情報を取得する］をクリックします。（B840 PS ドライバの場合は、[プリンタの情報を取得する］をクリックし、[セットアップ］をクリックします。）

（Windows PCL ドライバの画面 ）

⑤ ［OK］をクリックします。

• Web ブラウザを起動する

① Windows 7/Windows Server 2008 R2 では、［スタート］-［デバイスとプリンター］を選択します。

Windows Vista/Windows Server 2008 では、[スタート]-[コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。

Windows XP では、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。

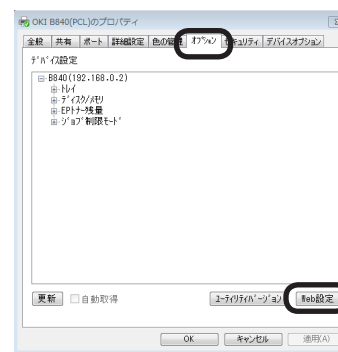
Windows Server 2003 では、［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows 2000 では、[スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

② 設定を確認したいプリンタドライバのアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プリンターのプロパティ］、または［プロパティ］を選択します。

③ ［オプション］タブをクリックします。

④ ［Web 設定］をクリックします。Web ブラウザが起動します。

☞ 「Web ブラウザ」（139 ページ）

（Windows PCL ドライバの画面 ）

NIC 設定ツール　（Windows をお使いの方）

プリンタのネットワークの設定や、Web ブラウザの表示ができます。

動作環境

Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2008/
Windows Server 2008 R2/Windows XP/Windows Server 2003/
Windows 2000 日本語版が動作しているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ

- Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2008/Windows Server 2008 R2/Windows XP/Windows Server 2003/Windows 2000 では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

ここでは、Windows XP Home Edition を例にしています。

おもな使いかた

- 起動する

① プリンタの電源を ON（ I ）にします。

② Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「ソフトウェア CD-ROM」をセットします。

セットアッププログラムが起動します。

③ お使いのプリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

④［使用許諾契約］をよく読み、［同意する］をクリックします。

⑤［装置の設定］をクリックし、［NIC 設定ツール］をクリックします。

NIC 設定ツールが起動します。

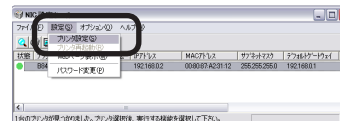
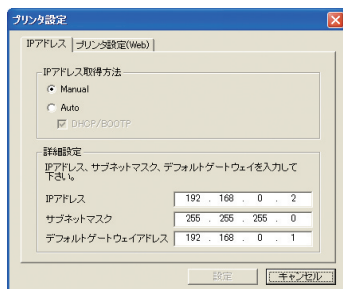
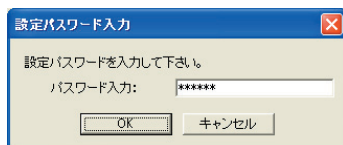
- Windows 7/Windows Server 2008/Windows Server 2008 R2/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2003 で NIC 設定ツール起動時に［Windows セキュリティの重要な警告］が表示される場合は、［ブロックを解除する］をクリックしてください。

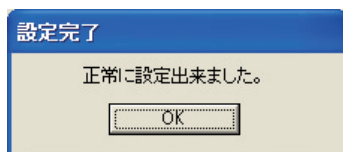
- プリンタのネットワーク設定を行う

① NIC 設定ツールを起動します。

② 一覧より IP アドレスまたは MAC アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。

- MAC アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。（セットアップ編）
- 初期設定では IP アドレス取得方法が［DHCP/BOOTP］になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

③［設定］メニューの［プリンタ設定］を選択します。

④ 必要な項目を入力し［設定］をクリックします。

⑤［設定パスワード入力］にパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

注！
- 初期設定ではパスワードは手順①で参照した「MAC アドレス」の下 6 桁です。この例の場合は、「A23112」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では［******］と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

⑥［設定完了］が表示されたら、[OK］をクリックします。プリンタの再起動が始まります。

⑦ プリンタの再起動が終了すると、設定したプリンタの状態が ●（緑色）になります。

⑧ NIC 設定ツールを終了します。

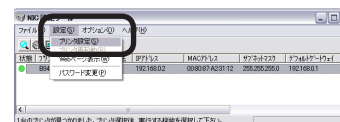
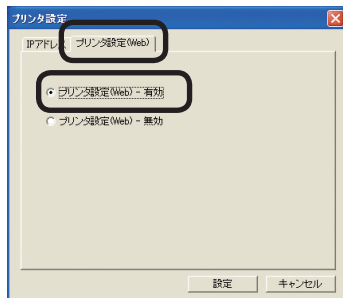
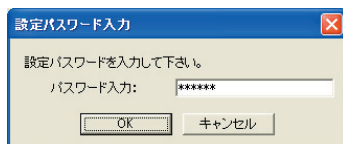
- Web ページを表示する

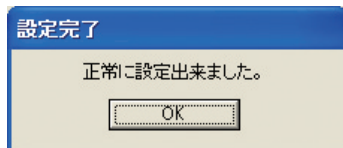
① NIC 設定ツールを起動します。

☞ 「起動する」（194 ページ）

② 一覧より IP アドレスまたは MAC アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。

注！
- MAC アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。（セットアップ編）
- 初期設定では IP アドレス取得方法が［DHCP/BOOTP］になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

③［設定］メニューの［プリンタ設定］を選択します。

④［プリンタ設定（Web）］タブで、［プリンタ設定（Web）－ 有効］を選択し、［設定］をクリックします。

⑤［パスワード入力］にパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

メモ
- 初期設定ではパスワードは手順①で参照した「MAC アドレス」の下 6 桁です。この例の場合は、「A23112」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では［******］と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

⑥［設定完了］が表示されたら、［OK］をクリックします。プリンタの再起動が始まります。

⑦ プリンタの再起動が終了すると、設定したプリンタの状態が ●（緑色）になります。

⑧［設定］メニューの［Web ページ表示］を選択します。

Web ページが表示されます。

- ネットワークパスワードを変更する

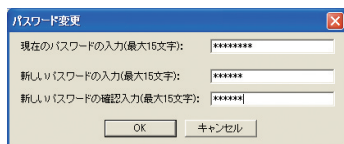
① NIC 設定ツールを起動します。

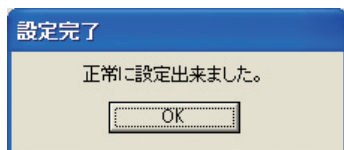
☞ 「起動する」（194 ページ）

② 一覧より IP アドレスまたは MAC アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。

メモ
- MAC アドレスは、Web ページを表示すると、［プリンタ情報］に表示されます。（195 ページ）
- 初期設定では IP アドレス取得方法が［DHCP/BOOTP］になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

③［設定］メニューの［パスワード変更］を選択します。

④ 現在のパスワード、新しいパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

メモ
- 初期設定ではパスワードは手順①で参照した「MAC アドレス」の下 6 桁です。この例の場合は、「A23112」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では［******］と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

⑤ 設定完了画面が表示されたら、[OK］とクリックします。

- 環境を設定する

① NIC 設定ツールを起動します。

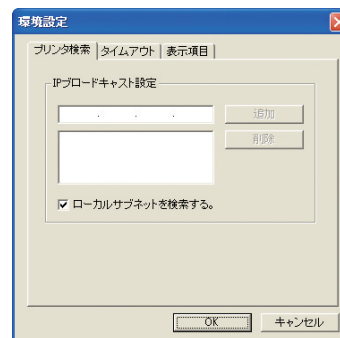
☞「起動する」（194 ページ）

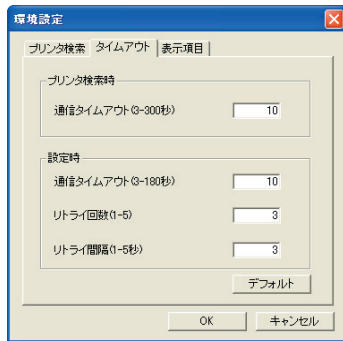
②［オプション］メニューの［環境設定］を選択します。

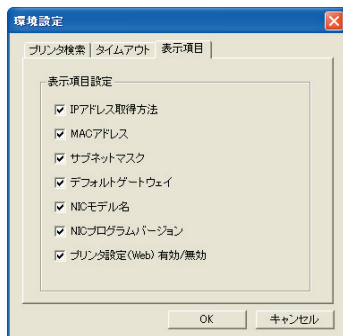
［プリンタ検索］タブ

検索するプリンタの条件を設定することができます。

［ローカルサブネットを検索する］を有効にすると、同一セグメント上に存在するプリンタを検索することができます。

また、個別でプリンタを検索する場合、検索するプリンタの IP アドレスを追加することができます。

［タイムアウト］タブ

タイムアウト時間を設定することができます。

［表示項目］タブ

一覧に表示する項目を設定することができます。

NIC 設定ツール （Macintosh をお使いの方）

プリンタのネットワークの設定やWebブラウザの表示を行うことができます。

動作環境

Mac OS X 10.3.9 ～ 10.6（日本語版）
Mac OS 9.0、9.04、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2（日本語版）

注！ • Mac OS X 10.6 使用をお使いの方は、Rosetta が必要です。

以下の説明は Mac OS X を例にしています。

おもな使いかた

• 起動する

① コンピュータに「ソフトウェア CD-ROM」をセットします。

② ［Utility］-［Network Card Setup］-［Japanese］フォルダ内の［NIC 設定ツール］をダブルクリックします。

• プリンタを検索する

① NIC 設定ツールを起動します。

② ［ファイル］メニューの［プリンタ検索］を選択します。
プリンタの情報がリストに表示されます。

メモ • 検索条件を変えたいときは、「検索するプリンタの条件を設定する」（201 ページ）をご覧ください。

• IP アドレスを設定する

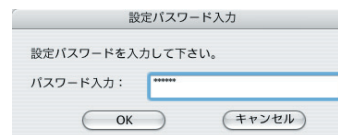
• 初期設定では IP アドレス取得方法が［DHCP/BOOTP］になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

① NIC 設定ツールを起動します。

② ［設定］メニューの［IP アドレス設定］を選択します。

③ 必要な項目を入力し［設定］をクリックします。

④ ［パスワード入力］にパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

• 初期設定では、パスワードは MAC アドレスの下 6 桁になっています。
• MAC アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。（セットアップ編）

⑤［正常に設定できました］と表示されたら、[OK] をクリックします。

プリンタが再起動します。

⑥ プリンタの再起動が終了したら、NIC 設定ツールを終了します。

- Web ページを表示する

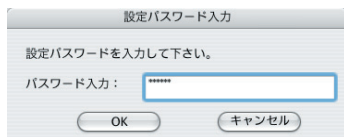
① NIC 設定ツールを起動します。

☞ 「起動する」(199 ページ)

②［設定］メニューの［Web 設定］を選択します。

③［有効］を選択し、［設定］をクリックします。

④［パスワード入力］にパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

メモ
- 初期設定では、パスワードは MAC アドレスの下 6 桁になっています。
- MAC アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。（セットアップ編）

⑤［正常に設定できました］と表示されたら、[OK] をクリックします。
プリンタが再起動します。

⑥ プリンタが起動したら、NIC 設定ツールに表示しているプリンタの中から､設定を変更したいプリンタを選択し､［設定］メニューの［WEB ページ表示］を選択します。
プリンタの Web ページが表示されます。

- パスワードを変更する

プリンタの設定用パスワードを変更することができます。

- 初期設定ではパスワードが MAC アドレスの下 6 桁になっています。
- MAC アドレスは、Web ページを表示すると、［プリンタ情報］に表示されます。(195 ページ)

① NIC 設定ツールを起動します。

☞ 「起動する」(199 ページ)

② 設定を変更したいプリンタを選択し、［設定］メニューの［パスワード変更］を選択します。

③ 現在のパスワードを入力します。

④ 新しいパスワードを入力します。

⑤ 確認のため、新しいパスワードを再度入力します。

⑥［設定］をクリックします。

⑦［正常に設定できました］と表示されたら、[OK] をクリックします。
プリンタが再起動します。

⑧ プリンタの起動したら、NIC 設定ツールを終了します。

- 検索するプリンタの条件を設定する

設定は、次回、NIC 設定ツールを起動するときまで保存されます。
個別でプリンタを検索する場合、検索するプリンタの IP アドレスの追加および削除を行うことができます。

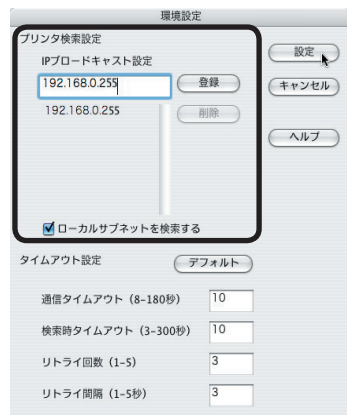
① NIC 設定ツールを起動します。

☞ 「起動する」(199 ページ)

② [オプション] メニューの [環境設定] を選択します。

③ 登録したい IP アドレスを入力します。

④ [登録] をクリックします。登録したアドレスはリストに表示されます。登録した IP アドレスを削除したい場合、削除したいアドレスをリスト上で選択して [削除] をクリックします。

⑤ 同一セグメント上に存在するプリンタを検索したいときは、[ローカルサブネットを検索する] にチェックをつけます。

⑥ [設定] をクリックします。

注! • 設定した内容は、[設定] をクリックしないと有効になりません。

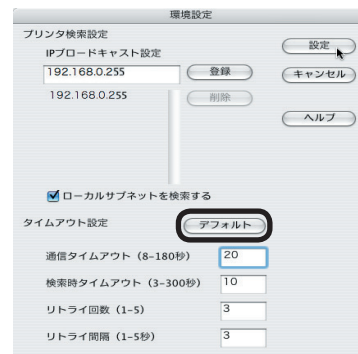
- タイムアウト条件を設定する

検索時のタイムアウト、設定時のタイムアウト、リトライ回数およびリトライ間隔を設定することができます。設定は、次回、NIC 設定ツールを起動するときまで保存されます。

① NIC 設定ツールを起動します。

☞ 「起動する」(199 ページ)

② [オプション] メニューの [環境設定] を選択します。

③ 必要な項目を入力します。
[デフォルト] をクリックすると各設定の初期値が入力されます。

④ [設定] をクリックします。

TELNET （Windows/ Mac OS X 共通）

プリンタの各ネットワークプロトコルの設定ができます。

おもな使いかた

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

Windows : Windows XP Professional
プリンタ : B840dn
IP アドレス : 192.168.0.2
MAC Address : 00:80:87:84:9C:9B

メモ
- MACAddress は、Web ブラウザを起動すると、［プリンタ情報］に表示されます。（139 ページ）

- 起動する

① Windows をお使いの方

コマンドプロンプトを起動します。

Mac OS X をお使いの方

ターミナルを起動します。

② ping コマンドで接続を確認します。

```
ping 192.168.0.2
```

③ telnet でプリンタに接続します。

```
telnet 192.168.0.2
```

④ ログイン名、パスワードを入力します。

メモ
- ログイン名は［root］、パスワードの初期値は［MAC Address の英数字下 6 桁］です。

```
B840dn TELNET Server (Ver 01.00).

login: root
'root' user needs password to login.
password:
User 'root' logged in.
```

- 各種設定を行う

① TELNET を起動します。

```
 No.  M E N U (level.1)
----------------------------------------------
  1 : Status / Information
  2 : Printer Config
  3 : Network Config
  4 : Security Config
  5 : Maintenance
 99 : Exit Setup
Please select(1 - 99)?
```

② 変更する項目の番号を入力し、「Enter」キーを押します。

③ 各項目を設定します。

④ プリンタからログアウトします。
プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

9 章　困ったときには

Windows から印刷できない

注 !
- アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

- 最初に確認します

現象

- LINK 100M ランプ（緑）/LINK 10M ランプ（緑）を確認します。100BASE-TX/10BASE-T で接続している場合にそれぞれ点灯します。点灯しない場合は、ネットワークが正常に動作していない状態です。
- STATUS ランプ（橙）を確認します。データを受信しているときに点滅します。「一定間隔（1 秒あるいは 0.1 秒）で点滅」「常に点灯」「常に消灯」している場合はネットワークが正常に動作していない状態です。
- ハブの LINK ランプが点灯しません。
- Ping に応答が返りません。
- 不完全な印刷となったり、印刷がキャンセルされます。

- ネットワーク接続が原因の場合

- プリンタの電源が ON（ I ）になっていることを確認します。
- ケーブルが確実にプリンタに接続していることを確認します。
- 正しいケーブルで接続されていることを確認します。ケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの 2 種類が存在します。ハブとの接続にはストレートケーブルを使用します。
- ケーブルを接続してからプリンタの電源を ON（ I ）にします。ケーブルを接続しないで先にプリンタの電源を ON（ I ）にするとネットワークで接続できないことがあります。

- ハブとの相性が原因の場合

ハブとの相性により、通信が安定しない場合があります。
プリンタの[ハブトノセツゾク]を[10BASE-T HALF]に設定してください。
設定方法は以下を参照してください。

① ボタンまたは ボタンを数回押し、[ネットワークメニュー] を表示します。

② 「設定」ボタンを押します。

③ ボタンまたは ボタンを数回押し、[ハブトノセツゾク／ジドウ］を表示します。

④ 「設定」ボタンを押します。

⑤ ボタンまたは ボタンを数回押し、[10BASE-T HALF］を表示します。

⑥ 「設定」ボタンを押し、値の右側に［✻］を付けます。

⑦ 「オンライン」ボタンを押し、[オンライン］にします。

ハブの動作モード（100BASE-TX/10BASE-T、全二重 / 半二重）を「自動切替」から「10BASE-T HALF」にしてください。（設定方法はハブに付属のマニュアルをご覧ください。）

- それでも問題が解決しない場合

Windows Vista

- ［スタート］-［コントロールパネル］-［ネットワークの状態とタスクの表示］-［ネットワーク接続の管理］を選択します。［ローカルエリア接続］をダブルクリックし、［ローカルエリア接続の状態］画面の［プロパティ］をクリックします。［ユーザアカウント制御］画面が表示されたら［続行］をクリックします。［インターネット プロトコル バージョン 4（TCP/IPv4）］が表示されていることを確認します。
- ［インターネット プロトコル バージョン 4（TCP/IPv4）］の［プロパティ］をクリックし、［IP アドレス］，［サブネットマスク］，［デフォルトゲートウェイ］が正しいことを確認します。
  - セットアップ時に IP アドレスでプリンタを指定した場合は、各オクテットの先頭を［0］にしないでください。例えば、［192.169.1.2］のように設定してください。［192.169.001.002］のように設定すると正しく印刷することができません。これは Windows Vista の仕様によるものです。
- ［プリンタ］フォルダから、お使いのプリンタのアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択し、［ポート］タブの［ポートの構成］をクリックして［プリンタ名または IP アドレス］が、プリンタの IP アドレスと一致しているか確認します。
  - 小規模ネットワークの場合、次のように設定してください。

［IP アドレス］	Windows	192.168.0.3
	プリンタ	192.168.0.2
［サブネットマスク］	Windows	255.255.255.0
	プリンタ	255.255.255.0
［ゲートウェイ］	Windows	使用しません
	プリンタ	0.0.0.0

Windows XP/Windows 2000/Windows Server 2003

- ［スタート］-［コントロールパネル］-［ネットワークとインターネット接続］-［ネットワーク接続］を選択します。(Windows Server 2003 では［スタート］-［コントロールパネル］-［ネットワーク接続］を選択します。Windows 2000 では［スタート］［設定］-［セットワークとダイアルアップ接続］を選択します。）
  ［ローカルエリア接続］をダブルクリックし、［プロパティ］に［インターネットプロトコル（TCP/IP）］が表示されていることを確認します。
- ［インターネットプロトコル（TCP/IP）］の［プロパティ］をクリックし、［IP アドレス］，［サブネットマスク］，［デフォルトゲートウェイ］が正しいことを確認します。
  - セットアップ時に IP アドレスでプリンタを指定した場合は、各オクテットの先頭を［0］にしないでください。例えば、［192.169.1.2］のように設定してください。［192.169.001.002］のように設定すると正しく印刷することができません。これは Windows XP/Windows 2000/Windows Server 2003 の仕様によるものです。
- ［プリンタと FAX］（Windows 2000 では、［プリンタ］）フォルダから、お使いのプリンタのアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択し、［ポート］タブの［ポートの構成］をクリックして［プリンタ名または IP アドレス］が、プリンタの IP アドレスと一致しているか確認します。
- ［OKI LPR ユーティリティ］画面で、使用しているプリンタを選択してから［リモートプリント］-［プリンタの再設定］を選択し、［IP アドレス］がプリンタの IP アドレスと一致しているか確認します。
  - OKI LPR ユーティリティの最新版は沖データホームページ（http://www. okidata.co.jp）で入手できます。バージョンが古い場合は、一旦、OKI LPR ユーティリティを削除してから最新版をインストールしてください。
  - OKI LPR ユーティリティの［プリントのステータス］を確認します。［一時停止］になっている場合は停止中のプリンタを選択して、［リモートプリント］-［一時停止］のチェックを外します。
  - 小規模ネットワークの場合、次のように設定してください。

［IP アドレス］	Windows	192.168.0.3
	プリンタ	192.168.0.2
［サブネットマスク］	Windows	255.255.255.0
	プリンタ	255.255.255.0
［ゲートウェイ］	Windows	使用しません
	プリンタ	0.0.0.0

- その他の場合の原因と対処

印刷できない		
プリンタの電源が OFF（○）になっています。	☞	プリンタの電源を ON（ I ）にしてください。
インタフェースが無効になっています。	☞	プリンタのメニュー設定で［セントロ］または［USB］を［ユウコウ］にしてください。
プリンタケーブルが外れています。	☞	プリンタケーブルを差し込んでください。
［オフライン］になっています。	☞	「オンライン」ボタンを押して［オンライン］にしてください。
プリンタケーブルに問題があります。	☞	予備のプリンタケーブルがあれば取り替えてみてください。
切替器、バッファ、延長ケーブル、USB ハブを使用しています。	☞	プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞	プリンタケーブルを接続した出力ポートを指定してください。
他のインタフェースからの印刷を処理しています。	☞	印刷処理が完了するまでお待ちください。
プリンタドライバが［通常使うプリンタ］になっていません。	☞	［通常使用するプリンタ］にしてください。
双方向パラレルまたは USB で動作する他のプリンタドライバがインストールされています。	☞	他のプリンタドライバを削除してみてください。
I-PRIME の設定がコンピュータに合っていません。	☞	プリンタのメニュー設定で［I-PRIME］を［3 マイクロビョウ］または［50 マイクロビョウ］にしてください。

メモリ不足になる。		
複数のアプリケーションを同時に起動してます。	☞	使用していないアプリケーションを終了してください。

印刷が遅い。		
印刷処理をコンピュータ側でも行っています。	☞	処理速度の速いコンピュータを使用してください。
［印刷品質］もしくは［解像度］で［高精細］を選択しています。	☞	プリンタドライバの［印刷品位］で［ふつう］または［はやい］を指定してください。
印刷データが複雑です。	☞	印刷データを簡単にしてください。

ネットワーク接続でセットアップできない。印刷できない。		
セットアップ、印刷方法などに問題があります。	☞	「ネットワーク経由で印刷できない」（209 ページ）をご覧ください。

Macintosh から印刷できない

 • アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

• 最初に確認します

現象

- LINK 100M ランプ（緑）/LINK 10M ランプ（緑）を確認します。
- 100BASE-TX/10BASE-T で接続している場合にそれぞれ点灯します。点灯しない場合は、ネットワークが正常に動作していない状態です。
- STATUS ランプ（橙）を確認します。データを受信しているときに点滅します。「一定間隔（1 秒あるいは 0.1 秒）で点滅」「常に点灯」「常に消灯」している場合はネットワークが正常に動作していない状態です。
- ハブの LINK ランプが点灯しません。
- Ping に応答が返りません。
- 不完全な印刷となったり、印刷がキャンセルされます。

• ネットワーク接続が原因の場合

- プリンタの電源が ON（ I ）になっていることを確認します。
- ケーブルが確実にプリンタに接続していることを確認します。
- 正しいケーブルで接続されていることを確認します。ケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの 2 種類が存在します。ハブとの接続にはストレートケーブルを使用します。
- ケーブルを接続してからプリンタの電源を ON（ I ）にします。ケーブルを接続しないで先にプリンタの電源を ON（ I ）にするとネットワークで接続できないことがあります。

• ハブとの相性が原因の場合

ハブとの相性により、通信が安定しない場合があります。

プリンタの[ハブトノセツゾク]を[10BASE-T HALF]に設定してください。設定方法は以下を参照してください。

① ボタンまたは ボタンを数回押し、[ネットワークメニュー]を表示します。

② 「設定」ボタンを押します。

③ ボタンまたは ボタンを数回押し、[ハブトノセツゾク／ジドウ]を表示します。

④ 「設定」ボタンを押します。

⑤ ボタンまたは ボタンを数回押し、[10BASE-T HALF]を表示します。

⑥ 「設定」ボタンを押し、値の右側に［✱］を付けます。

⑦ 「オンライン」ボタンを押し、[オンライン]にします。

ハブの動作モード（100BASE-TX/10BASE-T、全二重 / 半二重）を「自動切替」から「10BASE-T HALF」にしてください。（設定方法はハブに付属のマニュアルをご覧ください。）

- それでも問題が解決しない場合

Mac OS 9 の場合

- ［アップルメニュー］-［コントロールパネル］-［AppleTalk］で［経由先］が［Ethernet］になっていることを確認します。

Mac OS X の場合

- ［アップルメニュー］-［システム環境設定］-［インターネットとネットワーク］-［ネットワーク］-［表示］-［ネットワークポート設定］で［内蔵 Ethernet］にチェックがついていることを確認します。
- ［表示］-［内蔵 Ethernet］-［AppleTalk］で［AppleTalk 使用］にチェックがついていることを確認します。
- ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］-［プリンタ設定ユーティリティ］,Mac OS X 10.5 では［アップルメニュー］-［システム構成］-［プリンタとファクス］）で、［追加］（Mac OS X 10.5 では［+］）をクリックし、［AppleTalk］を選択したときに［B840］（または［820］）が表示されるかを確認します。
  Mac OS X 10.6 では、［AppleTalk］は利用できません。

- その他の場合の原因と対処

メモリエラーになる。		
デスクトップ・プリントモニタのメモリサイズが不足しています。	☞	メモリサイズを大きくしてください。

印刷が遅い。		
印刷処理をコンピュータ側でも行っています。	☞	処理速度の速いコンピュータを使用してください。
［印刷品位］の［高精細］を選択しています。	☞	プリンタドライバの［印刷品位］もしくは［解像度］で［ふつう］または［はやい］を指定してください。
印刷データが複雑です。	☞	印刷データを簡単にしてください。

EPS ファイルがきれいに印刷できない。		
EPS 形式のファイルは QuickDraw (MacOS の描画システム) では認識できないため画面解像度 (72dpi) で印刷されます。	☞	PICT, TIFF などのグラフィック形式に変更してください。B840dn では PS プリンタドライバを使用してください。

ネットワーク接続でセットアップできない。印刷できない。		
セットアップ、印刷方法などに問題があります。	☞	「ネットワーク経由で印刷できない」（209 ページ）をご覧ください。

ネットワーク経由で印刷できない

- ユーティリティ
  - Configuration Tool または、NIC 設定ツール（Windows）でプリンタを検出できるか確認します。
  - NIC 設定ツール（Macintosh）でプリンタを検出できるか確認します。
  - Web ブラウザでプリンタに接続できるか確認します。（139 ページ）
  - telnet でプリンタに接続できるか確認します。
  - ping でプリンタに接続できるか確認します。Windows のコマンドプロンプト（MS-DOS プロンプト）で［ping xxx.xxx.xxx.xxx］（xxx.xxx.xxx.xxx はプリンタの IP アドレス）と入力し、Enter キーを押します。
- UNIX
  - 「/etc/hosts ファイル」にプリンタの［IP アドレス］と［ホスト名］が登録されているか確認します。
  - lp プロトコルを利用する場合は、「/etc/printcap ファイル」にリモートプリンタの論理プリンタ名（例：rp=lp）が登録されているか確認します。B840dn では論理プリンタ名には「lp」「sjis」「euc」があり、「lp」は無変換出力設定用、「sjis」はシフト JIS PostScript 漢字変換出力用、「euc」は EUC PostScript 漢字変換出力用です。それ以外は全て無効です。B820n では論理プリンタ名として「lp」のみ有効です。
  - ftp プロトコルを利用する場合は、出力先（イーサネットボードの論理ディレクトリ名）が指定されているか確認します。B840dn では出力先には「lp」「sjis」「euc」があり、「lp」は無変換出力設定用、「sjis」はシフト JIS PostScript 漢字変換出力用、「euc」は EUC PostScript 漢字変換出力用です。それ以外は全て無効です。B820n では出力先として「lp」のみ有効です。

プリンタドライバを削除する

■ Windows 7/Windows Server 2008 R2 をお使いの方

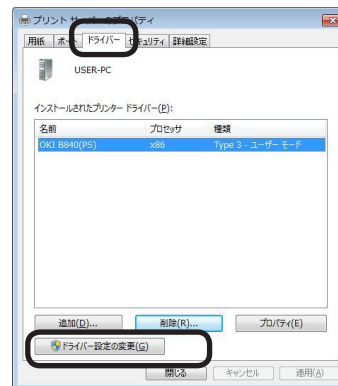
注！
- コンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windows が起動している場合は再起動してください。

① ［スタート］-［デバイスとプリンター］を選択します。

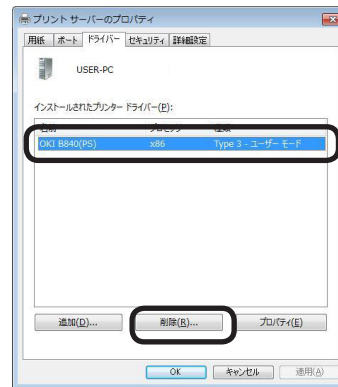
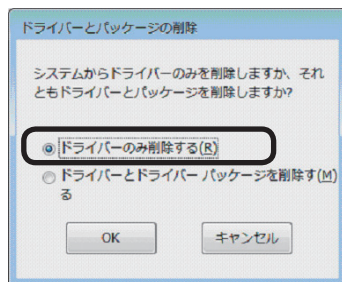
② ［デバイスとプリンター］フォルダで任意のプリンタアイコンを選択します。

③ メニューから［プリント サーバ プロパティ］をクリックします。

④「プリント サーバのプロパティ」の［ドライバ］タブを選択します。

⑤［ドライバーの設定の変更］をクリックします。

⑥ 削除したいプリンタ名を選択し、［削除］をクリックします。

プリンタドライバを削除する

9

⑦「ドライバーとパッケージの削除」が表示されたら、[ドライバーとパッケージを削除する]を選択して[OK]をクリックします。

⑧「プリント サーバプロパティ」が表示されたら、[はい]をクリックします。

注!
- [指定されたプリンタードライバーは現在、使用中です]とのメッセージが表示される場合は、Windows を再起動して、再度プリンタドライバの削除を行ってください。

⑨ 削除が終了したら、[OK]をクリックします。

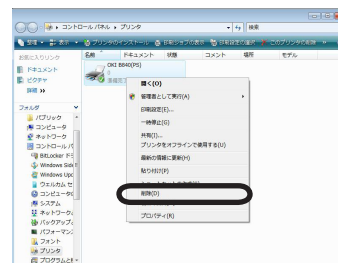
⑩「プリント サーバのプロパティ」に戻ったら、[閉じる]をクリックします。

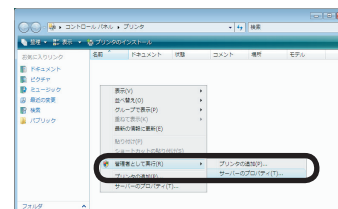
⑪ Windows を再起動します。

Windows Vista/Windows Server 2008 をお使いの方

注!
- コンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windows が起動している場合は再起動してください。

① [スタート]-[コントロールパネル]を選択し、[プリンタ]をクリックします。

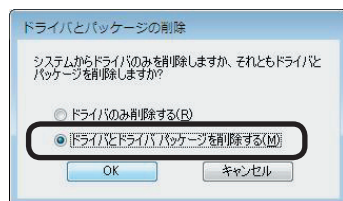
② 削除したいプリンタのアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[削除]を選択します。

③ 確認のメッセージが表示されたら、[はい]をクリックします。

④ プリンタアイコンを選択していない状態で、マウスの右ボタンをクリックして、[管理者として実行]-[サーバのプロパティ]を選択します。

⑤ [ユーザ アカウント制御]が表示されたら、[続行]をクリックします。

⑥ [プリント サーバのプロパティ]の、[ドライバ]タブを選択します。

⑦ 削除したいプリンタを選択し、[削除]をクリックします。

 • [指定されたプリンタドライバは現在、使用中です] とのメッセージが表示される場合は、Windows を再起動して、再度プリンタドライバの削除を行ってください。

⑧ [ドライバとパッケージの削除]が表示されたら、[ドライバとドライバパッケージを削除する]を選択して[OK] をクリックします。

⑨ 確認のメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。

⑩ [ドライバとパッケージの削除] が表示されたら、[削除] をクリックします。

⑪ 削除が終了したら、[OK] をクリックします。

⑫ [プリント サーバのプロパティ] で、[閉じる] をクリックします。

⑬ Windows を再起動します。

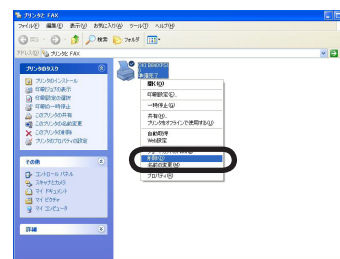
Windows XP/Windows 2000/Windows Server 2003 をお使いの方

注! • コンピュータの管理者の権限が必要です。
• Windows が起動している場合は再起動してください。

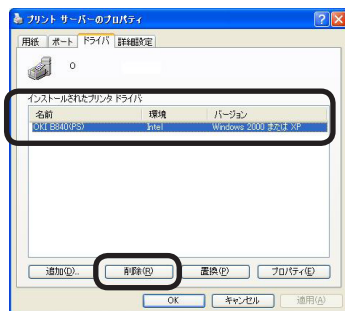
① Windows XP では [スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[プリンタと FAX]を選択します。

Windows Server 2003 では[スタート]-[プリンタと FAX]を選択します。

Windows 2000 では[スタート]-[設定]-[プリンタ]を選択します。

② 削除したいプリンタのアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[削除] を選択します。

③ 以降、画面の指示に従います。

④ [プリンタと FAX] フォルダ(Windows2000 では [プリンタ] フォルダ)の [ファイル] - [サーバのプロパティ] を選択します。

⑤ ［ドライバ］タブで、該当する機種名を選択し、［削除］をクリックします。

注！
- プリンタドライバと一緒にインストールされる Network Extension は、プリンタドライバの削除をしても削除されません。
- Network Extension を削除する場合は、「ユーティリティを削除する」（119 ページ）をご覧ください。

Mac OS X をお使いの方

1 プリンタリストからプリンタ名を削除します。

Mac OS X 10.5 未満をお使いの方

① ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックします。

② プリンタ名を選択し、［削除］をクリックします。

③ ［プリンタリスト］を閉じます。

Mac OS X 10.5 以降をお使いの方

① ［アップルメニュー］-［システム環境設定］を選択します。

② ［プリントとファクス］をクリックします。

③ プリンタ名を選択し、［–］をクリックします。

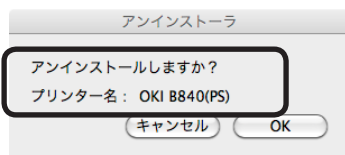
④ 確認画面で［プリンタを削除］をクリックします。

2 インストーラで削除（アンインストール）します。

①「ソフトウェア CD-ROM」をコンピュータにセットします。

② 削除するプリンタドライバの［Driver］フォルダを開きます。

③［UnInstaller］をダブルクリックします。

④ アンインストールの確認画面で機種名を確認し、[OK］をクリックします。

⑤ 管理者の名前とパスワードを入力し、[OK］をクリックします。

⑥ アンインストールが終了したら、[OK］をクリックします。

Mac OS 9 をお使いの方

①「ソフトウェア CD-ROM」をセットします。

② 削除するプリンタドライバの［Driver］フォルダを開きます。

③［Installer for MacOS］をダブルクリックします。

④［起動］画面で［続ける］をクリックします。

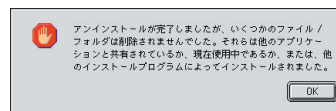
⑤［使用許諾契約］画面で、[同意］をクリックします。

⑥［お読みください］画面で、[続ける］をクリックします。

⑦ ▲▼をクリックし、[アンインストール］を選択します。

⑧［アンインストール］をクリックします。

プリンタドライバのアンインストールが開始されます。

⑨［OK］をクリックします。

⑩［終了］をクリックします。

⑪ デスクトッププリンタアイコンを削除します。

プリンタドライバをアップデートする

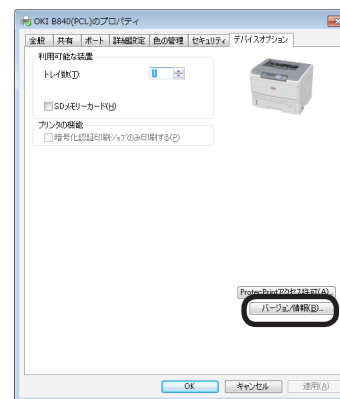
Windows 7/Windows Server 2008 R2 をお使いの方

注!
- 管理者の権限が必要です。
- Windows が起動している場合は再起動してください。

① ［スタート］-［デバイスとプリンター］をクリックします。

② PS ドライバでは、アップデートするプリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。［印刷オプション］タブの［バージョン情報］をクリックします。

（Windows PS プリンタドライバの画面）

PCL ドライバでは、アップデートするプリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プリンターのプロパティ］を選択します。［デバイスオプション］タブの［バージョン情報］をクリックします。

（Windows PCL プリンタドライバの画面）

③ バージョン情報画面が表示されたらバージョンを控えて、［OK］をクリックします。

④「プリンタドライバを削除する」の「Windows 7/Windows Server 2008 R2 をお使いの方」（210 ページ）に従って、プリンタドライバを削除します。

⑤ 新しいプリンタドライバをセットアップします。

セットアップ方法はユーザーズマニュアルのセットアップ編をご覧ください。

注! • 必ずプリンタの電源が ON（ I ）になっていることを確認してください。

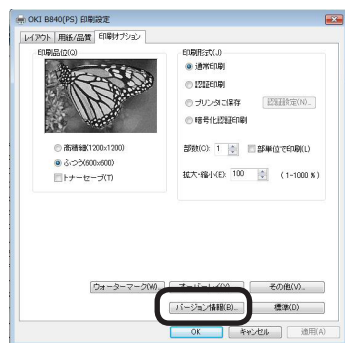
⑥ ①〜③の手順でバージョン情報画面を表示し、プリンタドライバのバージョンが更新されていることを確認します。

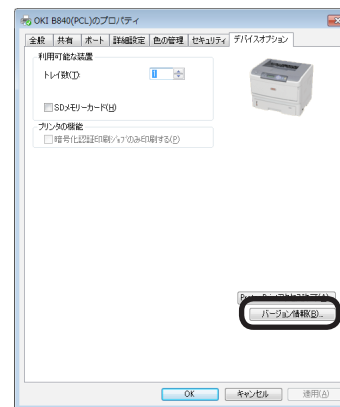
Windows Vista/Windows Server2008 をお使いの方

注!
- コンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windows が起動している場合は再起動してください。

① ［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。

② PS ドライバでは、［アップデートするプリンタ］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

［印刷オプション］タブの［バージョン情報］をクリックします。

（Windows PS プリンタドライバの画面）

PCL ドライバでは、［アップデートするプリンタ］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。［デバイスオプション］タブの［バージョン情報］をクリックします。

（Windows PCL プリンタドライバの画面）

③ バージョン情報画面が表示されたらバージョンを控えて、［OK］をクリックします。

④「プリンタドライバを削除する」の「Windows Vista/Windows Server 2008 をお使いの方」（211ページ）に従って、プリンタドライバを削除します。

⑤ 新しいプリンタドライバをセットアップします。

セットアップ方法はユーザーズマニュアルのセットアップ編をご覧ください。

注! ・ 必ずプリンタの電源が ON（ | ）になっていることを確認してください。

⑥ ①～③の手順でバージョン情報画面を表示し、プリンタドライバのバージョンが更新されていることを確認します。

Windows XP/Windows 2000/Windows Server 2003 をお使いの方

注!
- コンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windows が起動している場合は再起動してください。

① Windows XP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows 2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

② PS ドライバでは、［アップデートするプリンタ］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

［印刷オプション］タブの［バージョン情報］をクリックします。

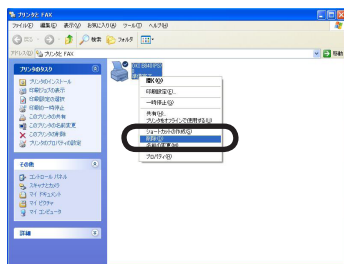
（Windows PS プリンタドライバの画面）

PCL ドライバでは、［OKI B840（PCL）］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。［デバイスオプション］タブの［バージョン情報］をクリックします。

（Windows PCL プリンタドライバの画面）

③ バージョン情報画面が表示されたら、バージョンを控えて［OK］をクリックします。

④ アップデートするプリンタのアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[削除] を選択します。

ドライバのアップデートを確実に行うために、アップデートするプリンタドライバと同じ種類のすべてのプリンタドライバを削除してください。

⑤ 以降、画面の指示に従います。

⑥ [プリンタと FAX] フォルダ (Windows 2000 では [プリンタ] フォルダ) の [ファイル] - [サーバのプロパティ] を選択します。

⑦ [ドライバ] タブで、該当する機種名を選択し、[削除] をクリックします。

⑧ Windows を再起動します。

⑨ 新しいプリンタドライバをセットアップします。

セットアップ方法はユーザーズマニュアルのセットアップ編をご覧ください。

注！
- 必ずプリンタの電源が ON（ I ）になっていることを確認してください。
- Windows XP/Windows Server 2003 では、プリンタのインストールでセットアップします。

⑩ ①〜③の手順でバージョン情報を表示し、新しいプリンタドライバのバージョンが更新されていることを確認します。

Mac OS X をお使いの方

① プリンタドライバを削除します。

詳しくは「プリンタドライバを削除する」(213 ページ) をご覧ください。

② プリンタソフトウェアを再インストールします。詳しくはユーザーズマニュアルのセットアップ編をご覧ください。

Mac OS 9 をお使いの方

① プリンタドライバを削除します。詳しくは「プリンタドライバを削除する」(214 ページ) をご覧ください。

② 新しいプリンタドライバをインストールします。詳しくはユーザーズマニュアルのセットアップ編をご覧ください。

プリンタドライバがセットアップできないとき

USB 接続でセットアップできないとき（Windows）

- ［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが作成されない場合

プリンタドライバが正しくセットアップされていません。再度プリンタドライバのセットアップを行ってください。

詳しくは、ユーザーズマニュアルのセットアップ編をご覧ください。

- ［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが作成されているが、印刷できない場合

プリンタドライバの印刷先のポートが正しく設定されていません。以下の手順に従って設定を確認します。

① Windows 7/Windows Server 2008 R2 では、［スタート］-［デバイスとプリンター］を選択します。

Windows Vista/Windows Server 2008 では［スタート］-［コントロールパネル］-［コントロールパネルホーム］から［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］を選択します。

Windows XP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows 2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

② Windows 7 では、［プリンターのプロパティ］を選択します。

Windows 7 以外ではプリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックして［プロパティ］を選択します。

③ ［ポート］タブの［印刷するポート］を［USBxxx］に設定します。

注！
- ［印刷するポート］に［USBxxx］が表示されないときは、プリンタの電源が ON（ I ）になっていることを確認して USB ケーブルを接続し直し、再度①〜③を行ってください。

- セットアッププログラムで［プリンタドライバのインストールに失敗しました］のエラーが表示される場合

プラグアンドプレイでセットアップする必要があります。以下の手順でセットアップを行っているか確認してください。

① プリンタとコンピュータの電源が OFF（ ○ ）になっていることを確認します。

② USB ケーブルを接続します。

③ プリンタの電源を ON（ I ）にします。

④ Windows を起動します。

⑤ ［新しいハードウェアの追加ウィザード］（Windows 2000 では［新しいハードウェアの検索ウィザード］）が表示されたら、以降、画面の指示に従ってセットアップします。

詳細は、「ソフトウェア CD-ROM」内の「README.TXT」をご覧ください。

• その他の場合

現　象	対処方法
コンピュータが USB インタフェースに対応していません。	デバイスマネージャで USB コントローラが表示されるか確認してください。
USB ケーブルが規格に合っていない可能性があります。	USB2.0 仕様の USB ケーブルを使用してください。
インタフェースが無効になっています。	プリンタのユーザメニューの［USB］を［ユウコウ］にしてください。詳しい手順は、セットアップ編「2 章　基本操作」の「プリンタのユーザメニュー」をご覧ください。
セットアップ手順が間違っています。	セットアップ編の手順に従って、もう一度初めからセットアップしてください。
USB ケーブルが外れています。	USB ケーブルを差し込んでください。
USB ケーブルに問題があります。	予備の USB ケーブルがあれば取り替えてみてください。
USB ハブを使用しています。	プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
セットアップの途中で画面に［検索場所の指定］、［場所の指定］が表示されます。	「ソフトウェア CD-ROM」の中のプリンタドライバのフォルダを指定してください。 例：　「E:¥Drivers¥JPN¥PCL」 （ここでは CD-ROM ドライブが E: で、プリンタドライバが PCL の場合を例にしています）
セットアップを中断しました。	セットアップ編の手順に従って、もう一度初めからセットアップしてください。

USB 接続でセットアップできないとき（Macintosh）

現　象	対処方法
インタフェースが無効になっています。	プリンタのユーザメニューの［USB］を［ユウコウ］にしてください。詳しい手順は、セットアップ編「2 章　基本操作」の「プリンタのユーザメニュー」をご覧ください。
USB ケーブルが規格に合っていない可能性があります。	USB2.0 仕様の USB ケーブルを使用してください。
セットアップ手順が間違っています。	もう一度初めからセットアップしてください。
USB ケーブルを短時間で抜き差ししています。	USB ケーブルを抜き差しする間隔は 5 秒間以上あけてください。
USB ケーブルが外れています。	USB ケーブルを差し込んでください。
USB ケーブルに問題があります。	予備の USB ケーブルがあれば取り替えてみてください。
USB ハブを使用しています。	プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
セットアップを中断しました。	もう一度初めからセットアップしてください。
プリンタの電源スイッチが OFF（◯）になっています。	プリンタの電源を ON（ I ）にしてください。
デスクトッププリンタアイコンに手のマークがついています。	Mac OS 9 のプリンタメニューの［プリントキューの開始］を選択してください。
プリンタドライバが正しくインストールされていません。	プリンタドライバを再インストールしてください。
［オフライン］になっています。	「オンライン」ボタンを押して、［オンライン］にしてください。

付　録

付録
仕様

仕様

ネットワークインタフェース仕様

基本仕様

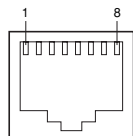
ネットワークプロトコル
TCP/IP 関連
NetWare 関連
EtherTalk 関連
NetBEUI 関連

コネクタ

100 BASE-TX / 10 BASE-T（自動切り替え、同時使用不可）

ケーブル

RJ-45 コネクタ付き非シールドツイストペアケーブル（Category 5 推奨）

コネクタピン配列

インタフェース信号

ピン No.	信号名	方　向	機　能
1	TXD+	FROM PRINTER	送信データ +
2	TXD-	FROM PRINTER	送信データ -
3	RXD+	TO PRINTER	受信データ +
4	—	—	使用していません。
5	—	—	使用していません。
6	RXD-	TO PRINTER	受信データ -
7	—	—	使用していません。
8	—	—	使用していません。

USB インタフェース仕様

基本仕様

USB（Hi-Speed USB をサポート）

コネクタ

プリンタ側　B レセプタクル (メス) アップストリームポート
ケーブル側　B プラグ (オス)

ケーブル

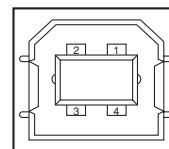
5m 以下の USB2.0 仕様のケーブル（2m 以下を推奨）
（シールドされているケーブル線を使用してください。）

伝送モード

フルスピード (最大 12Mbps ± 0.25%)
ハイスピード (最大 480Mbps ± 0.05%)

電力制御

セルフパワーデバイス

コネクタピン配列

インタフェース信号

	信号名	機　能
1	Vbus	電源（+5V）
2	D-	データ転送用
3	D+	データ転送用
4	GND	信号グランド
Shell	Shield	

ACC インタフェース仕様

基本仕様

USB（沖データ確認済みカードリーダライタのみ）

コネクタ

A レセプタクル (メス) ダウンストリームポート

ケーブル

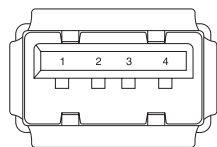
カードリーダに付属するケーブル線を使用してください。
（ハブは使用できません。）

伝送モード

ロウスピード (最大 1.5Mbps ± 1.5%)

供給電流

最大 500mA

コネクタピン配列

インタフェース信号

	信号名	機　　能
1	Vbus	電源（+5V）
2	D-	データ転送用
3	D+	データ転送用
4	GND	信号グランド
Shell	Shield	

パラレルインタフェース仕様

- パラレルインターフェースは、工場出荷時の設定では無効になっています。パラレルインターフェースを使用する場合は、プリンタの操作パネルで［セントロ］を［ユウコウ］に設定します。

☞ 「パラレルインタフェースを有効にする」（96 ページ）

基本仕様

IEEEstd1284 -1994 準拠パラレルインタフェース

コネクタ

プリンタ側　36 極レセプタクル (メス)

ケーブル側　36 極プラグ (オス)

ケーブル

1.8m 以下の IEEEstd 1284-1994 適合ケーブルまたは相当品
（シールドされているケーブル線を使用してください。）

伝送モード

コンパチブル

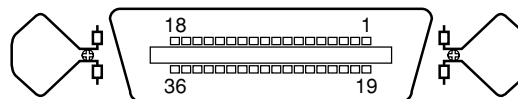
ニブル

ECP

インタフェースレベル

ローレベル　＋ 0.0 〜＋ 0.4V

ハイレベル　＋ 2.4 〜＋ 5.0V

コネクタピン配列

インタフェース信号

ピン No.	信号名	方　向	機　能
1	nStrobe(HostClk)	TO PRINTER	データを読み込むためのパルスです。後縁でデータを読み込みます。
2 3 4 5 6 7 8 9	DATA 1 DATA 2 DATA 3 DATA 4 DATA 5 DATA 6 DATA 7 DATA 8	Bi-direction	8ビットのパラレルデータです。ハイレベルが“1”、ローレベルが“0”です。
10	nAck(PtrClk)	FROM PRINTER	データの受信完了を示す信号です。
11	Busy(PtrBusy)	FROM PRINTER	プリンタがデータを受け取れる状態かどうかを示す信号です。ハイレベルのときはデータを受け取れません。
12	PError(AckDataReq)	FROM PRINTER	ハイレベルのときは、用紙のエラーを示します。
13	Select(Xflag)	FROM PRINTER	パラレルインタフェースが有効な場合、常にハイレベルです。
14	nAutoFd(HostBusy)	TO PRINTER	双方向通信で使用します。
15	―	―	使用していません。
16	GND	―	信号グランド
17	FG	―	シャーシグランド
18	HILEVEL	FROM PRINTER	プリンタ内部で3.3KΩで+5Vにプルアップされています。
19～30	GND	―	信号グランド
31	nInit(nInit)	TO PRINTER	ローレベルで、プリンタが初期化されます。
32	nFault(nDataAvail)	FROM PRINTER	プリンタがアラーム状態のときローレベルになります。
33	GND	―	信号グランド
34	―	―	使用していません。
35	HILEVEL	FROM PRINTER	プリンタ内部で3.3KΩで+5Vにプルアップされています。
36	nSelectIn (IEEE1284 active)	TO PRINTER	双方向通信で使用します。コンパチブルモード時はローレベルでなければなりません。

注！
- カッコ内はニブルモードの信号名です。
- コンパチブルモードの機能のみ説明しています。
- 米国電気電子技術者協会が規定するIEEEstd1284-1994のニブルモードをサポートしています。この規格に適合しないコンピュータやケーブルを使用すると、予期しない動作をすることがあります。

フォントサンプル（PostScript3エミュレーションモード）(B840dn のみ)

日本語 2 書体

平成角ゴシック体TMW5
株式会社　沖データ
平成明朝体TMW3
株式会社　沖データ

欧文 136 書体

AlbertusMT
AlbertusMT-Italic
AlbertusMT-Light

AntiqueOlive-Roman
AntiqueOlive-Italic
AntiqueOlive-Bold
AntiqueOlive-Compact

Apple-Chancery

ArialMT
Arial-ItalicMT
Arial-BoldMT
Arial-BoldItalicMT

AvantGarde-Book
AvantGarde-BookOblique
AvantGarde-Demi
AvantGarde-DemiOblique

Bodoni
Bodoni-Italic
Bodoni-Bold
Bodoni-BoldItalic
Bodoni-Poster
Bodoni-PosterCompressed

Bookman-Light
Bookman-LightItalic
Bookman-Demi
Bookman-DemiItalic

Candid

Chicago

Clarendon
Clarendon-Bold
Clarendon-Light

CooperBlack
CooperBlack-Italic
CopperplateGothic-ThirtyThreeBC
CopperplateGothic-ThirtyTwoBC

Coronet-Regular

Courier
Courier-Oblique
Courier-Bold
Courier-BoldOblique

Eurostile
Eurostile-Bold
Eurostile-ExtendedTwo
Eurostile-BoldExtendedTwo

Geneva

GillSans-Light
GillSans-LightItalic
GillSans
GillSans-Italic
GillSans-Bold
GillSans-BoldItalic
GillSans-ExtraBold
GillSans-Condensed
GillSans-BoldCondensed

Goudy
Goudy-Italic
Goudy-Bold
Goudy-BoldItalic
Goudy-ExtraBold

Helvetica
Helvetica-Oblique
Helvetica-Bold
Helvetica-BoldOblique

Helvetica-Condensed
Helvetica-Condensed-Oblique
Helvetica-Condensed-Bold
Helvetica-Condensed-BoldObl
Helvetica-Narrow
Helvetica-Narrow-Oblique
Helvetica-Narrow-Bold
Helvetica-Narrow-BoldOblique

HoeflerText-Regular
HoeflerText-Italic
HoeflerText-Black
HoeflerText-BlackItalic
HoeflerText-Ornaments

JoannaMT
JoannaMT-Italic
JoannaMT-Bold
JoannaMT-BoldItalic

LetterGothic
LetterGothic-Slanted
LetterGothic-Bold
LetterGothic-BoldSlanted

LubalinGraph-Book
LubalinGraph-BookOblique
LubalinGraph-Demi
LubalinGraph-DemiOblique

Marigold

Monaco

MonaLisa-Recut

NewCenturySchlbk-Roman
NewCenturySchlbk-Italic
NewCenturySchlbk-Bold
NewCenturySchlbk-BoldItalic

NewYork

Optima
Optima-Italic
Optima-Bold
Optima-BoldItalic

Oxford

Palatino-Roman
Palatino-Italic
Palatino-Bold
Palatino-BoldItalic

StempelGaramond-Roman
StempelGaramond-Italic
StempelGaramond-Bold
StempelGaramond-BoldItalic

Symbol　ΑΘΥΙΧΚΒΡΟΩΝ

Taffy

Times-Roman
Times-Italic
Times-Bold
Times-BoldItalic

TimesNewRomanPSMT
TimesNewRomanPS-ItalicMT
TimesNewRomanPS-BoldMT
TimesNewRomanPS-BoldItalicMT

Univers-Light
Univers-LightOblique
Univers
Univers-Oblique
Univers-Bold
Univers-BoldOblique
Univers-Condensed
Univers-CondensedOblique
Univers-CondensedBold
Univers-CondensedBoldOblique
Univers-Extended
Univers-ExtendedObl
Univers-BoldExt
Univers-BoldExtObl

Wingdings-Regular
Wingdings2
Wingdings3
ZapfChancery-MediumItalic

ZapfDingbats

付録
仕様

フォントサンプル（PCL エミュレーションモード）

- Macintosh 環境では使用できません。

日本語 4 書体

平成明朝
株式会社　沖データ

平成角ゴシック
株式会社　沖データ

P平成明朝
株式会社　沖データ

P平成角ゴシック
株式会社　沖データ

欧文 91 書体

- OS によって使用できる書体に制限があります。
- OCR-A、OCR-B、USPS POSTNET Bar Codes は Windows 環境では使用できません。
- ビットマップフォントは、固定サイズです。
- PCL Font List に印刷されている Koufi、Naskh、Ryadh は使用できません。

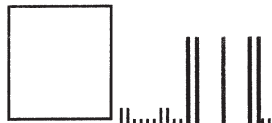
スケーラブルフォント（87 書体）

Font No.	
000	Courier
001	Courier Bold
002	Courier Italic
003	Courier Bold Italic
004	CG Times
005	CG Times Bold
006	CG Times Italic
007	CG Times Bold Italic
008	CG Omega
009	CG Omega Bold
010	CG Omega Italic
011	CG Omega Bold Italic
012	Coronet
013	Clarendon Condensed
014	Univers Medium
015	Univers Bold
016	Univers Medium Italic
017	Univers Bold Italic
018	Univers Medium Condensed
019	Univers Bold Condensed
020	Univers Medium Condensed Italic
021	Univers Bold Condensed Italic
022	Antique Olive
023	Antique Olive Bold
024	Antique Olive Italic
025	Garamond Antiqua
026	Garamond Halbfett
027	Garamond Kursiv
028	Garamond Kursiv Halbfett
029	Marigold
030	Albertus Medium
031	Albertus Extra Bold
032	Letter Gothic
033	Letter Gothic Bold
034	Letter Gothic Italic
035	Arial
036	Arial Bold
037	Arial Italic
038	Arial Bold Italic
039	Times New
040	Times New Bold
041	Times New Italic
042	Times New Bold Italic
043	ITC Avant Garde Gothic Book
044	ITC Avant Garde Gothic Demi
045	ITC Avant Garde Gothic Book Oblique
046	ITC Avant Garde Gothic Demi Oblique
047	ITC Bookman Light
048	ITC Bookman Demi
049	ITC Bookman Light Italic
050	ITC Bookman Demi Italic
051	CourierPS
052	CourierPS Bold
053	CourierPS Oblique
054	CourierPS Bold Oblique
055	Helvetica
056	Helvetica Bold
057	Helvetica Oblique
058	Helvetica Bold Oblique
059	Helvetica Narrow
060	Helvetica Narrow Bold
061	Helvetica Narrow Oblique
062	Helvetica Narrow Bold Oblique
063	New Century Schoolbook Roman
064	New Century Schoolbook Bold
065	New Century Schoolbook Italic
066	New Century Schoolbook Bold Italic
067	Palatino Roman
068	Palatino Bold
069	Palatino Italic
070	Palatino Bold Italic
071	Times Roman
072	Times Bold
073	Times Italic
074	Times Bold Italic
075	ITC Zapf Chancery Medium Italic
076	Symbol ΑΒΧΔΕφγηιφ12345
077	SymbolPS ΑΒΧΔΕφγηιφ12345
078	Wingdings ✌✋☝☟☜☞♐♑♒♓ℯℴ📁🗐🗐🗐
079	ITC Zapf Dingbats ✡✢✣✤✥✦✧✩✪✫✬✭✮✓✔✕
080	Koufi
081	Koufi Bold
082	Naskh
083	Naskh Bold
084	Ryadh
085	Ryadh Bold
086	OKI-OCRB

ビットマップ フォント（3 書体）

Font No.	
087	Line Printer ABCDEfghij12345
088	OCR-A ABCDEfghij12345
089	OCR-B ABCDEfghij12345

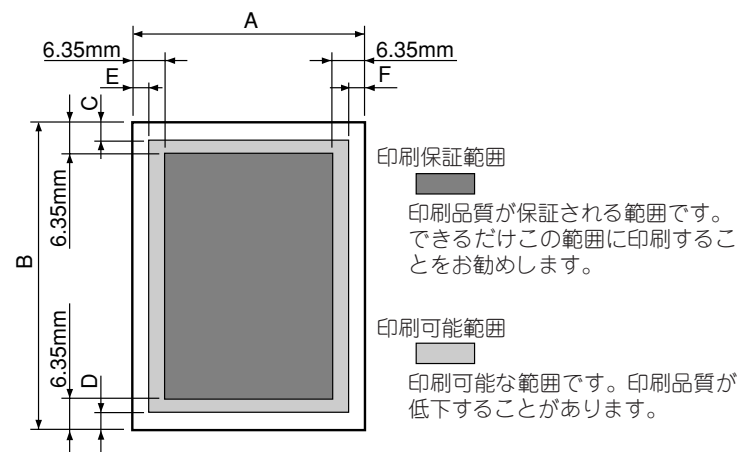
USPS POSTNET Bar Codes

Font No.	
090	USPS POSTNET Bar Codes

印刷範囲と印刷精度

プリンタドライバの印刷範囲は次のとおりです。
実際の印刷範囲は、アプリケーションにより異なることがあります。

注！
- 印刷精度は、書き出し位置 ± 2mm、用紙の斜行 ± 1mm/100mm、画像伸縮 ± 1mm/100mm（坪量 64g/ ㎡（連量 55kg）の場合）です。
- 両面印刷時の表裏の印刷位置精度は± 2.5mm です。

付録

仕様

単位 : mm

用紙サイズ	幅 A	長さ B	PostScript3 エミュレーションモード PCL エミュレーションモード 上余白 C	下余白 D	左余白 E	右余白 F	ESC/P エミュレーションモード *4*5 上余白 C	下余白 D	左余白 E	右余白 F
A3	297	420	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
A4	210	297	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
A5	148	210	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
A6	105	148	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
B4	257	364	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
B5	182	257	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
B6	128	182	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
タブロイド	279.4	431.8	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
レター	215.9	279.4	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
リーガル（13 インチ）	215.9	330.2	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
リーガル（13.5 インチ）	215.9	342.9	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
リーガル（14 インチ）	215.9	355.6	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
エグゼクティブ	184.15	266.7	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
ステートメント	139.7	215.9	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
8K（260 x 368mm）	260	368	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
8K（270 x 390mm）	270	390	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
8K（273 x 394mm）	273	394	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
16K（184 x 260mm）	184	260	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
16K（195 x 270mm）	195	270	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
16K（197 x 273mm）	197	273	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
カスタム *1*2	76 ～ 297	148 ～ 432	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
はがき	100	148	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
往復はがき	148	200	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
封筒（長形 3 号）	120	235	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
封筒（長形 4 号）	90	205	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
封筒（洋形 0 号）	120	235	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
封筒（洋形 4 号）	105	235	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
封筒（角形 2 号）	240	332	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
封筒（角形 3 号）	216	277	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
封筒（フリー） *3	76 ～ 297	148 ～ 432	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
Com-9	98.4	225.4	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
Com-10	104.75	241.3	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
DL	110	220	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
C4	229	324	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
C5	162	229	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
C6	114	162	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08
Monarch	98.4	190.5	4.23	4.23	4.23	4.23	8.50	5.08	5.08	5.08

*1：トレイ 1 ～ 3 は、幅 148 ～ 297 ㎜、長さ 182 ～ 432 ㎜です。

*2：マルチパーパストレイは、幅 76 ～ 297 ㎜、長さ 148 ～ 432 ㎜です。

*3：PostScript3 エミュレーションモードでは、封筒（フリー）は固定サイズ（幅 215.9mm　長さ 297 ｍｍ）になります。

*4：ESC/P エミュレーションモードでは、［アタマダシイチ］と［タテオフセット］との設定により上余白（C）が変化します。初期値は 8.50mm、最小値は 5mm です。

*5：ESC/P エミュレーションモードでは、［X ホセイ］、［Y ホセイ］の設定により印刷可能範囲が変化します。

ESC/P エミュレーションコマンド一覧

このプリンタの ESC/P モードでサポートしているコマンドを以下に示します。
コマンドの詳細については、「EPSON ESC/P リファレンスマニュアル（セイコーエプソン株式会社）」をご覧ください。

初期設定・実行

機　能	コマンド
行単位ページ長設定	ESC C
インチ単位ページ長設定	ESC C 0
右マージン設定	ESC Q
左マージン設定	ESC ℓ
1/8 インチ改行量設定	ESC 0
1/6 インチ改行量設定	ESC 2
n/180 インチ改行量設定	ESC 3
n/60 インチ改行量設定	ESC A
垂直タブ位置設定	ESC B
水平タブ位置設定	ESC D
印字復帰	CR
改行	LF
改ページ	FF
n/180 インチ順方向紙送り	ESC J
n/180 インチ逆方向紙送り	ESC j
水平タブ実行	HT
垂直タブ実行	VT
絶対位置指定	ESC $
相対位置指定	ESC \

ANK・漢字テキスト処理

機　能	コマンド
自動解除付き倍幅拡大指定	SO
	ESC SO
	FS SO
自動解除付き倍幅拡大解除	DC4
	FS DC4
倍幅拡大指定 / 解除	ESC W
強調指定	ESC E
強調解除	ESC F
二重印字指定	ESC G
二重印字解除	ESC H
文字スタイル選択	ESC q
イタリック指定	ESC 4
イタリック解除	ESC 5
一括指定	ESC !

ANK テキスト処理

機　能	コマンド
12CPI 指定	ESC M
10CPI 指定	ESC P
15CPI 指定	ESC g
国際文字選択	ESC R
スーパー / サブスクリプト指定	ESC S
スーパー / サブスクリプト解除	ESC T
文字品位選択	ESC x
書体選択	ESC k
プロポーション指定 / 解除	ESC p
文字コード表選択	ESC t
ダウンロード文字セット指定 / 解除	ESC %
ダウンロード文字定義	ESC &
文字セットコピー	ESC :
文字間スペース量指定	ESC SP
縦倍拡大指定 / 解除	ESC w
縮小指定	SI
縮小解除	DC2
アンダーライン指定 / 解除	ESC -

漢字テキスト処理

機　能	コマンド
縦書き指定	FS J
横書き指定	FS K
半角縦書き指定 2 文字指定	FS D
4 倍角指定 / 解除	FS W
漢字アンダーライン指定 / 解除	FS -
漢字一括指定	FS !
漢字モード指定	FS &
漢字モード解除	FS .
半角文字指定	FS SI
半角文字解除	FS DC2
1/4 角文字指定	FS r
漢字書体選択	FS k
外字定義	FS 2
全角文字スペース量設定	FS S
半角文字スペース量設定	FS T

補助機能

機　能	コマンド
初期化	ESC @
カットシートフィーダ制御	ESC EM
デバイスコントロール 1	DC1
デバイスコントロール 3	DC3
上位側コントロール解除	ESC 6
上位側コントロール指定	ESC 7
位置揃え指定	ESC a
VFU タブ位置設定	ESC b
VFU チャンネル選択	ESC /
半角文字スペース量補正	FS U
半角文字スペース量補正解除	FS V
データ抹消	CAN
一文字削除	DEL
後退	BS
MSB=0 指定	ESC =
MSB=1 指定	ESC >
MSB コントロール解除	ESC #

ビットイメージ処理

機　能	コマンド
ビットイメージ選択	ESC *
ビットイメージ変換	ESC ?
8 ドット単密度ビットイメージ	ESC K
8 ドット倍密度ビットイメージ	ESC L
8 ドット倍速倍密度ビットイメージ	ESC Y
8 ドット 4 倍密度ビットイメージ	ESC Z

ESC/P エミュレーションモードの初期状態

項　目	初期化状態
ページ長	メニューで設定した用紙サイズ
ミシン目スキップ	解除
右マージン	用紙サイズの右端または 136 桁（10CPI の文字幅による）*
左マージン	0
改行量	1/6 インチ / 行
水平タブ位置	8 文字毎の水平タブ
垂直タブ位置	無指定
文字ピッチ	10 文字 / インチ
プロポーショナル	解除
英数カナ文字書体	ローマンまたはサンセリフ *
文字品位	高品位
国際文字選択	日本
文字コード表	カタカナコードまたは拡張グラフィックス *
文字間スペース量	0
文字装飾	解除
縮小	解除
漢字モード	解除
漢字書体	平成明朝体または平成角ゴシック体 *
縦書き／横書き	横書き
全角文字／半角文字／1/4 角文字	全角文字
全角文字の左右スペース量	左スペース量：0　右スペース量：3（180dpi 相当）
半角文字の左右スペース量	左スペース量：0　右スペース量：2（180dpi 相当）
1/4 角文字の左右スペース量	左スペース量：0　右スペース量：2（180dpi 相当）
漢字装飾	解除

*：メニュー設定によります。

付録

仕様

文字コード表（PostScript3 エミュレーションモード）（B840dn のみ）

注!

- ***-83pv-RKSJ-H は、主に Macintosh で使用します。（*** はフォント名）
- ***-90ms-RKSJ-H、***-RKSJ-H および ***-Ext-RKSJ-H は、主に Windows で使用します。（*** はフォント名）
- プリンタの文字コード表にない文字は、出力できなかったり、文字化けするなど、思わぬ結果になることがあります。
- アプリケーションソフトを使用して印刷する場合、アプリケーションソフトは独自の文字コード表を使用することがあります。
- 漢字コード表は「ソフトウェア CD-ROM」の以下のフォルダに PDF ファイルで入っています。
  Windows：［Misc］-［KanjiCode］フォルダ
  Macintosh：［漢字コード表］フォルダ
- 各 PDF ファイルが示すプリンタのフォントは以下のとおりです。

ファイル名（Windows）	ファイル名（Macintosh）	プリンタフォント名
HG-83pv.pdf	HeiseiKakuGo-W5-83pv-RKSJ.pdf	HeiseiKakuGo-W5-83pv-RKSJ-H
HG-90ms.pdf	HeiseiKakuGo-W5-90ms-RKSJ.pdf	HeiseiKakuGo-W5-90ms-RKSJ-H
HGExRKSJ.pdf	HeiseiKakuGo-W5-Ext-RKSJ.pdf	HeiseiKakuGo-W5-Ext-RKSJ-H
HG-RKSJ.pdf	HeiseiKakuGo-W5-RKSJ.pdf	HeiseiKakuGo-W5-RKSJ-H
HM-83pv.pdf	HeiseiMin-W3-83pv-RKSJ.pdf	HeiseiMin-W3-83pv-RKSJ-H
HM-90ms.pdf	HeiseiMin-W3-90ms-RKSJ.pdf	HeiseiMin-W3-90ms-RKSJ-H
HMExRKSJ.pdf	HeiseiMin-W3-Ext-RKSJ.pdf	HeiseiMin-W3-Ext-RKSJ-H
HM-RKSJ.pdf	HeiseiMin-W3-RKSJ.pdf	HeiseiMin-W3-RKSJ-H

欧文標準

Low code（横）／High code（縦）

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0																
1																
2		!	"	#	$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/
3	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
4	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
5	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	\	]	^	_
6	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
7	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{	|	}	~	
8																
9																
A		¡	¢	£	⁄	¥	ƒ	§	¤	'	"	«	‹	›	ﬁ	ﬂ
B		–	†	‡	·		¶	•	‚	„	”	»	…	‰		¿
C		`	´	ˆ	˜	¯	˘	˙	¨		˚	¸		˝	˛	ˇ
D	—															
E		Æ		ª					Ł	Ø	Œ	º				
F		æ				ı			ł	ø	œ	ß				

Symbol

Low code (columns) / High code (rows)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0																
1																
2		!	∀	#	∃	%	&	∋	(	)	∗	+	,	−	.	/
3	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
4	≅	Α	Β	Χ	Δ	Ε	Φ	Γ	Η	Ι	ϑ	Κ	Λ	Μ	Ν	Ο
5	Π	Θ	Ρ	Σ	Τ	Υ	ς	Ω	Ξ	Ψ	Ζ	[	∴	]	⊥	_
6	‾	α	β	χ	δ	ε	φ	γ	η	ι	ϕ	κ	λ	μ	ν	ο
7	π	θ	ρ	σ	τ	υ	ϖ	ω	ξ	ψ	ζ	{	|	}	∼	
8																
9																
A	€	ϒ	′	≤	⁄	∞	ƒ	♣	♦	♥	♠	↔	←	↑	→	↓
B	°	±	″	≥	×	∝	∂	•	÷	≠	≡	≈	…	⏐	⎯	↵
C	ℵ	ℑ	ℜ	℘	⊗	⊕	∅	∩	∪	⊃	⊇	⊄	⊂	⊆	∈	∉
D	∠	∇	®	©	™	∏	√	⋅	¬	∧	∨	⇔	⇐	⇑	⇒	⇓
E	◊	〈	®	©	™	∑	⎛	⎜	⎝	⎡	⎢	⎣	⎧	⎨	⎩	⎪
F		〉	∫	⌠	⎮	⌡	⎞	⎟	⎠	⎤	⎥	⎦	⎫	⎬	⎭	

ZapfDingbats

Low code (columns) / High code (rows)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0																
1																
2		✁	✂	✃	✄	☎	✆	✇	✈	✉	☛	☞	✌	✍	✎	✏
3	✐	✑	✒	✓	✔	✕	✖	✗	✘	✙	✚	✛	✜	✝	✞	✟
4	✠	✡	✢	✣	✤	✥	✦	✧	★	✩	✪	✫	✬	✭	✮	✯
5	✰	✱	✲	✳	✴	✵	✶	✷	✸	✹	✺	✻	✼	✽	✾	✿
6	❀	❁	❂	❃	❄	❅	❆	❇	❈	❉	❊	❋	●	❍	■	❏
7	❐	❑	❒	▲	▼	◆	❖	◗	❘	❙	❚	❛	❜	❝	❞	
8	❨	❩	❪	❫	❬	❭	❮	❯	❰	❱	❲	❳	❴	❵		
9																
A		❡	❢	❣	❤	❥	❦	❧	♣	♦	♥	♠	①	②	③	④
B	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	❶	❷	❸	❹	❺	❻	❼	❽	❾	❿
C	➀	➁	➂	➃	➄	➅	➆	➇	➈	➉	➊	➋	➌	➍	➎	➏
D	➐	➑	➒	➓	➔	→	↔	↕	➘	➙	➚	➛	➜	➝	➞	➟
E	➠	➡	➢	➣	➤	➥	➦	➧	➨	➩	➪	➫	➬	➭	➮	➯
F		➱	➲	➳	➴	➵	➶	➷	➸	➹	➺	➻	➼	➽	➾	

文字コード表（PCL エミュレーションモード）

注！

- アプリケーションソフトを使用して印刷する場合、アプリケーションは独自の文字コード表を使用することがあります。
- 漢字コード表は「ソフトウェア CD-ROM」の以下のフォルダに PDF ファイルで入っています。
- Windows：［Misc］-［KanjiCode］フォルダ
- 各 PDF ファイルが示すプリンタのフォントは以下のとおりです。

ファイル名（Windows）	プリンタフォント名
平成角ゴ .pdf	平成角ゴシック
平成明朝 .pdf	平成明朝

シンボルセット

PC-8
PC-8 Dan/Nor
PC-8 Grk
PC-8 TK
PC-775
PC-850
PC-851 Grk
PC-852
PC-855
PC-857 TK
PC-858
PC-862 Heb
PC-864 L/A
PC-866
PC-866 Ukr
PC-869
PC-1004
Pi Font
Plska Mazvia
PS Math
PS Text
Roman-8
Roman-9
Roman Ext
Serbo Croat1
Serbo Croat2
Spanish
Ukrainian
VN Int'l
VN Math
VN US
Win 3.0
Win 3.1 Arb
Win 3.1 L/G
Win 3.1 Blt
Win 3.1 Cyr
Win 3.1 Grk
Win 3.1 Heb
Win 3.1 L1
Win 3.1 L2
Win 3.1 L5
Wingdings
Dingbats MS
Symbol
OCR-A
OCR-B
OKI-OCRB
HP ZIP
USPSFIM
USPSSTP
USPSZIP
Arabic-8
Bulgarian
CWI Hung
DeskTop
German
Greek-437
Greek-437 Cy
Greek-737
Greek-8
Greek-928
Hebrew NC
Hebrew OC
Hebrew-7
Hebrew-8
IBM-437
IBM-850
IBM-860
IBM-863
IBM-865
ISO Dutch
ISO L1
ISO L2
ISO L4
ISO L5
ISO L6
ISO L9
ISO Swedish1
ISO Swedish2
ISO Swedish3
ISO-2 IRV
ISO-4 UK
ISO-6 ASC
ISO-10 S/F
ISO-11 Swe
ISO-14 JASC
ISO-15 Ita
ISO-16 Por
ISO-17 Spa
ISO-21 Ger
ISO-25 Fre
ISO-57 Chi
ISO-60 Nor
ISO-61 Nor
ISO-69 Fre
ISO-84 Por
ISO-85 Spa
ISO-Cyr
ISO-Grk
ISO-Hebrew
Kamenicky
Legal
Math-8
MC Text
MS Publish
PC Ext D/N
PC Ext US
PC Set1
PC Set2 D/N
PC Set2 US
WIN3.1J

標準欧文（PC-8）

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0		►		0	@	P	`	p	Ç	É	á	░	└	╨	α	≡
1	☺	◄	!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	▒	┴	╤	ß	±
2	☻	↕	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	▓	┬	╥	Γ	≥
3	♥	‼	#	3	C	S	c	s	â	ô	ú	│	├	╙	π	≤
4	♦	¶	$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	┤	─	╘	Σ	⌠
5	♣	§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	╡	┼	╒	σ	⌡
6	♠	▬	&	6	F	V	f	v	å	û	ª	╢	╞	╓	µ	÷
7	•	↨	'	7	G	W	g	w	ç	ù	º	╖	╟	╫	τ	≈
8	◘	↑	(	8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	╕	╚	╪	Φ	°
9	○	↓	)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	⌐	╣	╔	┘	Θ	∙
A	◙	→	*	:	J	Z	j	z	è	Ü	¬	║	╩	┌	Ω	·
B	♂	←	+	;	K	[	k	{	ï	¢	½	╗	╦	█	δ	√
C	♀	∟	,	<	L	\	l	|	î	£	¼	╝	╠	▄	∞	ⁿ
D	♪	↔	-	=	M	]	m	}	ì	¥	¡	╜	═	▌	φ	²
E	♫	▲	.	>	N	^	n	~	Ä	Pt	«	╛	╬	▐	ε	■
F	☼	▼	/	?	O	_	o	⌂	Å	ƒ	»	┐	╧	▀	∩	

Symbol

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0				0	≅	Π	‾	π				°	ℵ	∠	◊	
1			!	1	Α	Θ	α	θ			ϒ	±	ℑ	∇	〈	〉
2			∀	2	Β	Ρ	β	ρ			′	″	ℜ	®	®	∫
3			#	3	Χ	Σ	χ	σ			≤	≥	℘	©	©	⌠
4			∃	4	Δ	Τ	δ	τ			⁄	×	⊗	™	™	⎮
5			%	5	Ε	Υ	ε	υ			∞	∝	⊕	∏	∑	⌡
6			&	6	Φ	ς	ϕ	ϖ			ƒ	∂	∅	√	⎛	⎞
7			∍	7	Γ	Ω	γ	ω			♣	•	∩	⋅	⎜	⎟
8			(	8	Η	Ξ	η	ξ			♦	÷	∪	¬	⎝	⎠
9			)	9	Ι	Ψ	ι	ψ			♥	≠	⊃	∧	⎡	⎤
A			∗	:	ϑ	Ζ	φ	ζ			♠	≡	⊇	∨	⎢	⎥
B			+	;	Κ	[	κ	{			↔	≈	⊄	⇔	⎣	⎦
C			,	<	Λ	∴	λ	|			←	…	⊂	⇐	⎧	⎫
D			−	=	Μ	]	μ	}			↑	⏐	⊆	⇑	⎨	⎬
E			.	>	Ν	⊥	ν	∼			→	⎯	∈	⇒	⎩	⎭
F			/	?	Ο	_	ο				↓	↵	∉	⇓	⎪	

Wingdings

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0				📁	🖎	🏱	♊	🞐	⓪	❺	▪	⌖	🕙	🙖	🡪	⇨
1			🖉	📂	✌	✈	♋	❑	①	❻	○	⌖	🕚	🙐	🡩	⇧
2			✂	📄	👌	☼	♌	❒	②	❼	⭘	⟡	🕛	🙑	🡫	⇩
3			✁	🗏	👍	💧	♍	⬧	③	❽	◉	⌑	⮰	🙒	🡬	⬄
4			👓	🗐	👎	❄	♎	⧫	④	❾	◎	⯑	⮱	🙓	🡭	⇳
5			🕭	🗄	☜	🕆	♏	◆	⑤	❿	🔿	✪	⮲	⌫	🡯	⬁
6			🕮	⌛	☞	✞	♐	❖	⑥	🙢	◯	✰	⮳	⌦	🡮	⬀
7			🕯	🖮	☝	🕈	♑	⬥	⑦	🙠	▪	🕐	⮴	⮘	🡸	⬃
8			🕿	🖰	☟	✠	♒	⌧	⑧	🙡	◻	🕑	⮵	⮚	🡺	⬂
9			✆	🖲	✋	✡	♓	⍓	⑨	🙣	🟂	🕒	⮶	⮙	🡹	🢬
A			🖂	💻	☺	☪	🙰	⌘	⑩	🙞	✦	🕓	⮷	⮛	🡻	🢭
B			🖃	🖴	😐	☯	🙵	🏵	⓿	🙜	★	🕔	🙪	⮈	🡼	🗶
C			📪	🖫	☹	ॐ	●	🏶	❶	🙝	✶	🕕	🙫	⮊	🡽	✔
D			📫	🖬	💣	☸	❍	🙶	❷	🙟	✴	🕖	🙕	⮉	🡿	🗷
E			📬	✇	☠	♈	■	🙷	❸	·	✹	🕗	🙔	⮋	🡾	🗹
F			📭	✍	🏳	♉	□		❹	•	✵	🕘	🙗	🡨	⇦	⊞

文字コード表（ESC/P エミュレーションモード）

ESC/P に準拠した以下の文字コードをもっています。
文字コードの詳細は、「EPSON ESC/P リファレンスマニュアル（セイコーエプソン株式会社）」をご覧ください。

カタカナコード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			SP	0	@	P	`	p	▁	┴		ー	タ	ミ	═	╳
1		DC1	!	1	A	Q	a	q	▂	┬	。	ア	チ	ム	╞	円
2		DC2	"	2	B	R	b	r	▃	┤	「	イ	ツ	メ	╪	年
3		DC3	#	3	C	S	c	s	▄	├	」	ウ	テ	モ	╡	月
4		DC4	$	4	D	T	d	t	▅	‾	、	エ	ト	ヤ	◢	日
5			%	5	E	U	e	u	▆	─	・	オ	ナ	ユ	◣	時
6			&	6	F	V	f	v	▇	│	ヲ	カ	ニ	ヨ	◥	分
7	BEL		'	7	G	W	g	w	█	▕	ァ	キ	ヌ	ラ	◤	秒
8	BS	CAN	(	8	H	X	h	x	▏	┌	ィ	ク	ネ	リ	♠	〒
9	HT	EM	)	9	I	Y	i	y	▎	┐	ゥ	ケ	ノ	ル	♥	市
A	LF		*	:	J	Z	j	z	▍	└	ェ	コ	ハ	レ	♦	区
B	VT	ESC	+	;	K	[	k	{	▌	┘	ォ	サ	ヒ	ロ	♣	町
C	FF	FS	,	<	L	¥	l	¦	▋	╭	ャ	シ	フ	ワ	●	村
D	CR		-	=	M	]	m	}	▊	╮	ュ	ス	ヘ	ン	○	人
E	SO		.	>	N	^	n	~	▉	╰	ョ	セ	ホ	゛	╱	░
F	SI		/	?	O	_	o	DEL	┼	╯	ッ	ソ	マ	゜	╲	

	23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	7C	7D	7E
アメリカ	#	$	@	[	＼	]	^	`	{	¦	}	~
フランス	#	$	à	°	ç	§	^	`	é	ù	è	¨
ドイツ	#	$	§	Ä	Ö	Ü	^	`	ä	ö	ü	ß
イギリス	£	$	@	[	＼	]	^	`	{	¦	}	~
デンマーク 1	#	$	@	Æ	Ø	Å	^	`	æ	ø	å	~
スウェーデン	#	¤	É	Ä	Ö	Å	Ü	é	ä	ö	å	ü
イタリア	#	$	@	°	＼	é	^	ù	à	ò	è	ì
スペイン 1	Pt	$	@	¡	Ñ	¿	^	`	¨	ñ	}	~
日本	#	$	@	[	¥	]	^	`	{	¦	}	~
ノルウェー	#	¤	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
デンマーク 2	#	$	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
スペイン 2	#	$	á	¡	Ñ	¿	é	`	í	ñ	ó	ú
ラテンアメリカ	#	$	á	¡	Ñ	¿	é	ü	í	ñ	ó	ú

拡張グラフィックスコード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			SP	0	@	P	`	p	Ç	É	á	░	└	╨	α	≡
1		DC1	!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	▒	┴	╤	β	±
2		DC2	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	▓	┬	╥	Γ	≥
3		DC3	#	3	C	S	c	s	â	ô	ú	│	├	╙	π	≤
4		DC4	$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	┤	─	╘	Σ	⌠
5		§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	╡	┼	╒	σ	⌡
6			&	6	F	V	f	v	å	û	ª	╢	╞	╓	µ	÷
7	BEL		'	7	G	W	g	w	ç	ù	º	╖	╟	╫	τ	≈
8	BS	CAN	(	8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	╕	╚	╪	Φ	°
9	HT	EM	)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	⌐	╣	╔	┘	θ	•
A	LF		*	:	J	Z	j	z	è	Ü	¬	║	╩	┌	Ω	·
B	VT	ESC	+	;	K	[	k	{	ï	¢	½	╗	╦	█	δ	√
C	FF	FS	,	<	L	¥	l	¦	î	£	¼	╝	╠	▄	∞	ŋ
D	CR		-	=	M	]	m	}	ì	¥	¡	╜	═	▌	φ	^{2}
E	SO		.	>	N	^	n	~	Ä	Pt	«	╛	╬	▐	ε	■
F	SI		/	?	O	_	o	DEL	Å	ƒ	»	┐	╧	▀	∩	

	23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	7C	7D	7E
アメリカ	#	$	@	[	\	]	^	`	{	¦	}	~
フランス	#	$	à	°	ç	§	^	`	é	ù	è	¨
ドイツ	#	$	§	Ä	Ö	Ü	^	`	ä	ö	ü	ß
イギリス	£	$	@	[	\	]	^	`	{	¦	}	~
デンマーク１	#	$	@	Æ	Ø	Å	^	`	æ	ø	å	~
スウェーデン	#	¤	É	Ä	Ö	Å	Ü	é	ä	ö	å	ü
イタリア	#	$	@	°	\	é	^	ù	à	ò	è	ì
スペイン１	Pt	$	@	¡	Ñ	¿	^	`	¨	ñ	}	~
日本	#	$	@	[	¥	]	^	`	{	¦	}	~
ノルウェー	#	¤	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
デンマーク２	#	$	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
スペイン２	#	$	á	¡	Ñ	¿	é	`	í	ñ	ó	ú
ラテンアメリカ	#	$	á	¡	Ñ	¿	é	ü	í	ñ	ó	ú

消耗品・メンテナンス品・オプション一覧

これらの消耗品、オプションは、お近くの販売店でお求めください。

品　名		型　名	内　容
EP トナーカートリッジ		EPC-M3B1	EP トナーカートリッジ
EP トナーカートリッジ（大）		EPC-M3B2	EP トナーカートリッジ（大容量）
メンテナンスキット		MKT-M3B	メンテナンスキット（定着器ユニット、転写ローラ）
給紙ローラセット（1st トレイ用）		RS-M3A	給紙ローラ（トレイ 1 用）
給紙ローラセット（2nd トレイ用）		RS-M3B	給紙ローラ（トレイ 2/ トレイ 3 用）
給紙ローラセット（MPT 用）		RS-C3F	給紙ローラ（マルチパーパストレイ用）
セカンドトレイユニット		TRY-M3C1	セカンドトレイユニット ※1
両面印刷ユニット		DXU-M3B	両面印刷ユニット（B820n のみ ※2）
256MB 増設メモリ		MEM256G	増設メモリ（256MB）
512MB 増設メモリ		MEM512D	増設メモリ（512MB）
SD メモリーカード		SDC-A1	SD メモリーカード（16GB）
カード認証キット M1		JCK-M1	IC カード認証用 SD メモリーカードキット
エクセレントペーパー	A4	PPR-DA4TDB	A4 用紙、500 枚包× 5 束 / 箱
	A3	PPR-DA3TDB	A3 用紙、500 枚包× 3

品　名		型　名	内　容
エクセレントホワイト	A4	PPR-CA4NA	A4 用紙、250 枚包× 8 束 / 箱
	A3	PPR-CA3NA	A3 用紙、250 枚包× 6
	A4 厚口	PPR-CA4DA	両面印刷用 A4 用紙、250 枚包× 8 束 / 箱
	A3 厚口	PPR-CA3DA	両面印刷用 A3 用紙、200 枚包× 6

※ 1　B840dn は、セカンドトレイを 2 つ重ねて、セカンド / サードトレイユニットとして使用できます。

※ 2　B840dn は、両面印刷ユニットを標準装備しています。

注 !

- 用紙の保管方法は、「用紙の保管方法」（セットアップ編）を参照してください。
- EP トナーカートリッジについては、以下の注意事項をご覧ください。
  - 商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正品をご使用ください。
    純正品以外をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
    純正品以外をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保証期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）
  - 開封後 1 年以上経過すると印刷品位が低下します。
  - ご使用になるまで、開封しないでください。
  - 直射日光をさけ、温度 : 0 ～ 35 ゜C、湿度 : 20 ～ 85%RH 範囲にある場所で保管してください。
  - 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化したりする場所では保管しないでください。
  - 幼児の手が届かない所に保管してください。
- メンテナンス品［メンテナンスキット（定着器ユニット、転写ローラ）、給紙ローラセット］、消耗品（EP トナーカートリッジ）、用紙等は無償保証規定の対象とはなりません。

プリントジョブアカウンティングの使用について

- プリントジョブアカウンティングソフトウェアのバージョンアップなどにより、本項の記述と異なる場合があります。

メモ
- プリンタがプリントジョブアカウンティングに追加されている場合は、メニューマップ印刷で「JobAccounting：ON」と印刷されます。

- 工場出荷時の状態で登録可能なユーザ ID 数、および保存可能ログ数

工場出荷時の状態で登録可能なユーザ ID 数、および保存可能なログ数は、以下のとおりです。ログの内容によっては、少なくなる場合があります。

SD メモリーカード	登録可能ユーザ ID 数	保存可能ログ数
なし	5000 ID	約 200 ログ
有り	5000 ID	約 5000 ログ

- Mac OS 9 でのユーザ名、ユーザ ID の設定方法

B840dn では、Mac OS 9 でのユーザ名、ユーザ ID の設定方法が「プリントジョブアカウンティング　ユーザーズマニュアル」に記述された方法と異なります。ユーザ名、ユーザ ID の設定は、右の手順で行います。

- 設定しないで印刷した場合、ユーザ名は空白、ユーザ ID は 0 でログに残ります。
- プリントジョブアカウンティングソフトウェアのバージョンアップなどにより、本項の記述と異なる場合があります。

メモ
- Mac OS X および Windows プリンタドライバでの設定方法は、「プリントジョブアカウンティング　ユーザーズマニュアル」をご覧ください。

- Mac OS 9 PS プリンタドライバ (B840dn のみ)

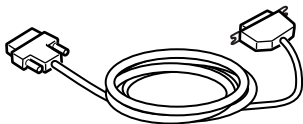
① ［ファイル］メニューの［デスクトップのプリント］を選択します。

② ［プラグイン初期設定］パネルで［プリントタイム･フィルタ］と［ジョブアカウント］にチェックをつけます。

③ ［ジョブアカウント］パネルでユーザ名、ユーザ ID を設定し、［設定の保存］をクリックします。

④ ［OK］をクリックし、ダイアログを閉じます。

パラレル接続で Windows にセットアップする

- プリンタケーブルは添付されていません。IEEEstd1284-1994 準拠の双方向パラレルケーブルを別途用意してください。

動作環境

- プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

Windows 7/Windows 7(64bit版)　日本語版
Windows Vista/Windows Vista(64bit版)　日本語版
Windows Server 2008/Windows Server 2008(64bit版)　日本語版
Windows XP/Windows XP(x64版)　日本語版
Windows Server 2003/Windows Server 2003(x64版)　日本語版
Windows 2000　日本語版

- 日本語以外の OS には対応していません。
- MS-DOS および Windows のコマンドプロンプト /DOS プロンプトでは動作しません。

- コンピュータのパラレルポートの BIOS 設定を「ECP」モードにすると、データ転送速度が向上する場合があります。設定方法はコンピュータの製造元にお問い合わせください。
- パラレルケーブルはシールドされたものをお使いください。(最長 1.8m)

ここでは、Windows 7 を例にしています。OS によって画面や操作手順が異なる場合があります。

プリンタドライバをインストールする。

① プリンタの操作パネルで［セントロ］を［ユウコウ］に設定します。

☞　「パラレルインタフェースを有効にする」(96 ページ)

② プリンタの電源を OFF にします。

③ パラレルケーブルがコンピュータから抜いてあることを確認します。

④ コンピュータの電源を入れます。

⑤「ソフトウェア CD-ROM」をコンピュータに挿入します。

⑥［自動再生］が表示されたら、［setup.exe の実行］をクリックします。

［ユーザー　アカウント制御］ダイアログが表示されたら、［はい］をクリックします。(Windows Vista の場合は、［続行］をクリックします。)

⑦ お使いのプリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

⑧ 使用許諾契約を読んで、［同意する］をクリックします

⑨［ドライバのインストール］の下の［かんたんインストール（ローカル接続）］を選択します。

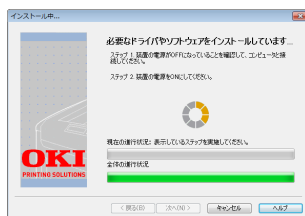
メモ
- ［かんたんインストール（ローカル接続）］では、お使いの OS に対応するドライバがすべてインストールされます。インストールするドライバを手動で選択したい場合は、［詳細インストール（プリンタ）］を選択し、画面に表示される指示に従ってください。

⑩［次へ］をクリックします。インストールが開始されます。

⑪［Windows セキュリティ］ダイアログが表示されたら、［このドライバー ソフトウェアをインストールします］をクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003 の場合は、［ハードウェアのインストール］ダイアログが表示されたら、［続行］をクリックします。

Windows 2000 の場合は、［デジタル署名が見つかりませんでした］ダイアログが表示されたら、［はい］をクリックします。

⑫本機をコンピュータに接続して、本機の電源を入れることを促す指示が表示されたら、本機とコンピュータをパラレルケーブルで接続し、本機の電源を入れます。

画面に表示される指示に従って、インストールを完了します。

⑬［インストールの完了］画面が表示されたら、［完了］をクリックします。

⑭ Windows 7/Windows Server 2008 R2 では、［スタート］-［デバイスとプリンター］を選択します。

Windows Vista/Windows Server 2008 では、［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。

Windows XP では、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows Server 2003 では、［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。

Windows 2000 では、［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

⑮ OKI B840 アイコンを右クリックし、メニュー項目の 1 つを選択し、インストールしたすべてのドライバがサブメニューに表示されていることを確認します。

Windows Vista/Windows Server 2008/Windows XP/Windows Server 2003/Windows 2000 では、各ドライバを表すアイコンが表示されていることを確認します。

⑯「ソフトウェア CD-ROM」をコンピュータから取り出します。

これでセットアップは完了です。

セットアップがうまくいかないとき

• プリンタアイコンが作成されているが、印刷できない場合

プリンタドライバの印刷先のポートが正しく設定されていません。以下の手順に従って設定を確認します。

① Windows 7/Windows Server 2008 R2 では、[スタート] - [デバイスとプリンター] を選択します。

Windows Vista/Windows Server 2008 では、[スタート] - [コントロールパネル] を選択し、[プリンタ] をクリックします。

Windows XP では、[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] を選択します。

Windows Server 2003 では、[スタート] - [プリンタと FAX] を選択します。

Windows 2000 では、[スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

② プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックして [プロパティ]（Windows 7 以降では [プリンターのプロパティ] ）を選択します。

③ [ポート] タブの [印刷するポート] で、接続先のポートを下記の設定にします。

パラレルケーブルで接続する場合 [LPT1]

• パラレル接続でセットアップできないときには

現　象	対処方法
コンピュータが双方向パラレルインタフェースをサポートしていません。	双方向パラレルインタフェースをサポートしているコンピュータを使用してください。
パラレルケーブルが規格に合っていない可能性があります。	IEEEstd1284-1994 準拠の双方向パラレルケーブルを使用してください。

現　象	対処方法
インタフェースが無効になっています。	工場出荷時の設定では、[セントロ] は無効になっています。プリンタのユーザメニューの [セントロ] を [ユウコウ] にしてください。 詳しい手順は、「パラレルインターフェースを有効にする」（96 ページ）をご覧ください。
セットアップ手順が間違っています。	この章の手順に従って、もう一度初めからセットアップしてください。
パラレルケーブルが外れています。	パラレルケーブルを差し込んでください。
パラレルケーブルに問題があります。	予備のパラレルケーブルがあれば取り替えてみてください。
切替器、バッファ、延長ケーブルなどを使用しています。	プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
セットアップの途中で画面に [検索場所の指定]、[場所の指定] が表示されます。	「ソフトウェア CD-ROM」の中のプリンタドライバのフォルダを指定してください。 例：「E:¥Drivers¥JPN¥PCL」 （ここでは CD-ROM ドライブが E：で、プリンタドライバが PCL の場合を例にしています。）
セットアップを中断しました。	手順に従って、もう一度初めからセットアップしてください。

UNIX、Linux で使用する場合（B840dn）

LPD プロトコルを利用します

TCP/IP の LPD プロトコル（lpr, lp コマンド）を使用して印刷する方法を説明します。lpr, lp コマンドの詳細は UNIX のマニュアルをご覧ください。

- LPD について

LPD（Line Printer Daemon）はネットワーク上のプリンタに印刷するためのプロトコルです。

- 論理プリンタについて

本プリンタには 3 つの論理プリンタがあります。

論理プリンタ	機　能
lp	PostScript または PCL 形式のファイルを印刷する場合
sjis	シフト JIS 漢字コードのテキストファイルを印刷する場合
euc	euc 漢字コードのテキストファイルを印刷する場合

注!
- sjis, euc はポストスクリプトプリンタのみの機能です。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ　: B840dn
IP アドレス　: 192.168.0.2
MAC アドレス　: 00:80:87:84:9C:9B

- UNIX を設定し印刷します

Sun Solaris2.6 および 8 の場合

注!
- スーパーユーザの権限が必要です。
- OpenWindows 上より Admintool を使ってリモートプリンタを登録する方法は、出力先とキューの名称が同一になるため本プリンタでは利用できません。リモートプリンタの登録は以下の方法で行ってください。
- Solaris 2.x はシステムの仕様上、リモートプリンタとの接続が長時間滞った場合にエラーとみなし、強制切断するようになっています。従って、印刷中に用紙切れやオフラインなどのエラーによって待ち時間が発生した場合には印刷が打ち切られてしまいます。

① UNIX に管理者（root）でログインします。

② /etc/hosts ファイルにプリンタの IP アドレスとホスト名を登録します。

```
192.168.0.2 ML
```

③ ping コマンドで接続を確認します。

```
# ping ML
```

④ プリントサーバを登録します。

```
# lpadmin -p ML_lp -m netstandard -o protocol=bsd
-o dest=ML:lp -v /dev/null
```

注!
- 「：」に続く「lp」が論理プリンタになります。
- 印刷するファイル形式によりプリンタタイプやファイル内容形式を設定する必要があります。詳細は OS 付属のマニュアルをご覧ください。

⑤ プリントキューを有効にします。

```
#/usr/sbin/accept ML_lp
#/usr/bin/enable ML_lp
```

付録

⑥ 印刷します。

```
# lp -d ML_lp〈ファイル名〉
```

注！
- バナーページが不要な場合は以下のコマンドを使用します。

```
# lp -d ML_lp -o nobanner
```

⑦ 印刷要求を取り消します。

```
# cancel ML_lp-〈ジョブ番号〉
```

⑧ プリンタの状態を確認します。

```
# lpstat -p ML_lp
```

注！
- UNIX の仕様により正常に表示できない場合があります。

HP-UX9.X および 10.X の場合

注！
- スーパーユーザの権限が必要です。
- HP-UX9.03 を例にしています。

① UNIX に管理者（root）でログインします。

② /etc/hosts ファイルにプリンタの IP アドレスとホスト名を登録します。

```
192.168.0.2 ML
```

③ ping コマンドで接続を確認します。

```
# ping ML
```

④ 使用している HP-UX マシンに、リモートスプーラが設定されていないときは以下の設定を行ってください。

（1）プリンタースプーラを停止します。

```
#/usr/lib/lpshut
```

（2）/etc/inetd.conf ファイルに以下の行を追加し、リモートスプーラを登録します。

```
printer stream tcp nowait root
/usr/lib/rlpdaemon rlpdaemon -i
```

（3）inetd を再起動します。

```
#/etc/inetd -c
```

⑤ プリントキューを設定します。

```
#/usr/lib/lpadmin -pML_lp -mrmodel -ormML -orplp
-ocmrcmodel -osmrsmodel -ob3 -v/dev/null
```

注！
- 「-p」に続く「ML_lp」がプリントキュー名、「-orm」に続く「ML」がホスト名、「-orp」に続く「lp」が論理プリンタ名になります。

⑥ プリントキューを有効にします。

```
#/usr/lib/accept ML_lp
#/usr/bin/enable ML_lp
```

⑦ プリンタスプーラを起動します。

```
#/usr/lib/lpsched
```

⑧ 印刷します。

```
# lp -d ML_lp〈ファイル名〉
```

⑨ 印刷要求を取り消します。

```
# cancel ML_lp-〈ジョブ番号〉
```

⑩ プリンタの状態を確認します。

```
# lpstat -p ML_lp
```

注！ • UNIX の仕様により正常に表示できない場合があります。

FTP プロトコルを利用します

TCP/IP の FTP プロトコル（ftp コマンド）を使用して印刷する方法を説明します。
ftp コマンドの詳細は UNIX のマニュアルをご覧ください。

• FTP について

FTP（File Transfer Protocol）はネットワーク上のホストにファイルを転送するためのプロトコルです。

• 論理ディレクトリについて

本プリンタには 3 つの論理ディレクトリがあります。

論理プリンタ	機 能
/lp	PostScript または PCL 形式のファイルを印刷する場合
/sjis	シフト JIS 漢字コードのテキストファイルを印刷する場合
/euc	euc 漢字コードのテキストファイルを印刷する場合

注！ • sjis, euc はポストスクリプトプリンタのみの機能です。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ　: B840dn
IP アドレス　: 192.168.0.2
MAC アドレス　: 00:80:87:84:9C:9B

付録

付録

• 印刷します

① プリンタにログインします。

• 「Name」と「Password」にどのような値を入力しても印刷可能です。ただし、「Name」が「root」の場合は「Password」が必要となります。初期値は「MAC アドレスの英数字下 6 桁」です。

```
#ftp 192.168.0.2
Connected to 192.168.0.2
220 EthernetBoard OkiLAN 9300e Ver 00.06 FTP Server.
User (192.168.0.2:none):root
331 Password required.
Password:
230 user Logged in.
Remote system type is FTP.
ftp>
```

② 転送先ディレクトリへ移動します。

• ルートディレクトリへのファイル転送はできません。

```
ftp>cd /lp
250 Command OK.
ftp>pwd
257"/lp" is current directory.
ftp>
```

③ 転送モードを設定します。

• 転送モードには、ファイルの内容をそのまま出力する「BINARY モード」と、LF コードを CR+LF コードに変換する「ASCII モード」の 2 種類があります。プリンタドライバで作成したファイルを転送する場合は、「BINARY モード」を使用します。

```
ftp> type binary
200 Type set to I.
ftp> type
Using binary mode to transfer files.
ftp>
```

④ 印刷します。

例 1）印刷データ「test.prn」を転送する場合

```
ftp> put test.prn
```

例 2）印刷データを絶対パス「/users/test/test.prn」付きで指定して転送する場合

```
ftp> put /users/test/test.prn
```

⑤ ログアウトします。

```
ftp> quit
```

• quote コマンドの「stat」を使って、クライアントの IP アドレス、ログインユーザ名、転送モードの 3 つの状態を確認することができます。また、stat の後に論理ディレクトリ（lp, sjis, euc）を指定すると、プリンタの状態を確認することができます。

```
ftp> quote stat
211-FTP server status:
Connected to: 192,168,0,3,5,112
User logged in: root
Transfer type: BINARY
Data connection: Closed.
211 End of status.
ftp>

ftp> quote stat /lp
211-FTP directory status:
Ready
211 End of status.
ftp>
```

索引

【か行】

【さ行】

【た行】

索引

索引

【な行】

【は行】

【ま行】

【や行】

【ら行】

【わ行】

オキページプリンタ
B820n/B840dn
ユーザーズマニュアル（応用編）

発行日　2010年 8月　第 2 版
発行者　株式会社 沖データ

44713501EE

株式会社 沖データ

お客様相談センター

0120-654-632

(携帯電話からは03-5846-5921)

受付時間　9:00～20:00 月曜日～金曜日
9:00～17:00 土曜日
（但し、祝日、年末年始等を除く）